

町田市における地域コミュニティの未来に関する共同研究

# 最終報告書 巻末資料

# 巻末資料の一覧

- 資料1. 研究経過年表  
・・・巻末資料 P3
- 資料2. 市民アンケート調査の単純集計、調査票、地区別集計  
・・・巻末資料 P8
- 1 調査の概要
  - 2 調査結果
  - 3 調査票
  - 4 地区別集計
- 資料3. 地域活動団体アンケート調査の単純集計、調査票  
・・・巻末資料 P90
- 1 調査の概要
  - 2 調査結果
  - 3 調査票
- 資料4. 町内会・自治会アンケート調査の単純集計、調査票  
・・・巻末資料 P121
- 1 調査の概要
  - 2 調査結果
  - 3 調査票
- 資料5. 他都市調査の概要  
・・・巻末資料 P151

訪問調査を行った各自治体におけるコミュニティ政策の特徴を簡潔に一覧表で示す。

## 資料 1

## 研究経過年表

## 1 研究委員会

No	開催	日程
1	2024 年度第 1 回研究委員会	2024 年 5 月 19 日
2	第 2 回研究委員会	2024 年 7 月 29 日
3	第 3 回研究委員会	2024 年 9 月 17 日
4	第 4 回研究委員会	2024 年 12 月 25 日
5	第 5 回研究委員会	2025 年 3 月 21 日
6	2025 年度第 1 回研究委員会	2025 年 6 月 19 日
7	第 2 回研究委員会	2025 年 8 月 4 日
8	第 3 回研究委員会	2025 年 11 月 7 日
9	第 4 回研究委員会	2026 年 1 月 9 日
10	第 5 回研究委員会	2026 年 3 月 3 日

## 2 庁内プロジェクトチーム（グループ会議）

No	開催	日程
1	研究事務局とプロジェクトチームメンバー懇談会	2025 年 4 月 24 日
2	市長とプロジェクトチームメンバー懇談会	2025 年 4 月 30 日
3	第 1 回 A グループ会議	2025 年 5 月 28 日
4	第 1 回 B グループ会議	2025 年 6 月 4 日
5	第 1 回 C グループ会議	2025 年 6 月 11 日
6	第 2 回 B グループ会議	2025 年 7 月 2 日
7	第 2 回 A グループ会議	2025 年 7 月 9 日
8	第 2 回 C グループ会議	2025 年 7 月 16 日
9	第 3 回 A グループ会議	2025 年 8 月 6 日
10	第 3 回 B グループ会議	2025 年 8 月 6 日
11	第 3 回 C グループ会議	2025 年 8 月 13 日
12	第 4 回 B グループ会議	2025 年 9 月 17 日
13	第 4 回 C グループ会議	2025 年 9 月 17 日
14	第 4 回 A グループ会議	2025 年 9 月 24 日

### 3 庁内検討

No	開催	日程
1	市長と研究代表者等懇談会	2024年4月4日
2	庁内12課ヒアリング	2024年5月9日
3	市長へ中間報告書提出・懇談会	2025年2月13日
4	市長へ最終報告書提出・懇談会	2026年2月27日

※ 研究事務局と市等の庁内打合せを別途実施

### 4 研究経過報告会（中間報告）

No	開催	日程
1	職員向け（参加69名）	2025年4月10日
2	全体会（参加70名）	2025年5月17日
3	鶴川地区（参加25名）	2025年6月1日
4	高ヶ坂・成瀬地区（参加24名）	2025年6月8日
5	忠生地区（参加19名）	2025年6月15日
6	町田第一地区（参加7名）	2025年6月29日
7	町田第二地区（参加11名）	2025年7月13日
8	南地区（参加25名）	2025年8月3日
9	玉川学園・南大谷地区（参加26名）	2025年8月17日
10	小山・小山ヶ丘地区（参加22名）	2025年8月24日
11	相原地区（参加11名）	2025年8月31日
12	木曾地区（参加13名）	2025年9月7日

### 5 会議傍聴・ヒアリング等

#### （1）地区協議会

No	地区	日程
1	忠生地区	2024年8月26日
2	南地区	2025年1月14日
3	小山・小山ヶ丘地区	2025年5月17日
4	原町田地区	2025年5月26日
5	木曾地区	2025年6月4日
6	鶴川地区	2025年6月5日
7	高ヶ坂・成瀬地区	2025年6月6日
8	玉川学園・南大谷地区	2025年6月8日
9	相原地区	2025年7月17日

## (2) 地区連合町内会・自治会

No	地区	日程
1	小山地区	2024年9月25日
2	木曾地区	2024年10月8日
3	町田第一地区	2024年10月9日
4	町田第二地区	2024年10月12日
5	南地区	2024年10月13日
6	高ヶ坂・成瀬地区	2024年11月13日
7	鶴川地区	2024年11月21日
8	相原地区	2024年12月4日
9	町内会・自治会役員情報交換会	2025年9月20日

## (3) 単一町内会・自治会

No	対象	日程
1	鶴川地区の単一町内会・自治会	2024年11月5日
2	町田第二地区の単一町内会・自治会	2024年12月9日

## (4) 青少年健全育成地区委員会

No	地区	日程
1	小山田地区	2024年10月29日
2	忠生第六地区	2024年11月19日
3	忠生第三地区	2024年12月5日
4	町田中央地区	2025年1月9日

## (5) 民生委員児童委員協議会

No	地区	日程
1	南第二地区	2024年9月25日
2	忠生第一地区	2024年9月26日
3	町田第一地区	2024年9月30日

## (6) 消防団

No	対象	日程
1	組織強化担当会議	2024年11月8日

### (7) まちづくり協議会

No	地区	日程
1	小山田桜台地区	2024年12月6日
2	玉川学園地区	2024年12月6日

### (8) 社会福祉協議会、地域活動サポートオフィス等

No	対象	日程
1	町田市社会福祉協議会	2024年8月27日
2	町田市地域活動サポートオフィス	2024年8月27日
3	地区社会福祉協議会（玉川学園地区）	2024年8月27日
4	まちだ福祉〇ごとサポートセンター 地域福祉コーディネーター	2025年1月7日
5	町田市国際交流センター	2025年5月30日

### (9) 冒険遊び場、子ども食堂

No	対象	日程
1	冒険遊び場（鶴川地区）	2024年10月18日
2	子ども食堂（町田地区）	2024年10月18日
3	冒険遊び場つなぐ会	2025年6月17日
4	子ども食堂（南地区）	2025年6月20日
5	冒険遊び場（せりがや地区）	2025年12月4日

### (10) その他コーディネーター等

No	対象	日程
1	ケアマネジャー（役員会）	2024年11月28日
2	ゼネラルボランティアコーディネーター（指導課）	2025年6月19日
3	生活支援コーディネーター（連絡会）	2025年6月20日
4	高齢者支援センター（南第三）	2025年7月9日
5	高齢者支援センター（堺第一）	2025年7月18日
6	高齢者支援センター（町田第三）	2025年7月22日
7	高齢者支援センター（忠生第一）	2025年7月29日

### (11) 集会施設

No	訪問・ヒアリング等	日程
1	玉川学園さくらんぼホール（施設管理委員会）	2025年12月2日
2	小野路公会堂（小野路町内会）	2025年12月5日

## 6 他都市調査

No	訪問・ヒアリング等	日程
1	青森市（浅虫地区及び油川地区）	2024年11月1日
2	横浜市瀬谷区民生委員児童委員協議会	2024年11月8日
3	大田区社会教育指導員	2024年11月18日
4	横浜市瀬谷区地域振興課（青少年指導員制度）	2025年2月13日
5	岩手県一関市 （まちづくり推進課、山目地区まちづくり協議会、 いちのせき市民活動センター）	2025年3月4日
6	香川県丸亀市（川西地区、飯山南地区、岡田地区）	2025年3月23日
7	愛媛県松山市 （まちづくり推進課、雄郡地区、堀江地区）	2025年8月18日
8	香川県丸亀市 （地域づくり課、市民活動交流センターマルタス、 川西地区、城坤地区）	2025年8月19日
9	香川県高松市 （協働コミュニティ推進課、国分寺北部校区、 多肥地区）	2025年8月20日
10	兵庫県明石市 （明石コミュニティ創造協会、藤江地区）	2025年8月21日
11	神奈川県茅ヶ崎市 （市民自治推進課、湘南地区まちぢから協議会）	2025年9月25日
12	調布市（協働推進課、コミュニティ推進協力員）	2025年9月26日
13	武蔵野市 （市民活動推進課、けやきコミュニティ協議会）	2025年9月30日
14	三鷹市（コミュニティ創生課）	2025年10月9日

## 7 アンケート調査

No	内容	日程
1	2024年度市民アンケート調査 （回答数:3,472件/10,000件）	2024年8月～9月
2	2025年度地域活動団体アンケート調査 （回答数:982件/4,548件）	2025年4月～5月
3	2025年度町内会・自治会アンケート調査 （回答数:219件/307件）	2025年9月～10月

# 市民アンケート調査の 単純集計、調査票、地区別集計

## 1. 調査の概要

---

### 1.1. 調査目的

本アンケートは、市民の皆様の地域との関わり、地域コミュニティに関する意識や活動の現状、生活実態を把握することを目的に実施した。

### 1.2. 調査項目

- I お住まいの地域について
- II お住まいの地域で取り組まなければならない課題について
- III 町内会・自治会や自主的活動への参加状況について
- IV 活動のための場所について
- V 町内会・自治会や自主的活動への今後の参加意向について
- VI あなたの生活と相談機関について
- VII あなた自身のことについて

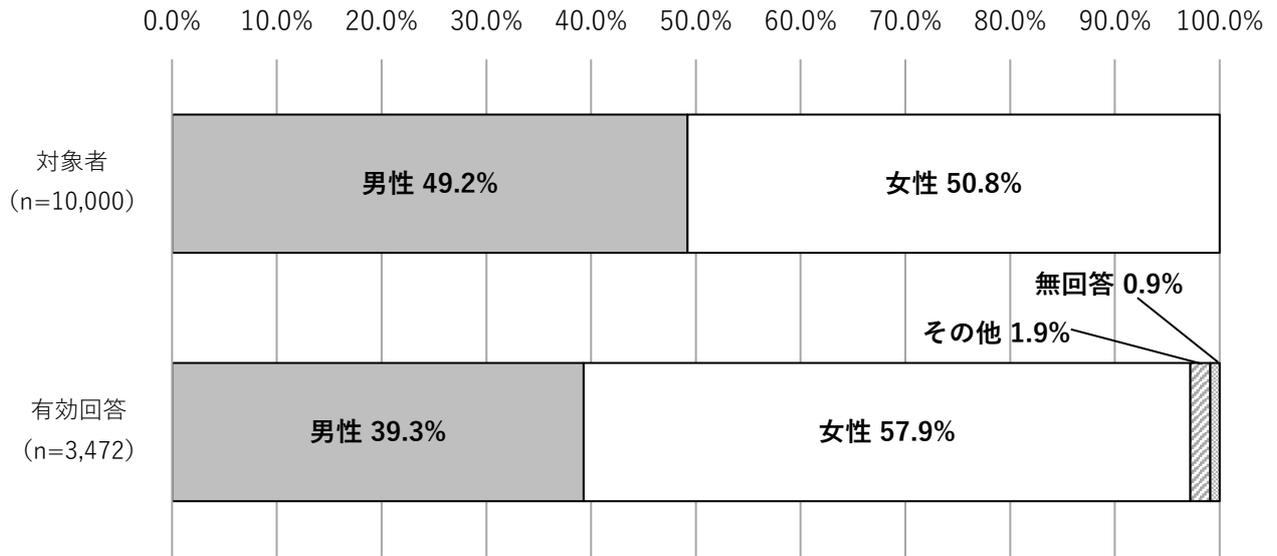
### 1.3. 調査設計

- (1) 調査地域 町田市全域
- (2) 調査対象 市内在住の15歳以上80歳未満の男女個人（2024年8月1日現在）
- (3) 対象者数 10,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出（外国人を含む）
- (5) 調査方法 郵送による配布、郵送及びインターネットによる回収
- (6) 調査期間 2024年8月～9月

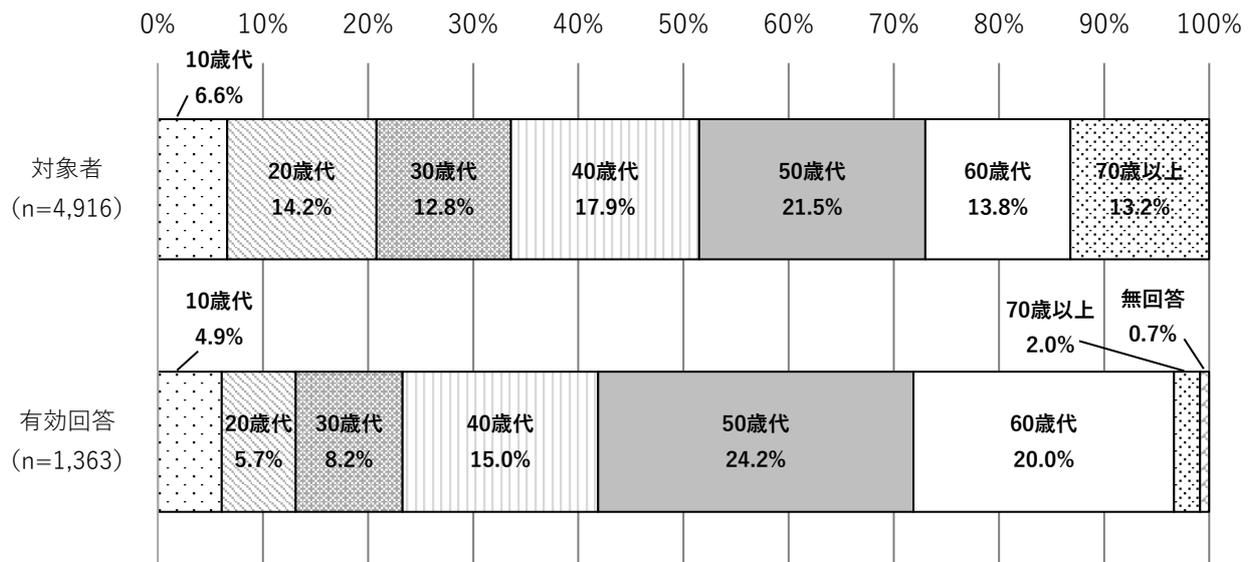
### 1.4. 回収結果

- (1) 調査件数 10,000件
- (2) 有効回収数 3,472件（うち郵送回答2,142件、インターネット回答1,330件）
- (3) 有効回収率 34.7%
- (4) 回収状況

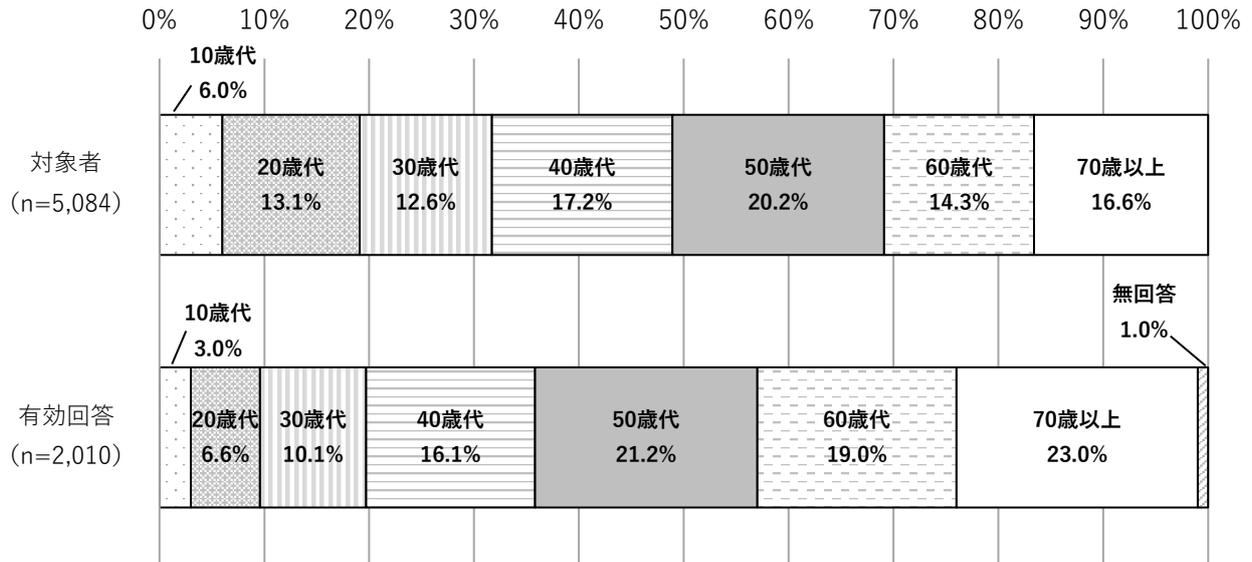
◆ 性別



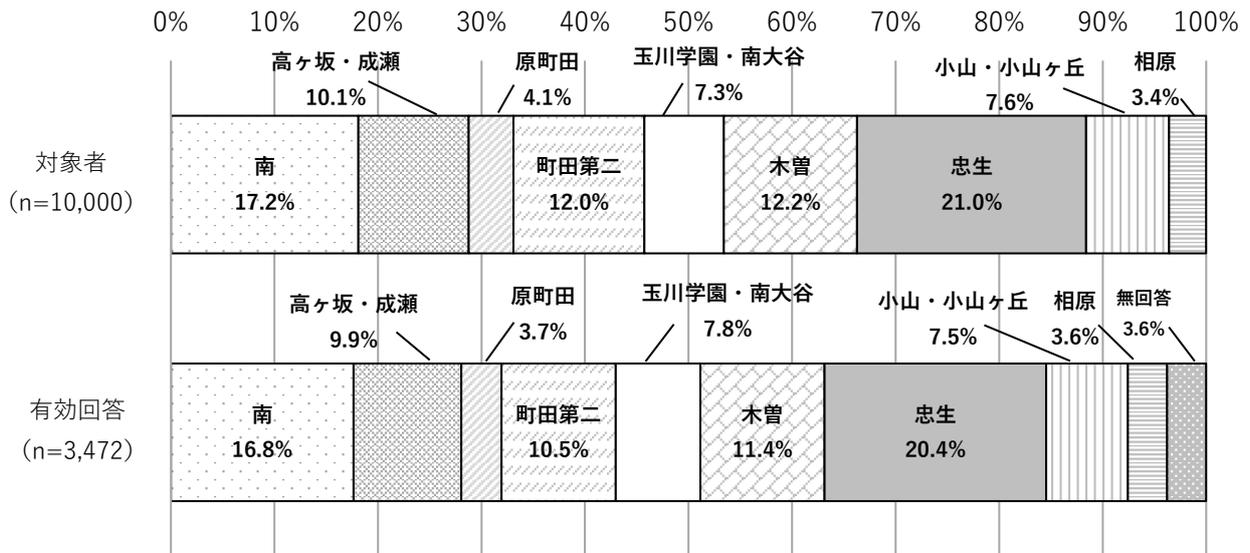
◆ 年齢 男性



◆ 年齢 女性



◆ 居住地区



1.5. 地域区分

郵便番号で回答を収集し、それを地区協議会のエリアに基づいて層化した。

## 2. 調査結果

※ この調査結果を示すグラフは、基本的にマイクロソフトフォームズが自動生成した画像を活用して編集したものである。グラフを見る際は以下の点にご留意いただきたい。

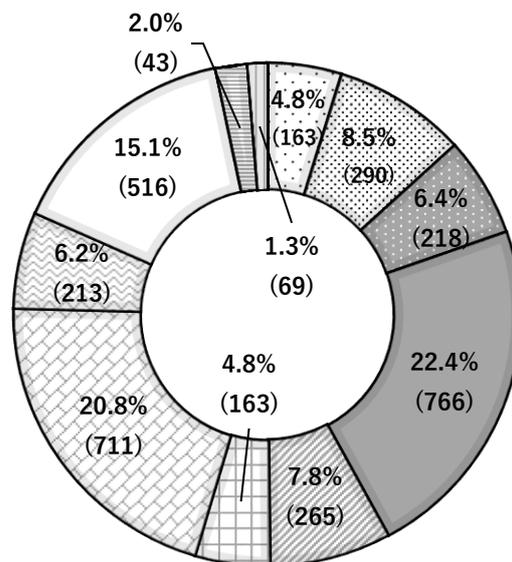
- マイクロソフトフォームズの仕様により「無回答」は反映されていない。つまり、無回答を除いた回答数を分母として割合が算出されグラフ化されている。
- 分岐設問では、回答該当者数を n として追記した。回答非該当者の回答が含まれている場合があることや、無回答が反映されていないことなどにより、n とグラフ上の全数とはわずかに異なる場合がある。

※円グラフは、上部中央から選択肢の番号順に時計回りに並んでいる。

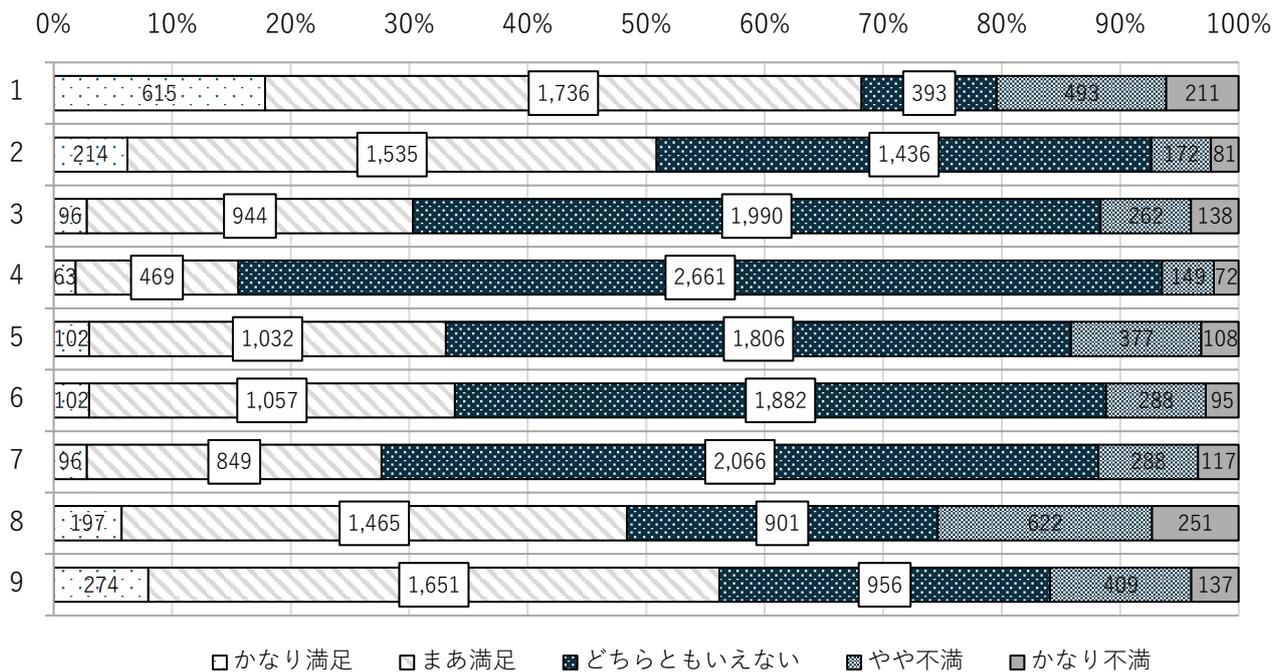
### I お住いの地域について

問 1:あなたは、自分が住んでいる「地域」という場合に、どの程度の範囲をイメージしますか。

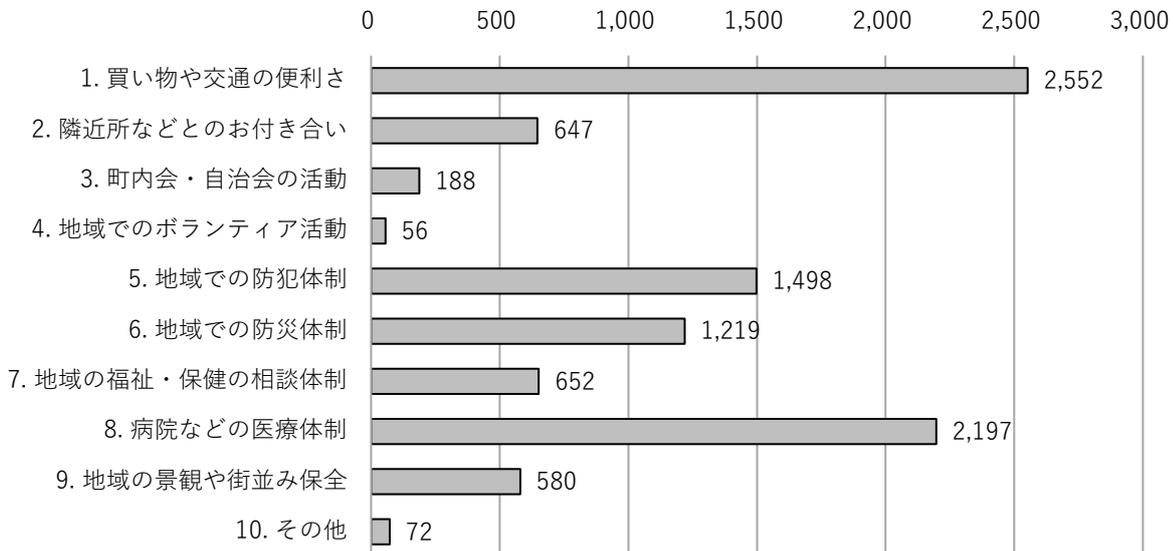
- 1 隣近所の範囲
- 2 住宅街や団地の範囲
- 3 「丁目」の範囲
- 4 町内会・自治会の範囲
- 5 最寄の小学校の通学範囲
- 6 最寄の中学校の通学範囲
- 7 「町」の範囲
- 8 合併前の1町4村の地区範囲
- 9 町田市全体
- 10 その他
- 11 わからない



問 2:あなたは、あなたが現在お住まいの地域での暮らしやすさについて、どの程度満足していますか。

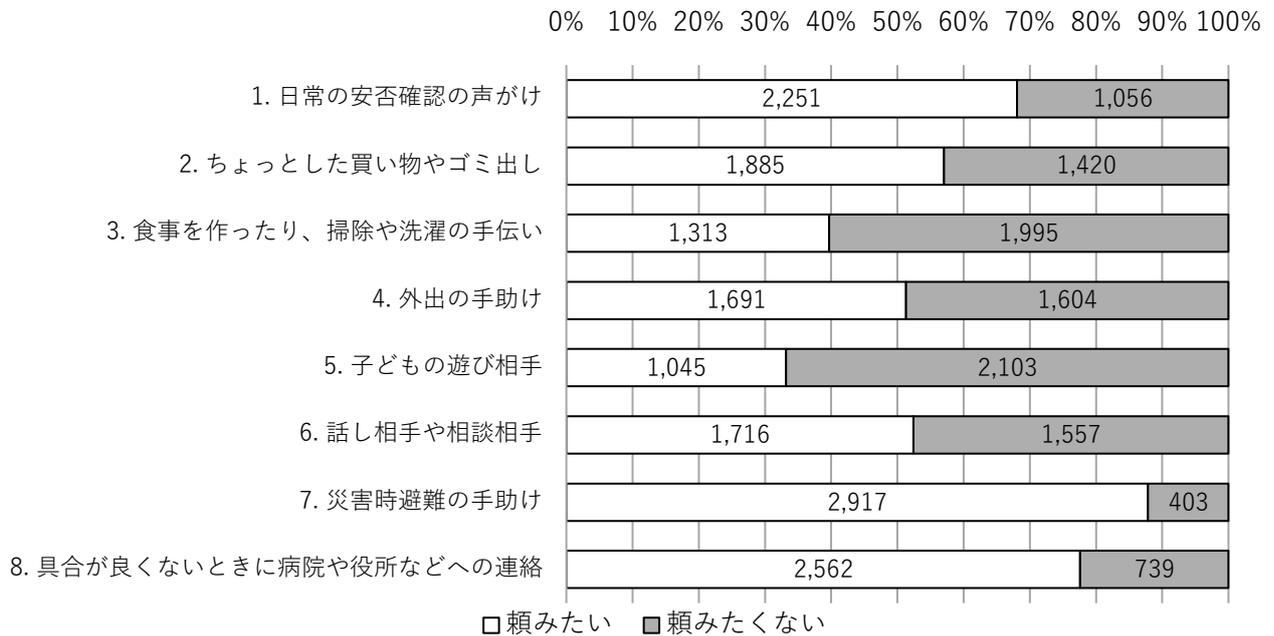


問 3:あなたは、お住まいの地域で安心して暮らしていくためには、特にどのようなことが重要だと思いますか。

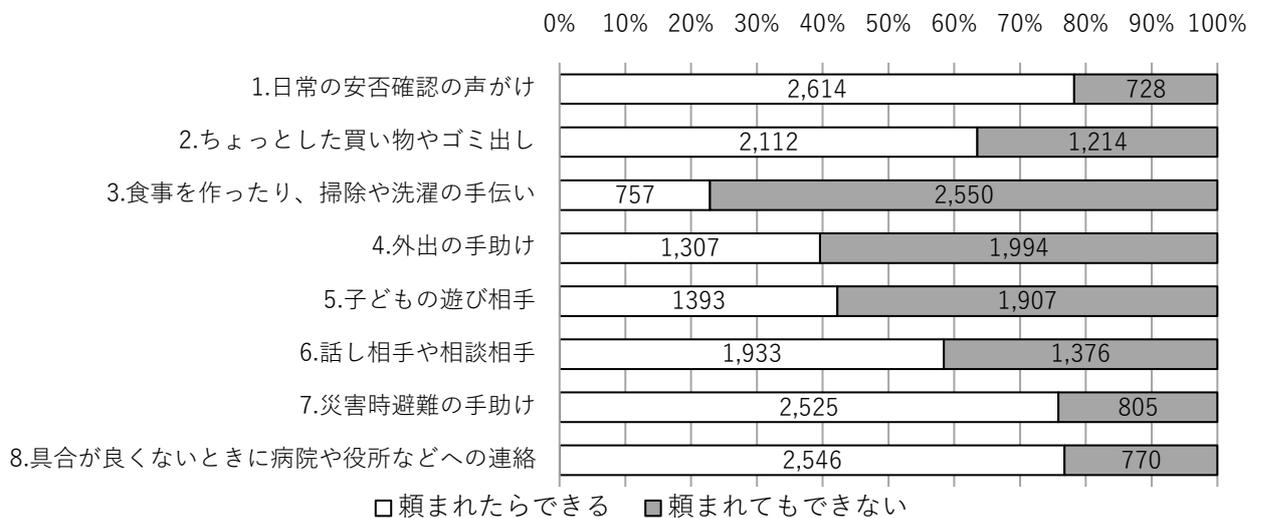


問 4:日常生活に関することについて、お伺いします。

①あなたがこれから、病気や事故で日常生活が不自由になったときや、高齢になったときに、お住まいの地域に頼みたいと思うことはありますか。

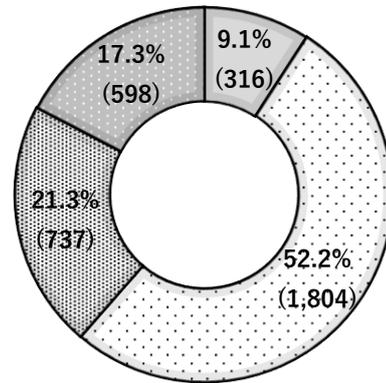


②あなたの お住まいの地域 で、日常生活を送るうえで高齢、障がい、子育てなどで困っている方がいた場合、頼まれたらできることはありますか。）

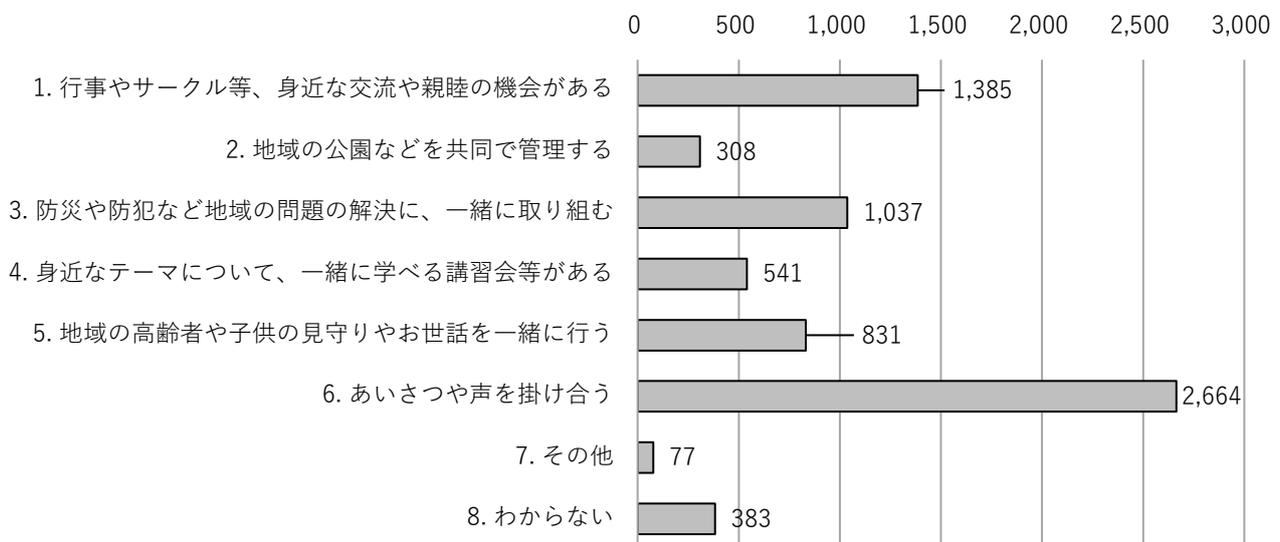


問 5:あなたには、お住まいの地域に、いざというとき助け合える人や、信頼して相談できる人がいますか。

- 1. 5人以上いる
- 2. 1～4人いる
- 3. 一人もいない
- 4. わからない

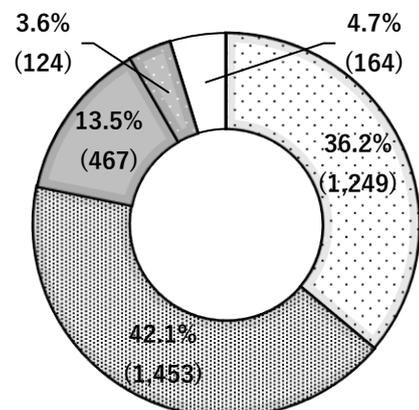


問 6:お住まいの地域で住民同士の信頼感や助け合い意識を高めるには、どのようなきっかけがあったら効果的だと思いますか。



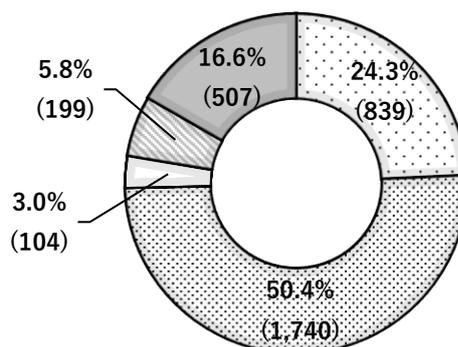
問 7:お住まいの地域に対して愛着や親しみを感じていますか。

- 1. 感じている
- 2. やや感じている
- 3. あまり感じていない
- 4. 感じていない
- 5. わからない

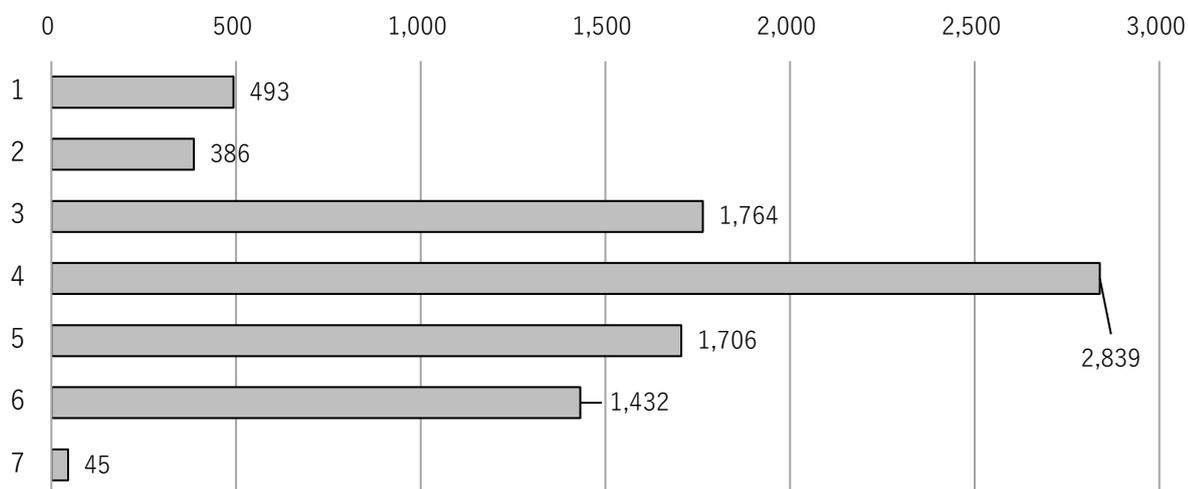


問 8:これからも、現在お住まいの地域に住み続けたいと思いますか。

- 1. ぜひ住み続けたい
- 2. できれば住み続けたい
- 3. 町田市内の他の地域に住み替えたい
- 4. 町田市外に移りたい
- 5. わからない



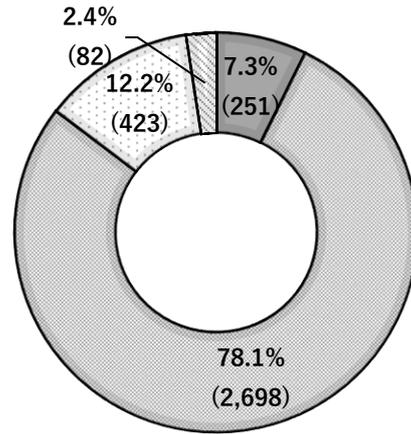
問 9:今度は特に、隣近所の方々とのお付き合いについてお伺いします。あなたは、隣近所の方々との、どの程度のお付き合いをしていますか。



No	選択肢
1	家を行き来したり、一緒に出かけたりする人がいる
2	たがいに相談するなど、生活面で協力し合っている人がいる
3	立ち話をする人がいる
4	会ったらあいさつする人がいる
5	顔を知ってるだけの人がいる
6	全く顔も知らない人がいる
7	その他

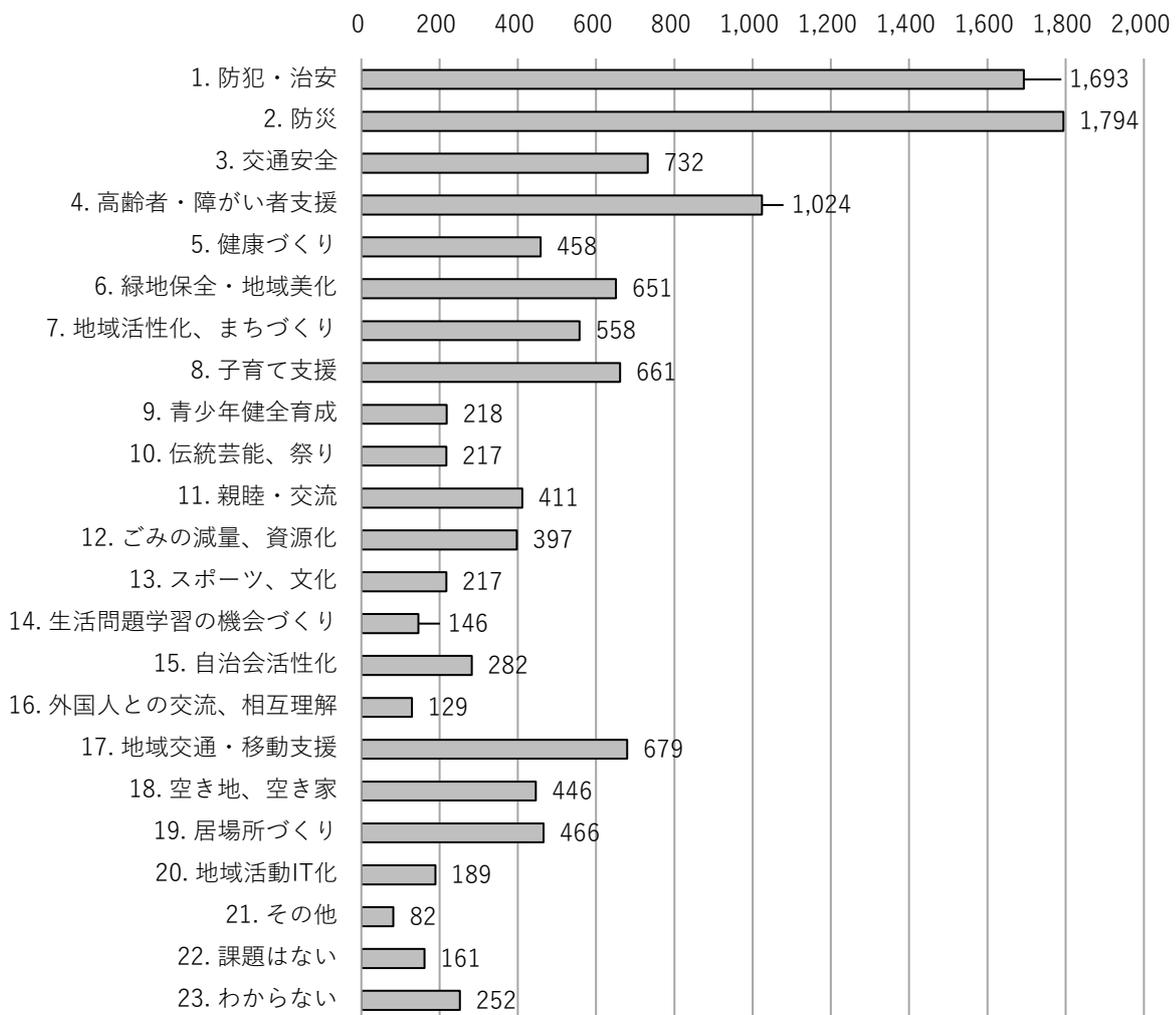
問 10:あなたは今後、隣近所の方々と、どの程度のお付き合いをしていきたいですか。

- 1. 積極的に付き合いたい
- 2. ほどほどに付き合いたい
- 3. あまり付き合いたくない
- 4. 全く付き合いたくない

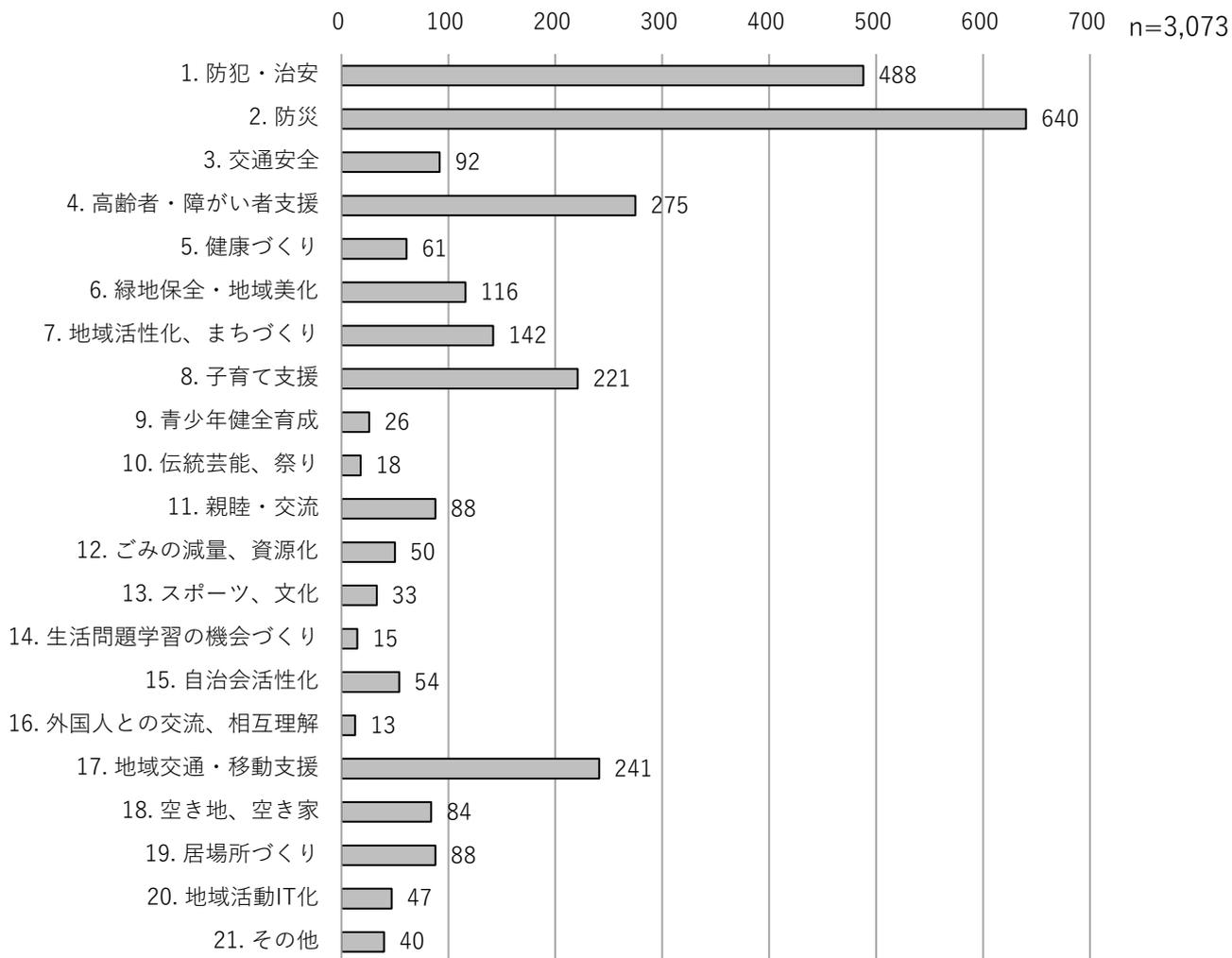


II お住いの地域で取り組まなければならない課題について

問 11:あなたに関心をもっているお住まいの地域の課題は何ですか。

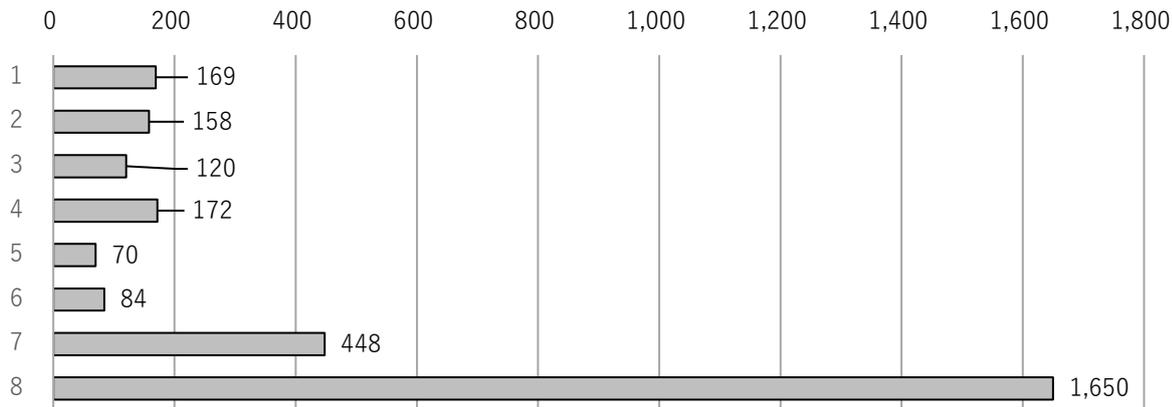


問 11-1:問 11 で○をつけた地域課題の中で、当面、最も関心のある課題は何ですか。



問 11-2:問 11-1 で選択した課題に対して、現在、解決に向けた取り組みがどのように行われていますか。

n=3,073

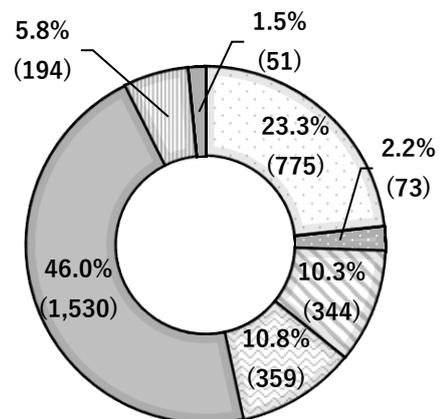


No	選択肢
1	住民が互いに協力し、自力で解決しようとしている
2	住民がリーダーシップをとり、市の支援も得て解決しようとしている
3	住民と市がお互いパートナーとして連携して解決しようとしている
4	市がリーダーシップをとり、住民も協力して解決しようとしている
5	市が全責任を持って解決しようとしている
6	その他
7	特になにも取り組みが行われていない
8	どのような取り組みが行われているかわからない

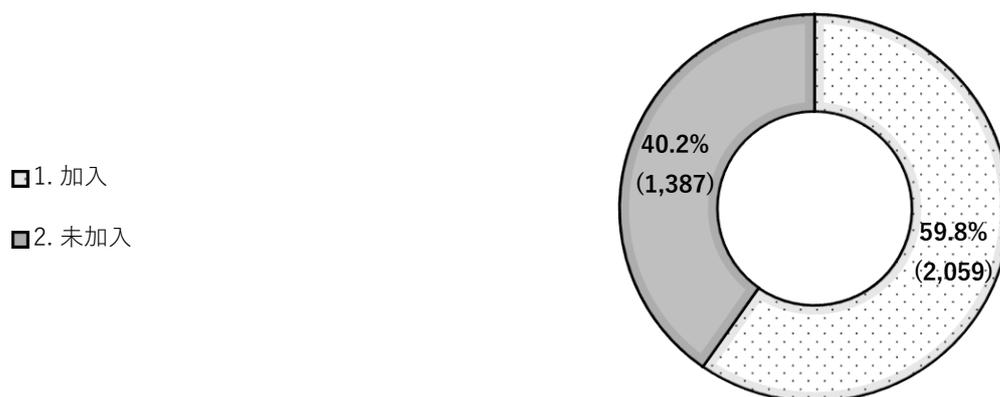
### Ⅲ 町内会・自治会や自主的活動への参加状況について

問 12: 今後、あなたのお住まいの地域で、課題解決のために住民の合意を形成していくには、どのような組織が中心となって取り組むべきだと思いますか。

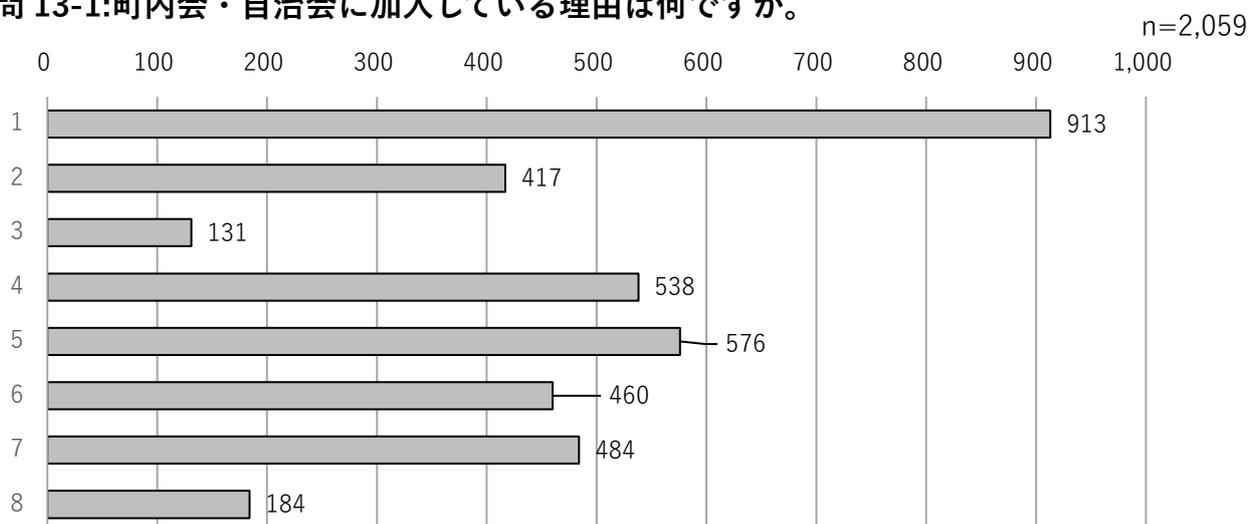
- 1. 町内会・自治会
- 2. 各種の市民活動団体が集まった会議体
- 3. 町内会・自治会や市民活動団体が集まった会議体
- 4. 特定の課題解決を目的に結成した自由参加の住民組織
- 5. 市などの行政機関
- 6. 社会福祉協議会などの専門機関
- 7. その他の組織



問 13:あなたの世帯では、町内会・自治会に加入していますか。



問 13-1:町内会・自治会に加入している理由は何ですか。

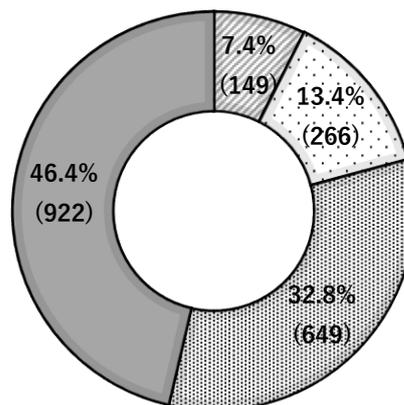


No.	選択肢	No.	選択肢
1	加入するのは当たり前だから	5	近所の人々と親睦が深められるから
2	親の世代から加入していたから	6	いざというとき助けてもらえるから
3	近所から仲間はずれにされたくないから	7	地域を住みよくするために役立ちたいから
4	生活に必要な情報が得られるから	8	その他

問 13-2: ふだんの町内会・自治会との関わり方についてお伺いします。

n=2,059

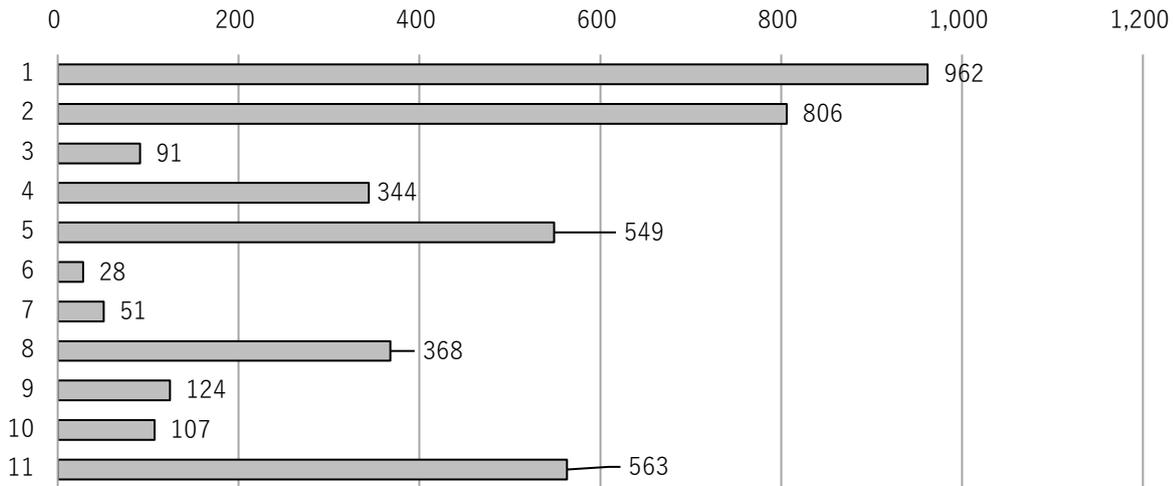
- 1. 役員やリーダー役
- 2. できるだけ参加
- ▨ 3. 都合が付けば参加
- 4. ほとんど参加していない



No	選択肢
1	組織の役員や活動のリーダー役をできるだけ引き受けて活動している
2	会合や行事などの際は、できるだけ手伝うようにしている
3	都合がつくときは、行事や総会などに顔を出すようにしている
4	会合や活動には、ほとんど参加していない

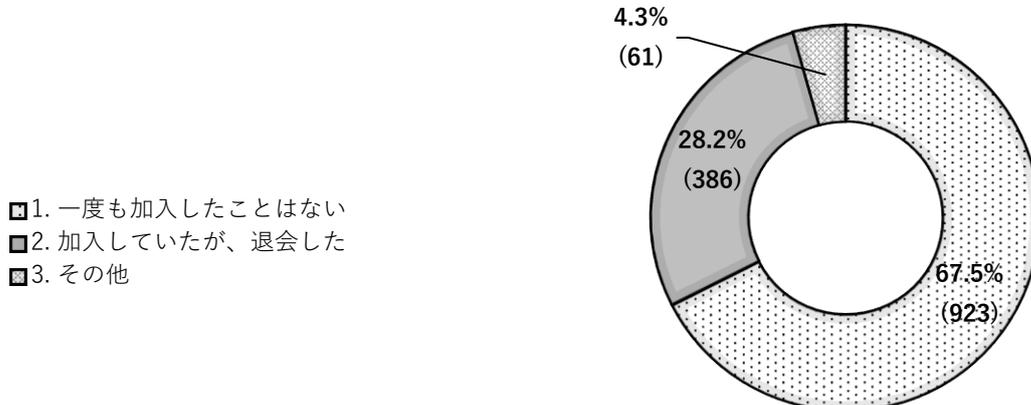
問 13-3:あなたの世帯が加入している町内会・自治会では、現在、どのような組織の運営や活動上の課題がありますか。

n=2,059

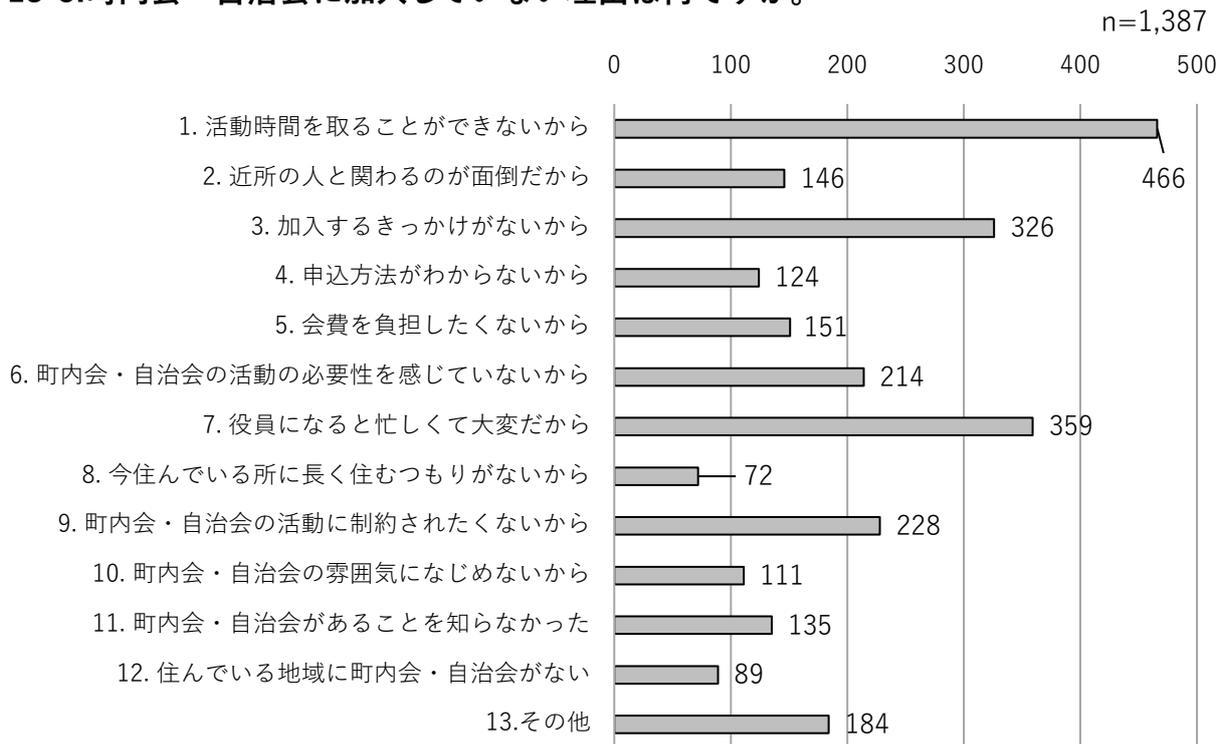


No	選択肢
1	役員を引き受ける人が少なくなってきた
2	会員が高齢化して、活動全般の運営が滞ってきた
3	従来からのリーダー層と、若い世代や転入者のリーダー層との間で、運営や活動の仕方を巡って摩擦が起きてきた
4	個人情報の取り扱いが厳しくなり、会員の連絡網づくりや、災害時等に援助が必要なお宅の確認が難しくなってきた
5	退会を申し出る会員が増加してきた
6	町内会館や集会施設の維持管理について、会員の合意が得られない
7	地域の事業者や住民等からの寄付が減少してきた
8	新規転入世帯に加入の勧誘をしても、断られることが増えてきた
9	特定の人達が長く役職についていて自由な議論や企画提案がしにくい
10	その他
11	わからない

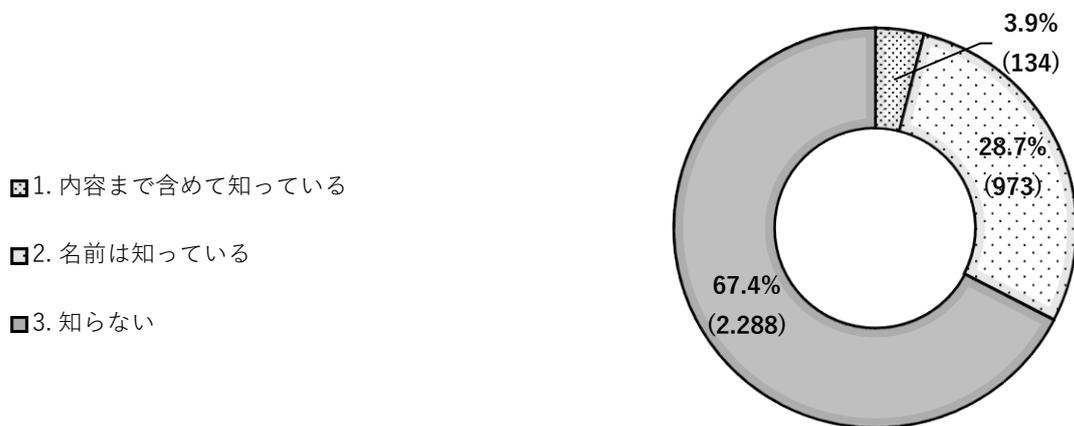
問 13-4: 現在お住まいの地域で町内会・自治会に加入していたことはありますか。



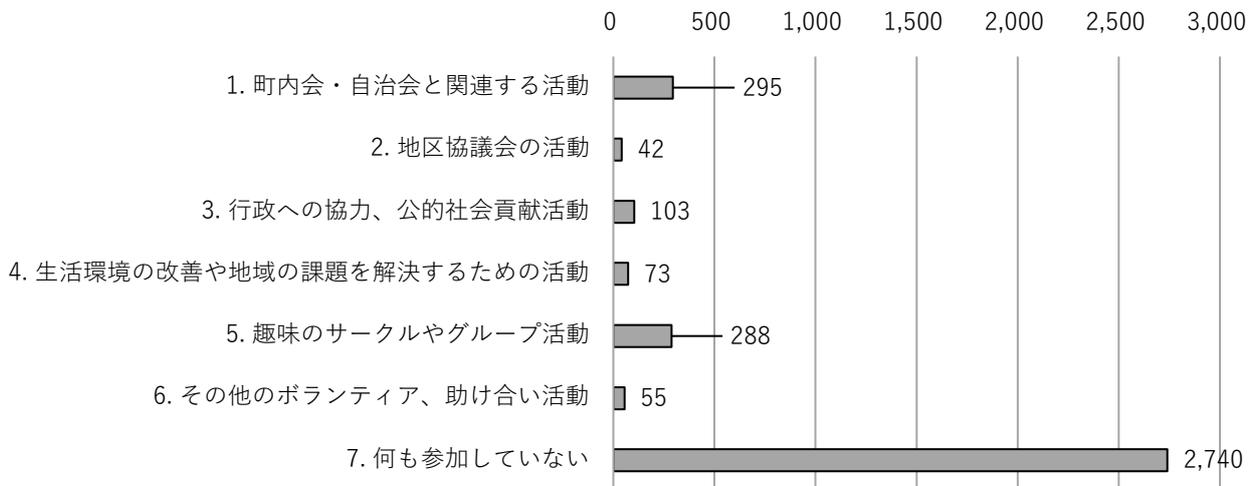
問 13-5:町内会・自治会に加入していない理由は何ですか。



問 14:町田市では、町内会・自治会や地域の諸団体、住民の方々などが集まって、各地区ごとに（市内で10地区）「地区協議会」というネットワーク組織を設置しています。あなたは「地区協議会」をご存知ですか。

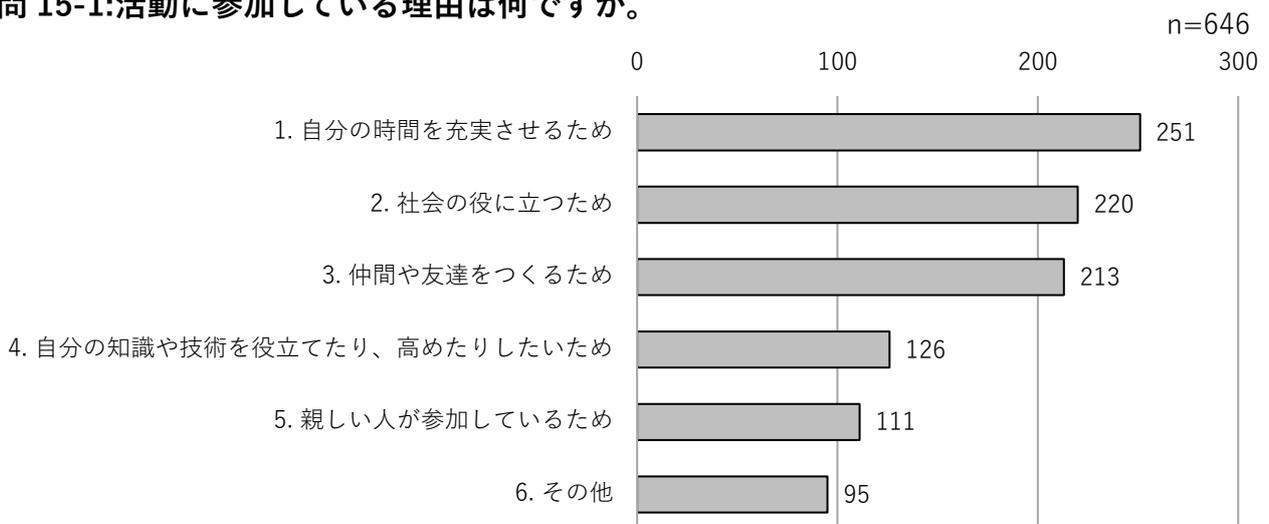


**問 15:町内会・自治会の他に、現在、参加されている地域住民等による自主的な活動はありますか。**

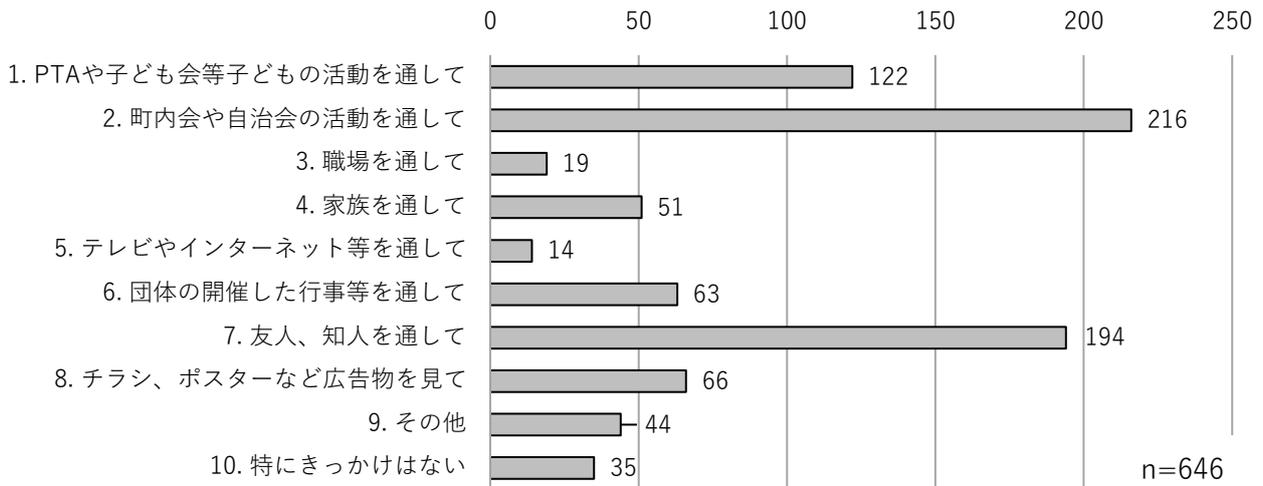


No	選択肢
1	町内会・自治会と関連する活動（子ども会、老人クラブ、自主防災組織等）
2	地区協議会の活動
3	行政への協力、公的社会貢献活動（民生委員・児童委員・主任児童委員、青少年健全育成委員、スポーツ推進委員、消防団、公共施設の運営委員会、PTA等）
4	生活環境の改善や地域の課題を解決するための活動 （リサイクル促進、コミュニティバス等の運行、子育て・高齢者・障がい者支援、伝統芸能の継承等）
5	趣味のサークルやグループ活動（文化、学習、健康、スポーツ等）
6	何も参加していない
7	その他

**問 15-1:活動に参加している理由は何ですか。**

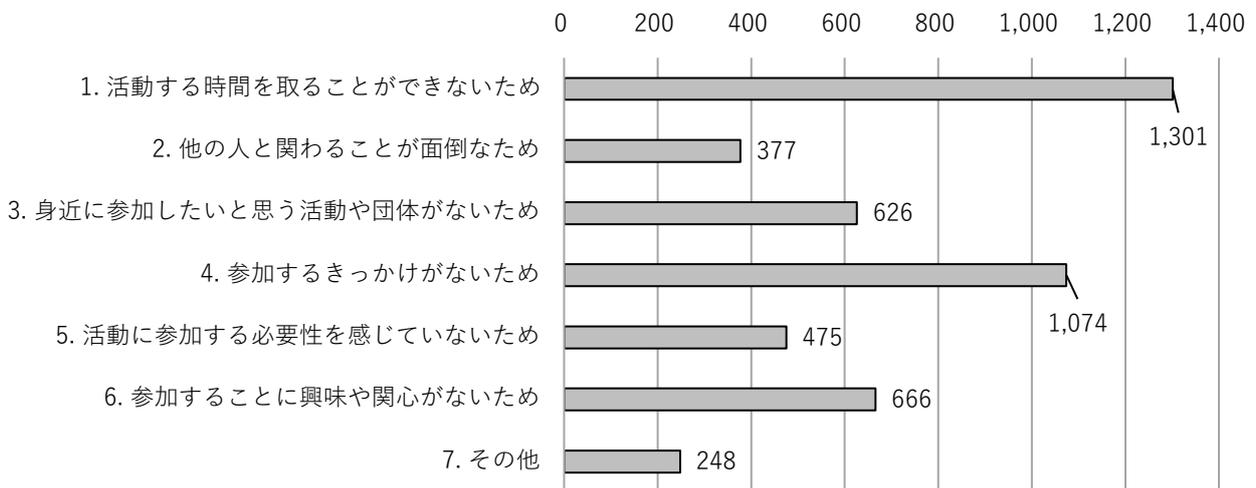


問 15-2: 活動に参加するようになった直接のきっかけは何ですか。

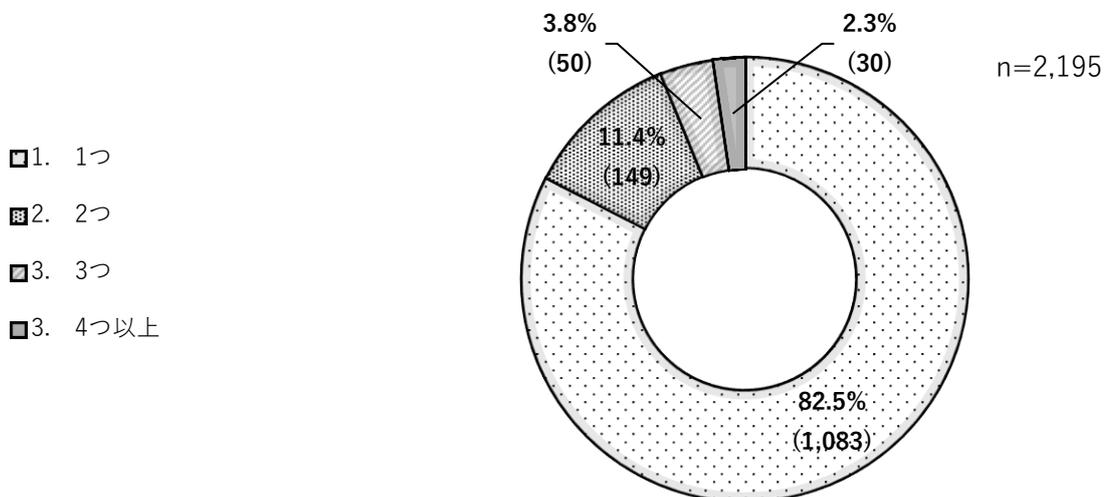


問 15-3: 活動に参加していない理由は何ですか。

n=2,740



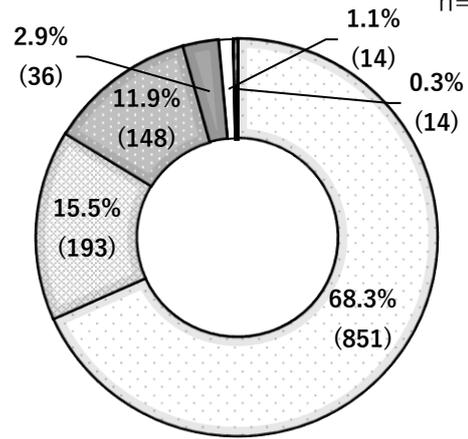
問 16: あなたが、お住まいの地域で参加している活動のグループ・団体の数はいくつですか。



問 17:あなたは、お住まいの地域で、活動に参加する時間が1週間にどのくらいありますか。

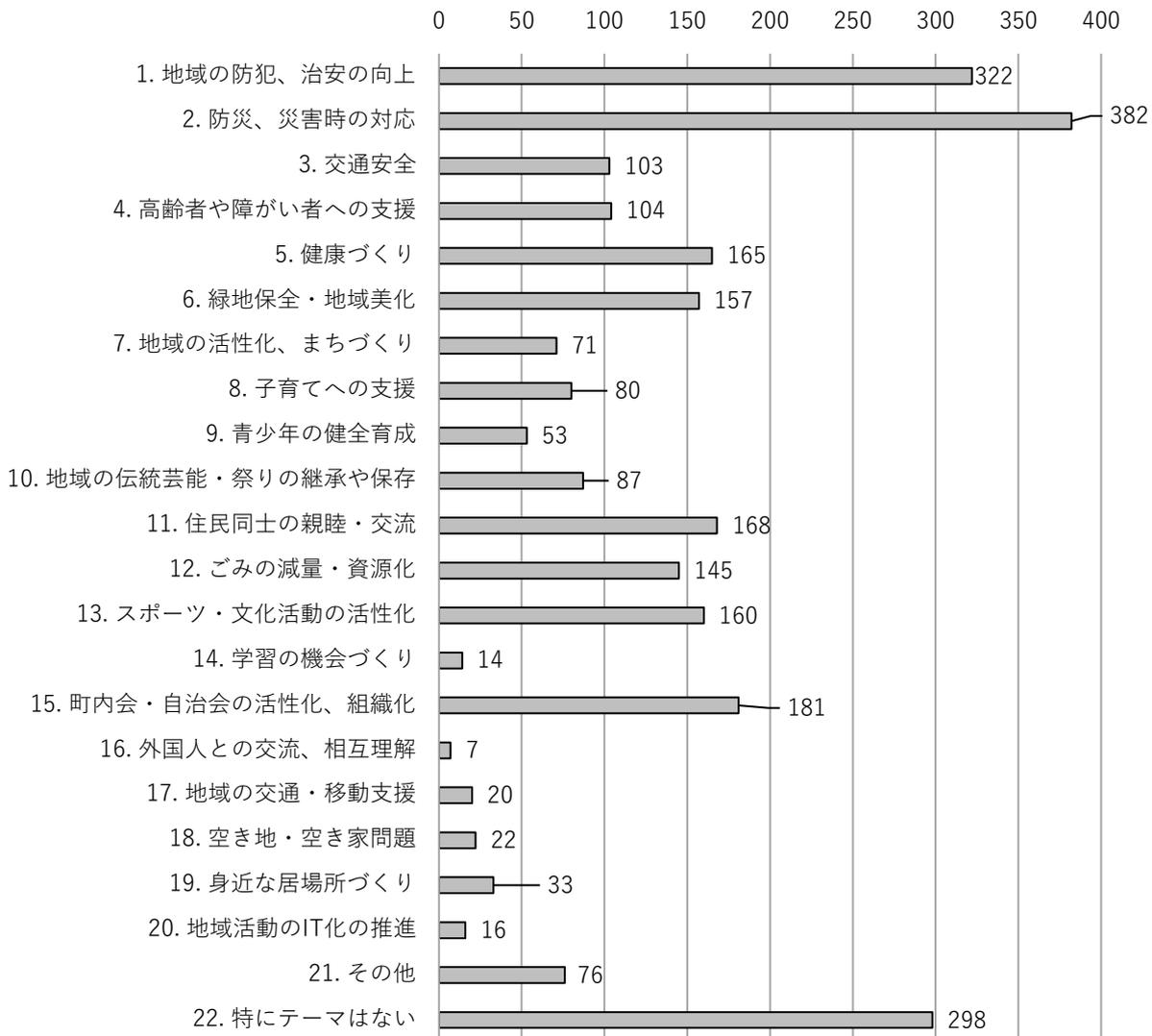
n=2,195

- 1. 1時間未満
- 2. 1～2時間程度
- 3. 3～5時間程度
- 4. 6～10時間程度
- 5. 11～20時間程度
- 6. 20時間以上



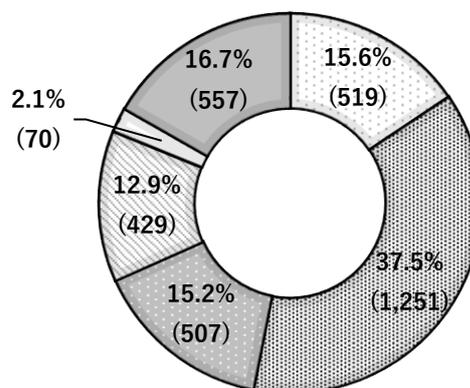
問 18:あなたがお住まいの地域で現在取り組んでいる主な活動テーマは何ですか。

n=2,195

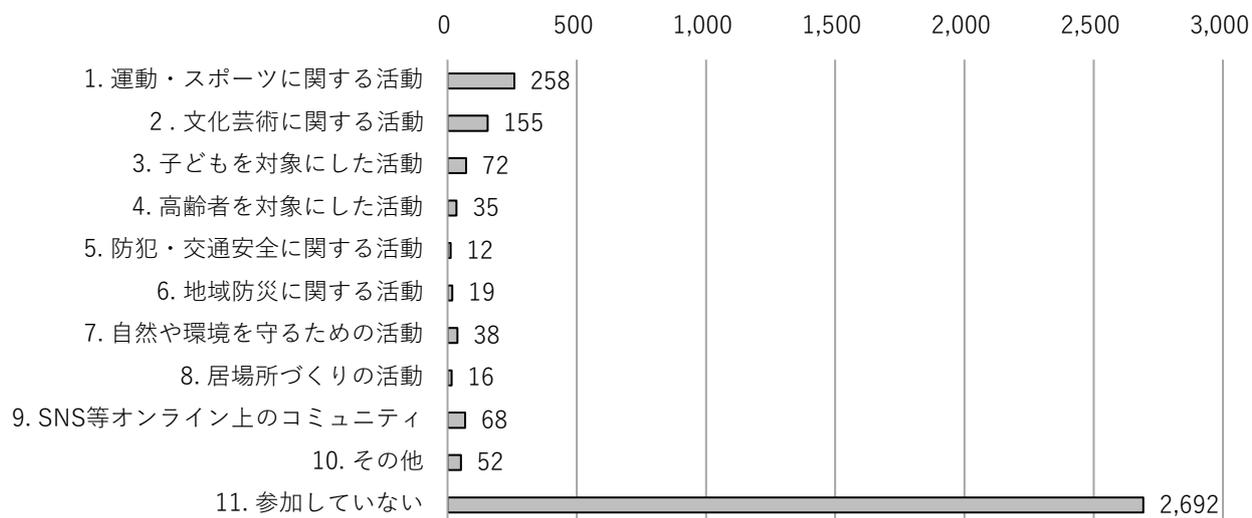


問 19:あなたは、お住まいの地域で公益的な活動（町内会・自治会の役員や街の清掃など）に参加する場合、報酬については一般論としてどうあるべきだと思いますか。

- 1. 活動した分に応じて報酬が支払われるべきだ
- 2. 活動に使った実費・経費は支払われるべきだ
- 3. 多少の謝礼があるべきだ
- 4. 無報酬であるべきだ
- 5. その他
- 6. わからない



問 20:あなたは、お住まいの地域以外で、何かサークルやボランティア等の自主的な活動に参加していますか。

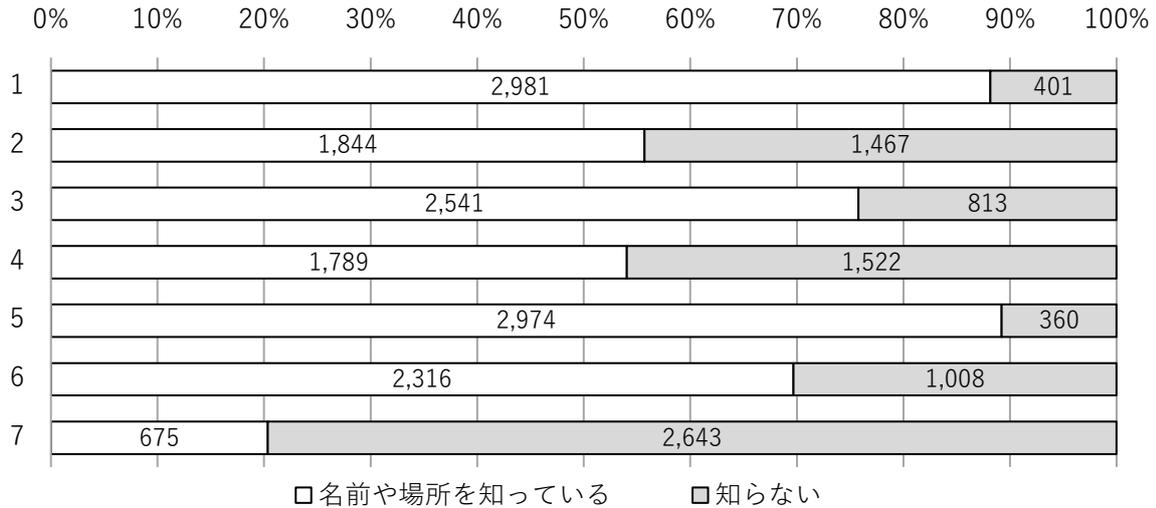


#### IV 活動のための場所について

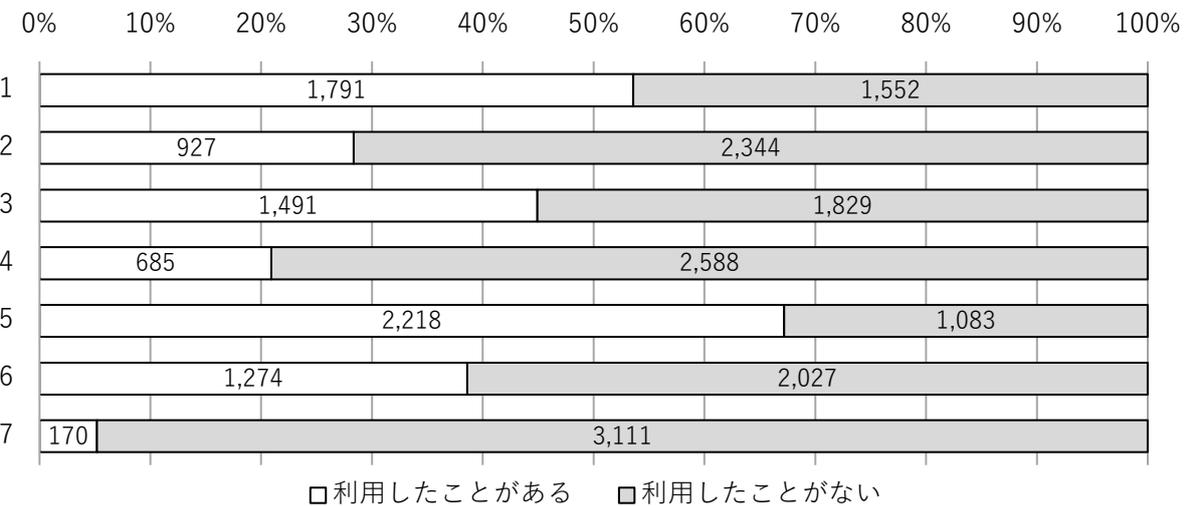
問 21: 自主的な活動に利用できる次の施設についてお伺いします。

No	選択肢
1	市民センター・コミュニティセンター
2	子どもセンター・青少年施設
3	集会所・町内会館
4	小中学校の学校開放
5	公園・広場
6	公営のスポーツ施設
7	民間の事業所が地域に提供している集会所やコミュニティカフェ（カフェ形式の居場所のこと）

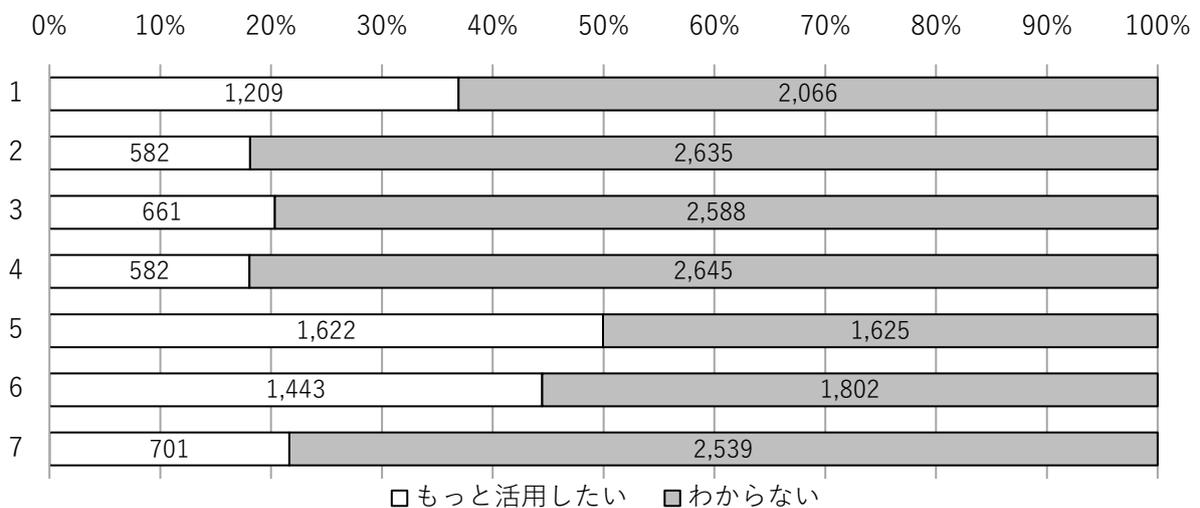
①具体的に名前や場所を知っていますか。



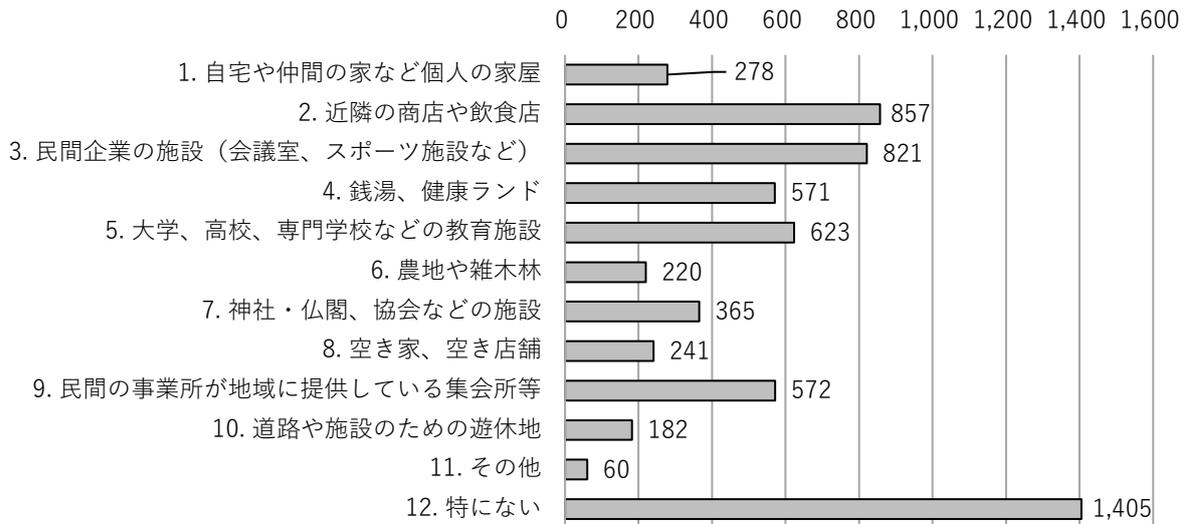
②町内会・自治会や地域の自主活動等で利用したことがありますか。



③今後、もっと活用したいですか。

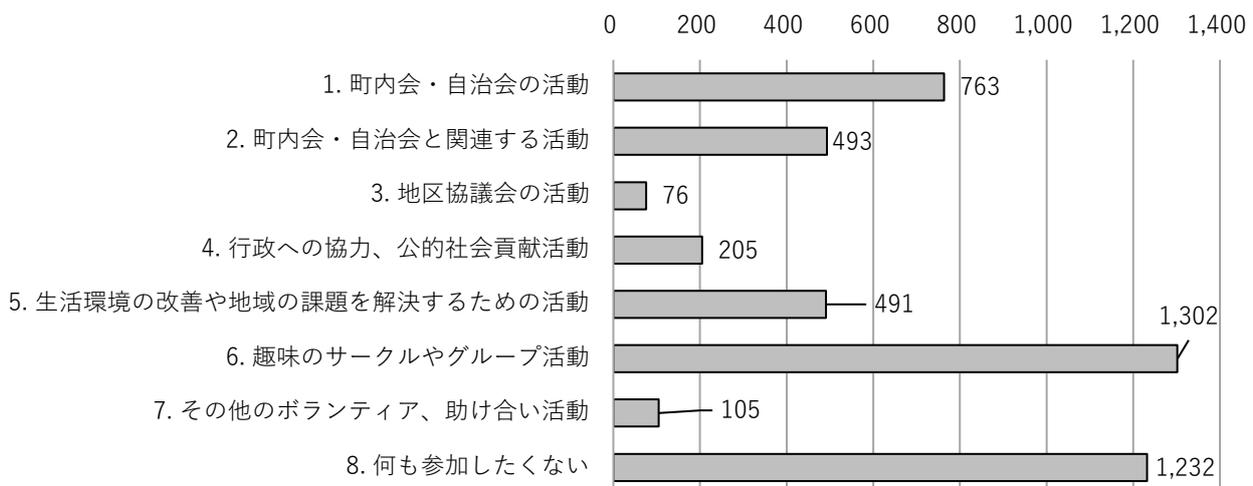


**問 22:お住まいの地域の中で、自主的な活動のために利用したい場所はありますか。**



**V 町内会・自治会や自主的活動への今後の参加意向について**

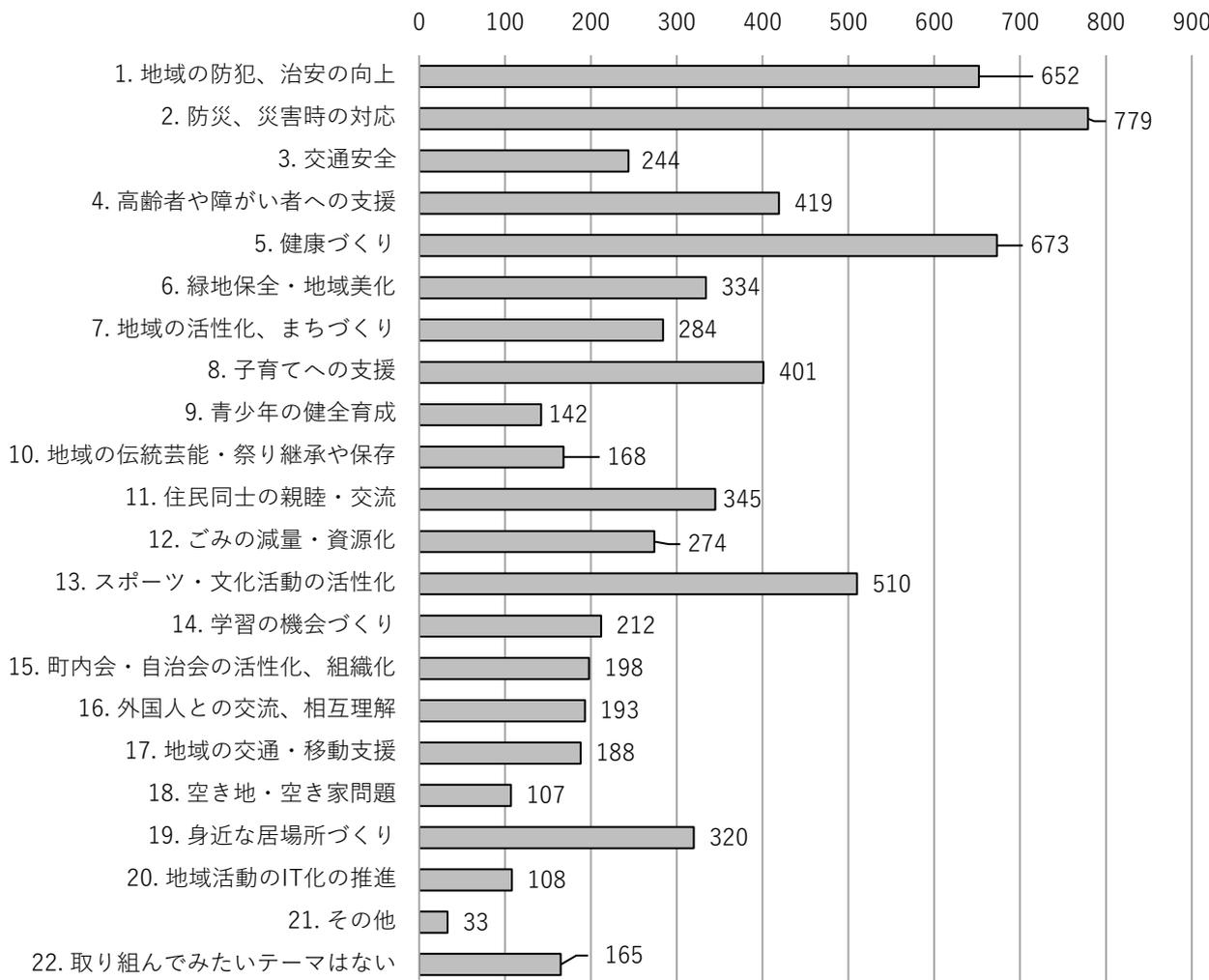
**問 23:あなたは、今後 4～5 年を見通して、お住まいの地域でどのような種類の地域活動に参加したいと思いますか。**



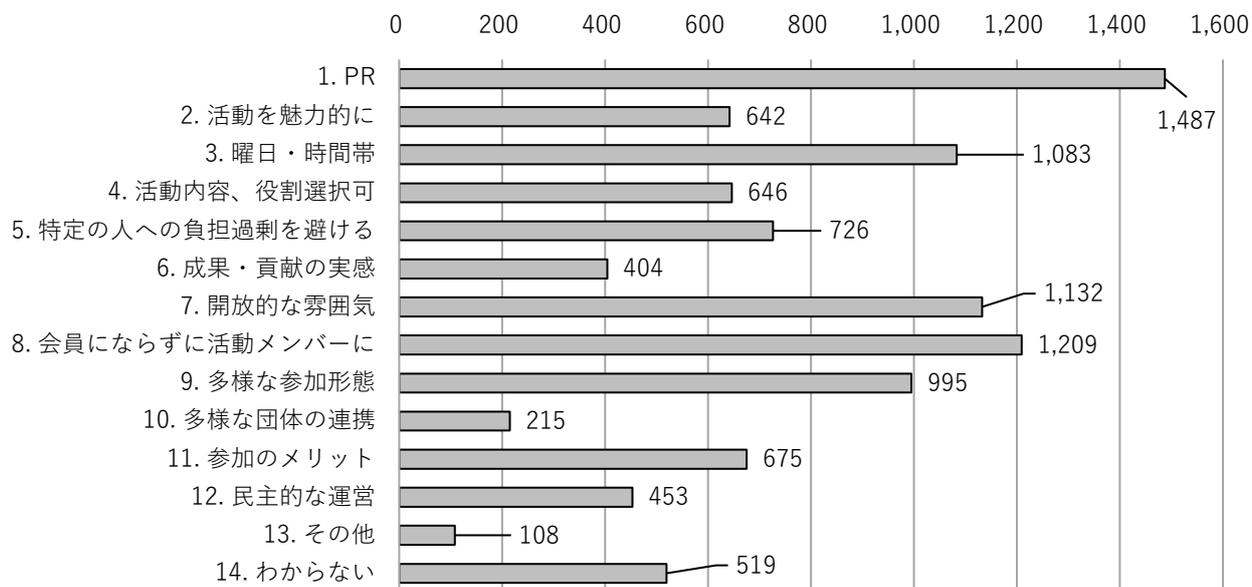
No	選択肢
1	町内会・自治会の活動
2	町内会・自治会と関連する活動（子ども会、老人クラブ、自主防災組織等）
3	地区協議会の活動
4	行政への協力、公的社会貢献活動（民生委員・児童委員・主任児童委員、青少年健全育成委員、スポーツ推進委員、消防団、公共施設の運営委員会、PTA 等）
5	生活環境の改善や地域の課題を解決するための活動 （リサイクル促進、コミュニティバス等の運行、子育て・高齢者・障がい者支援、伝統芸能の継承等）
6	趣味のサークルやグループ活動（文化、学習、健康、スポーツ等）
7	その他
8	どれにも参加したくない

問 23-1:今後、参加する活動で特に取り組みたいと思うテーマは何ですか。

n=2,127

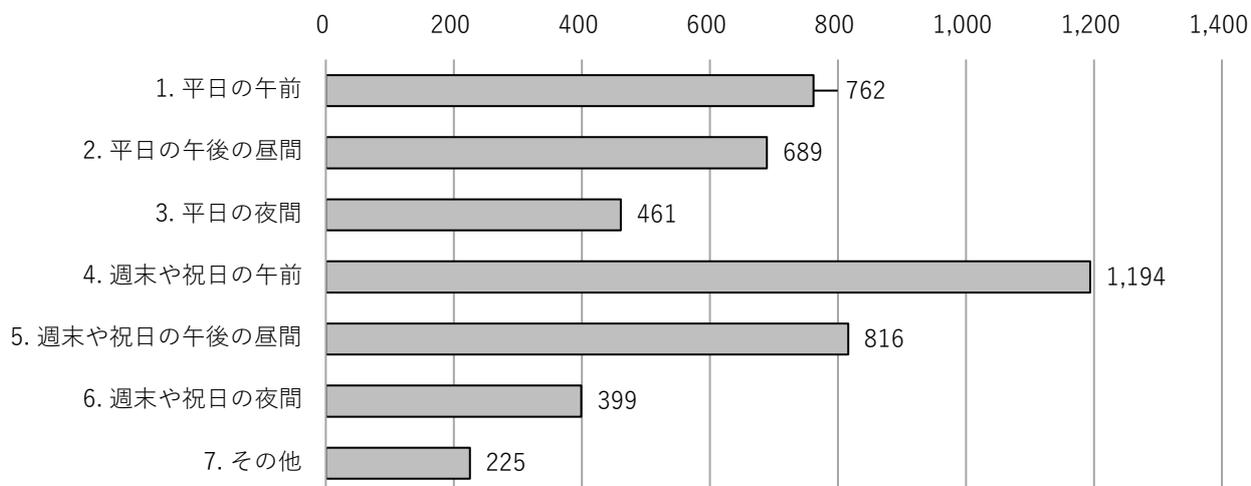


問 24:お住まいの地域の活動が、もっと参加しやすいものとなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。



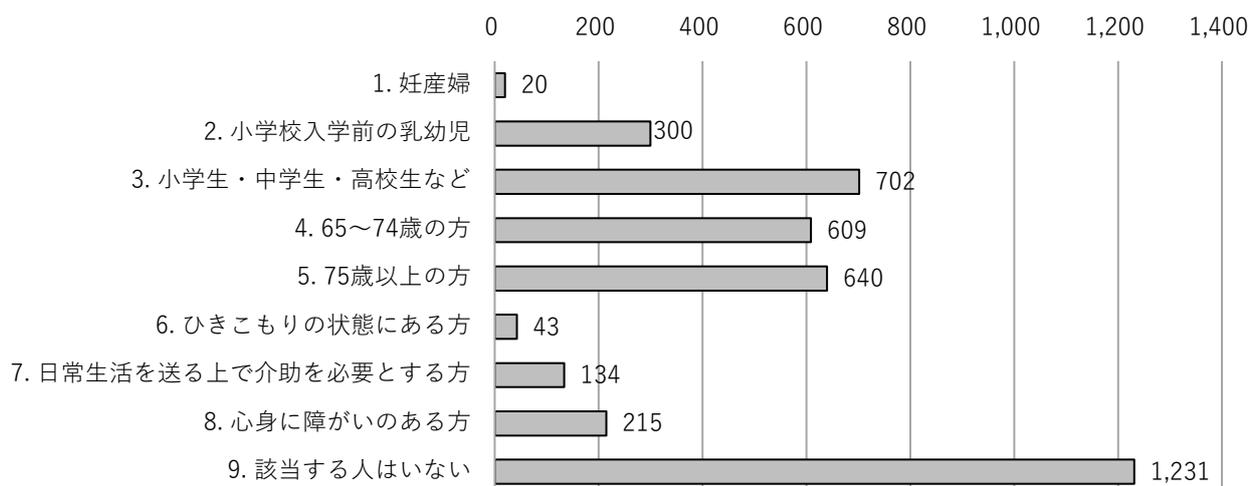
No	選択肢
1	活動に関する情報をもっと PR する
2	活動の内容がマンネリ化しないよう魅力的なものにする
3	参加しやすい曜日や時間を設定する
4	活動内容や役割を選べるようにする
5	役員やリーダーを任期制にするなど、特定の人はずっと負担がかからないようにする
6	成果や貢献が具体的に見えたり、実感できるよう工夫する
7	しがらみがあって参加したらやめられないなど、閉鎖的な雰囲気をなくす
8	会員にならなくても、活動メンバーとして参加できるようにする
9	特定のイベントのみの参加、インターネット上での参加など、多様な参加方法を用意する
10	地域内の様々な住民組織、活動団体が連携して、一緒に取り組める活動をする
11	参加した人が、なんらかのメリットを得られるようにする
12	参加者の意見を尊重し、民主的な運営をする
13	その他
14	わからない

問 25:仮にあなたがお住まいの地域の活動に参加するとしたら、どのような曜日、時間帯が参加しやすいですか。



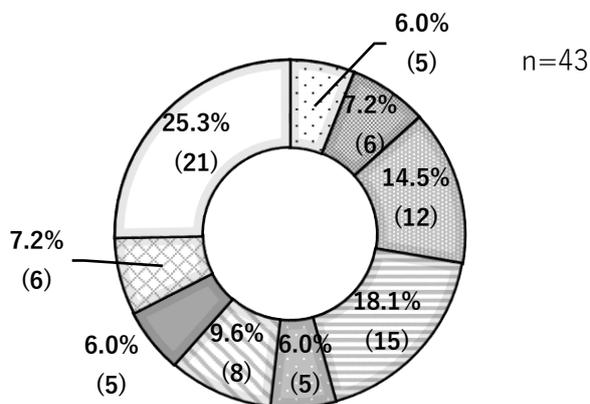
## VI あなたの生活と相談機関について

問 26:同居されている方に、次のような方はいますか。



問 26-1:「ひきこもり」の状態にある方の年齢は次のどれですか。

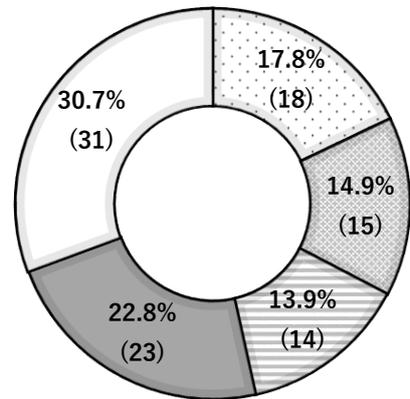
- 1. 小学生・中学生
- 2. 10歳代(中学校卒業後)
- 3. 20歳代
- 4. 30歳代
- 5. 40歳代
- 6. 50歳代
- 7. 60歳代
- 8. 70歳以上
- 9. わからない



問 26-2: ご家族がひきこもりの状態にある方にどのような支援を望むか、最もあてはまるものを選択してください。

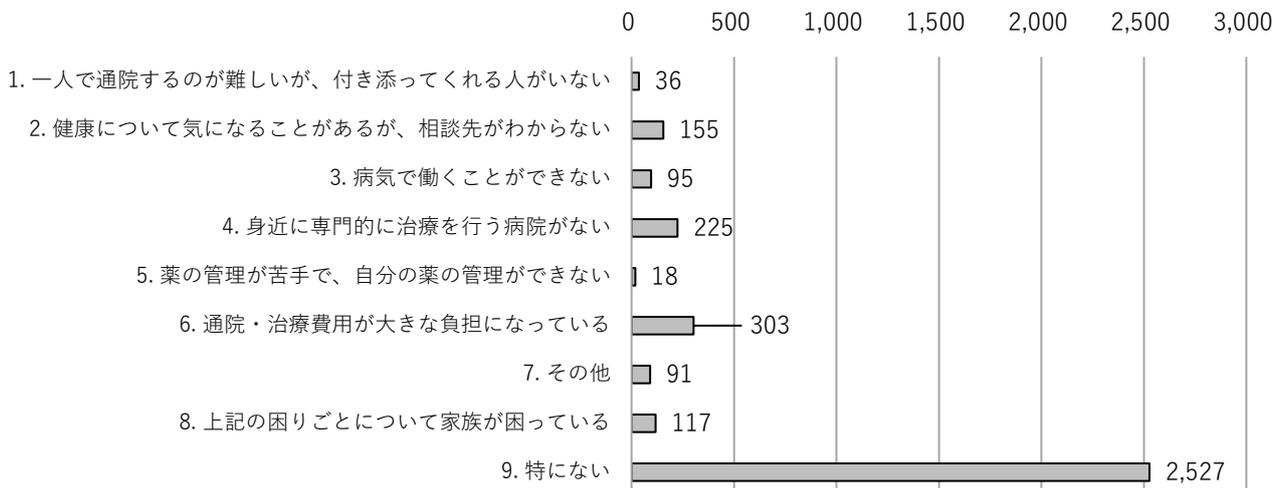
n=43

- 1. 家族や本人の悩み相談を聞いてほしい
- 2. 本人に合いそうな就労先、就労訓練機関を紹介してほしい
- 3. 本人に合いそうな居場所・コミュニティ・サークル等を紹介してほしい
- 4. 本人に合いそうな医療機関やカウンセリング機関を紹介してほしい
- 5. そっとしておいてほしい

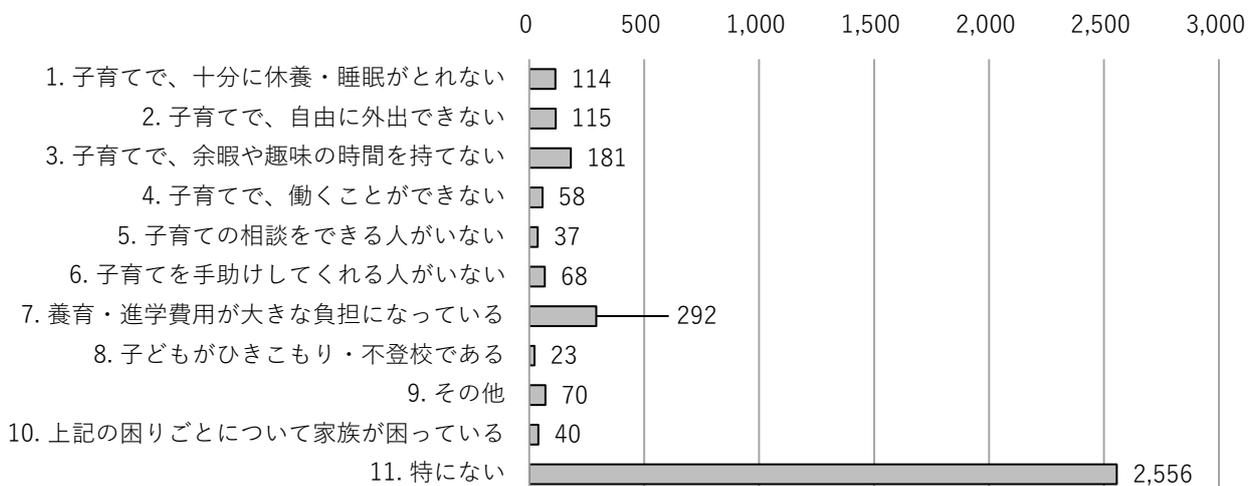


問 27: あなたが、毎日のくらしのなかで、困っていることはありますか。

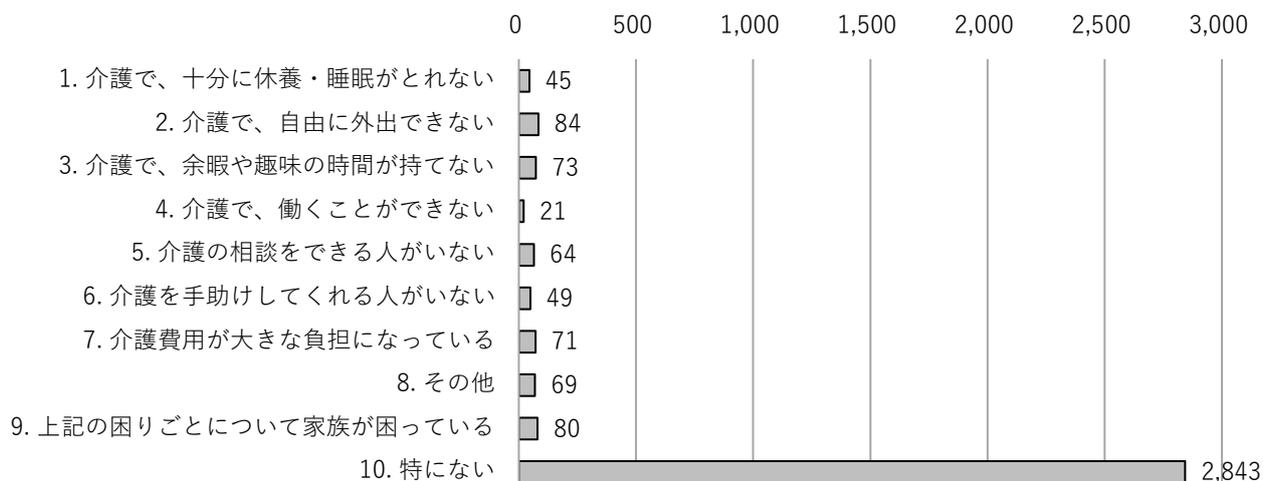
(1) 健康のこと



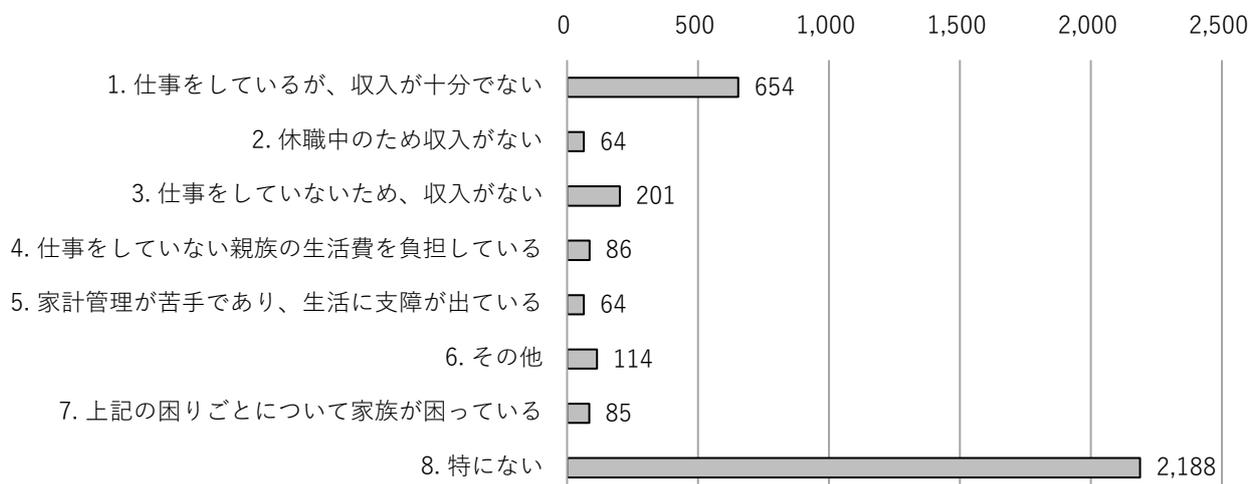
(2) 子育てのこと



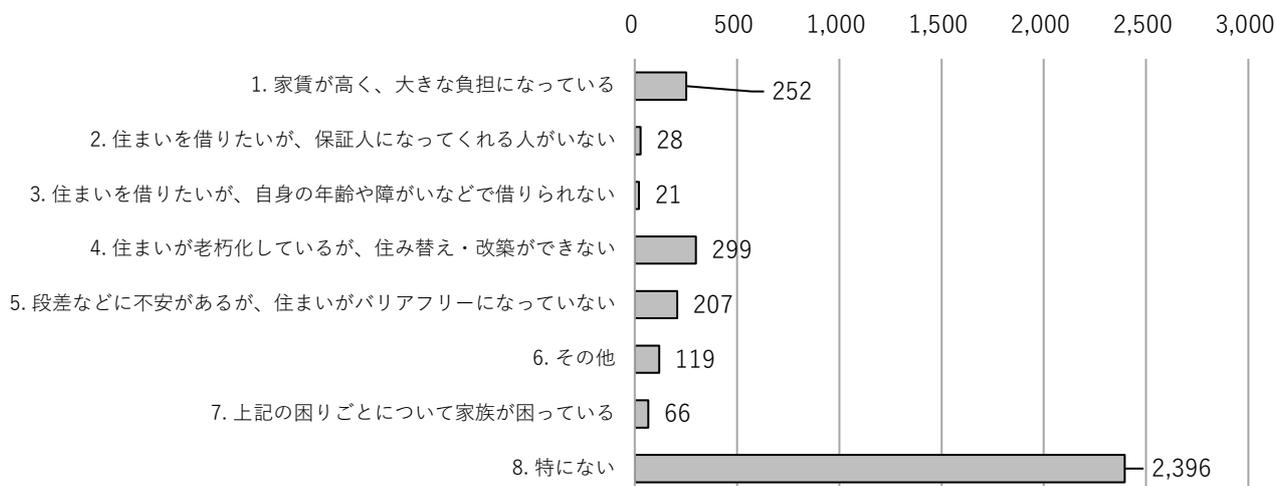
### (3) 介護のこと



### (4) 経済的なこと

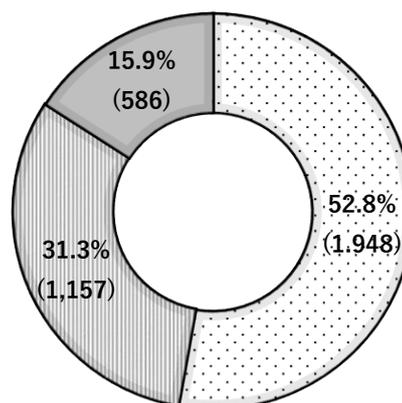


### (5) 住まいのこと

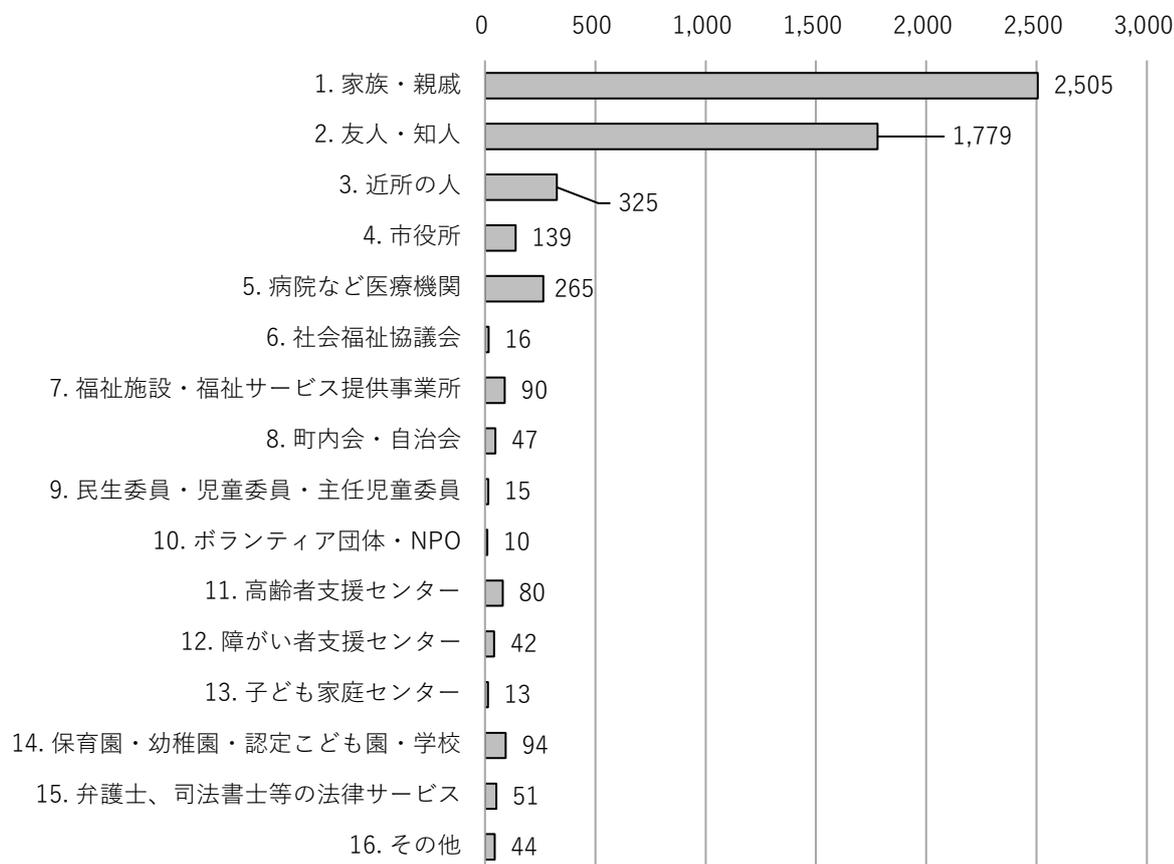


問 28:あなたは、悩みごとや困りごとを相談できる相手（機関も含む）はいますか。

- 1. 身近にいる（徒歩30分未満）
- 2. 遠くにいる（徒歩30分以上）
- 3. いない

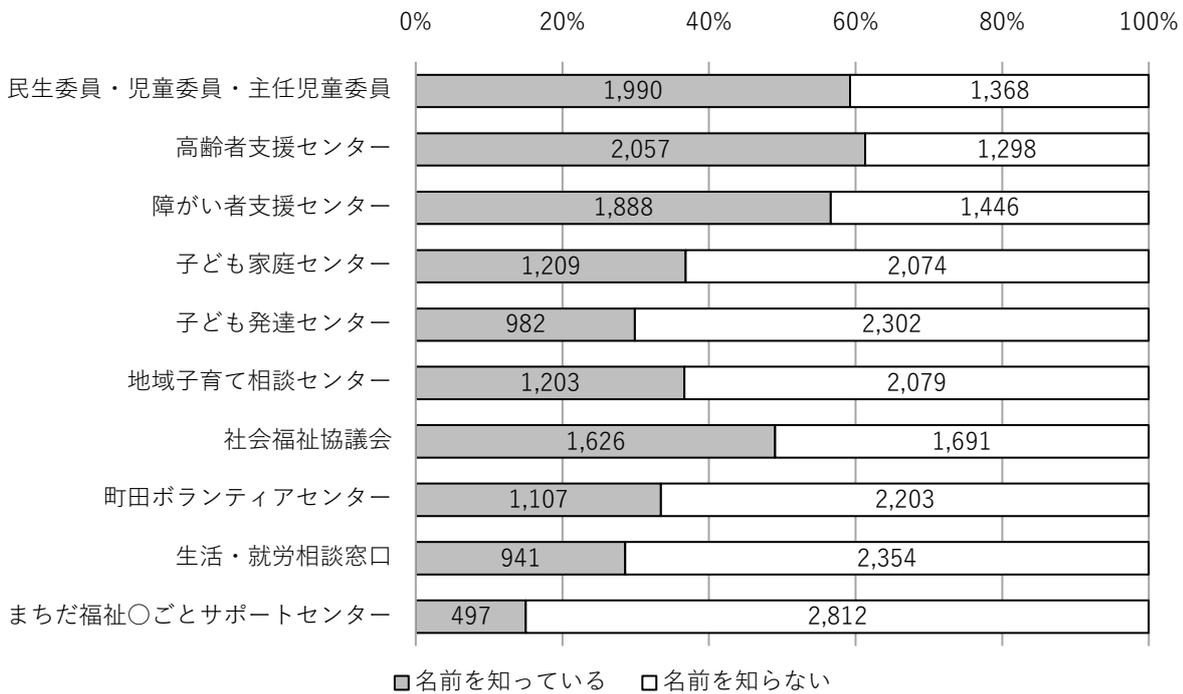


問 28-1: あなたの相談できる相手は、誰ですか。 n=2,754

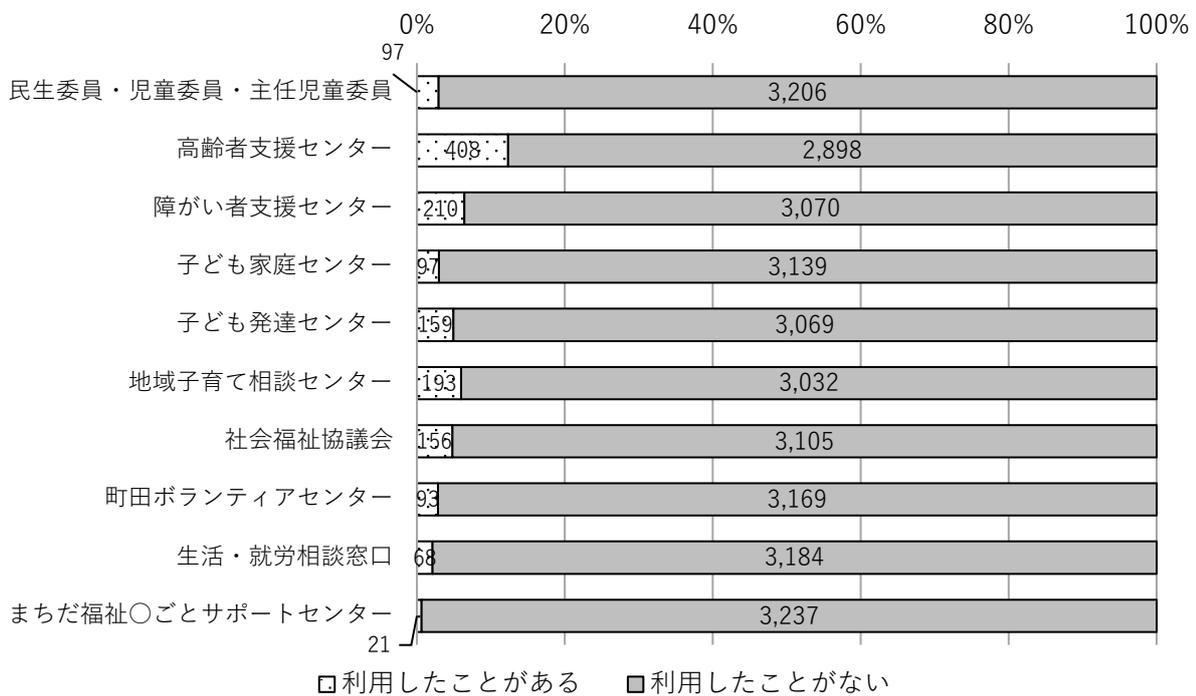


問 29: あなたは、次の福祉に関わる相談窓口・機関などを知っていますか。

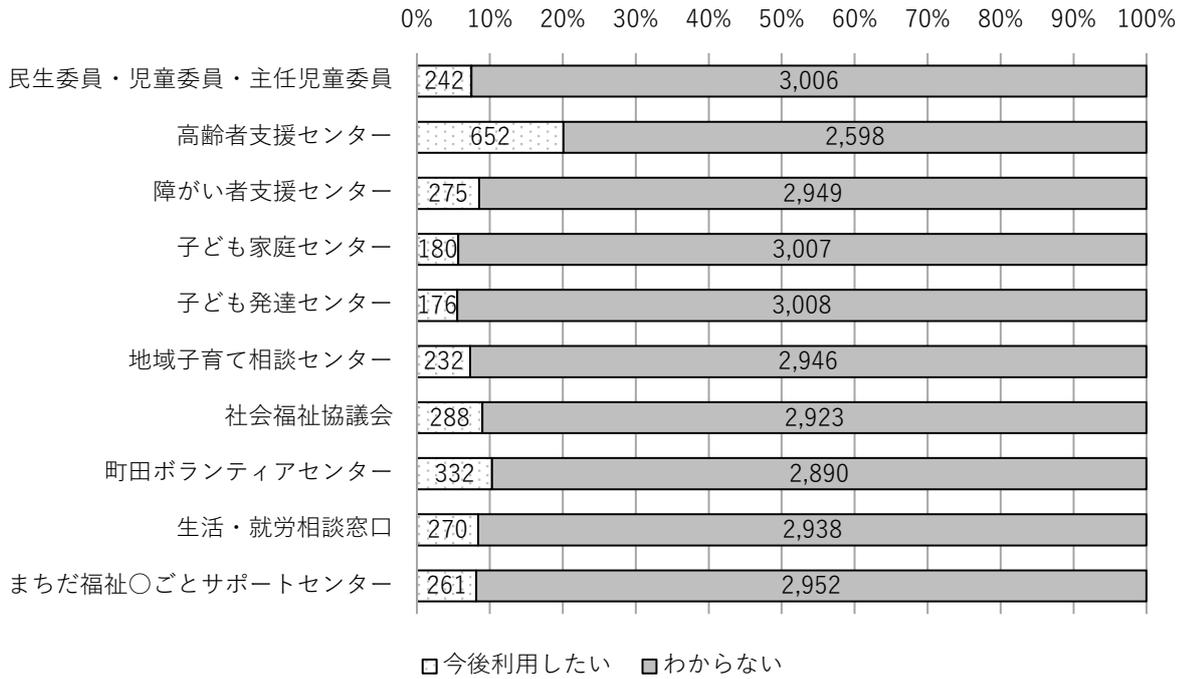
①名前を



②利用したことが



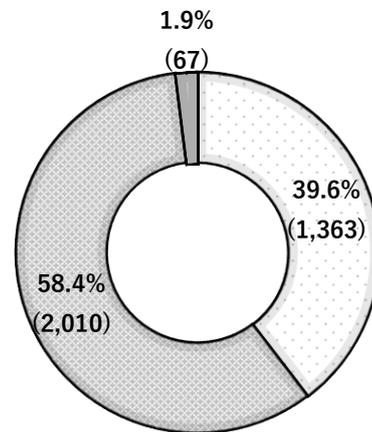
### ③利用したい



## VII あなた自身のことについて

問 30:あなた（あて名のご本人）の性別を教えてください。

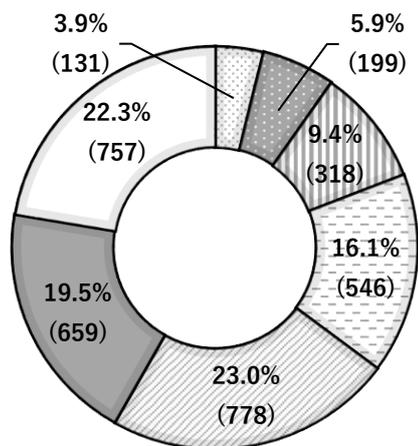
- 1. 男性
- 2. 女性
- 3. その他または答えない



問 31:あなたの 2024 年 10 月 1 日現在の年齢を教えてください。

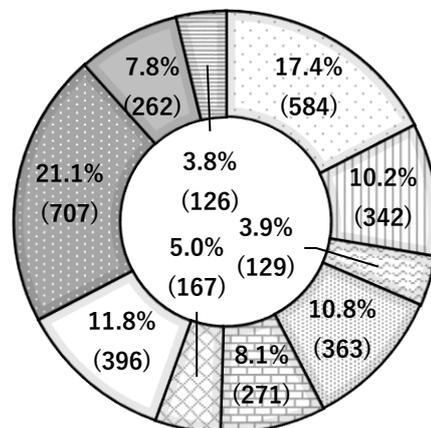
(※グラフは 10 歳単位で層化しました)

- 1. 10歳代
- 2. 20歳代
- 3. 30歳代
- 4. 40歳代
- 5. 50歳代
- 6. 60歳代
- 7. 70歳代



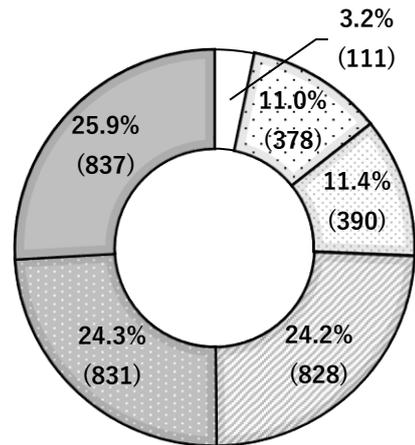
問 32: あなたのお住まいの郵便番号を教えてください。

- 1. 南
- 2. 高ヶ坂・成瀬
- 3. 原町田
- 4. 町田第二
- 5. 玉川学園・南大谷
- 6. 木曾
- 7. 忠生
- 8. 鶴川
- 9. 小山・小山ヶ丘
- 10. 相原



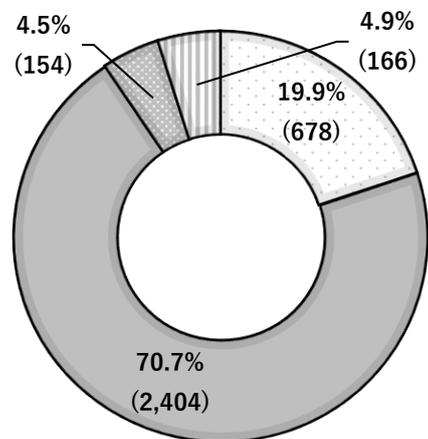
問 33:あなたは現在お住まいの地域にどのくらい住んでいますか。

- 1. 1年未満
- 2. 1年以上5年未満
- 3. 5年以上10年未満
- 4. 10年以上20年未満
- 5. 20年以上30年未満
- 6. 30年以上

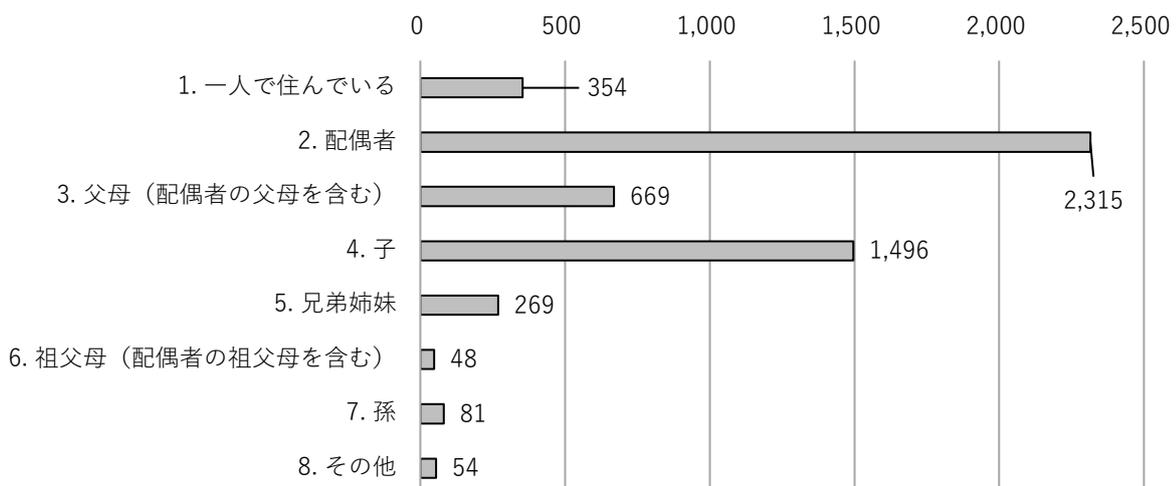


問 34: あなたに配偶者（パートナーを含む）はいますか。

- 1. 未婚
- 2. 配偶者（パートナー）あり
- 3. 死別
- 4. 離婚

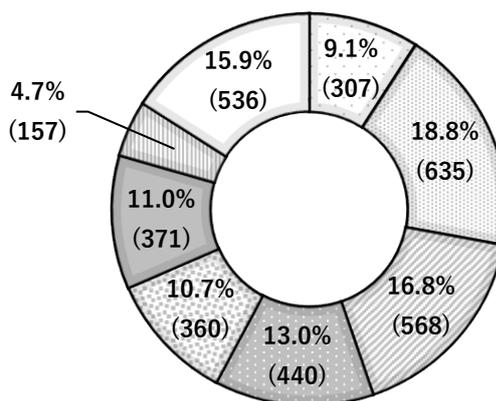


問 35:現在あなたと一緒にお住まいの方に○をつけてください。



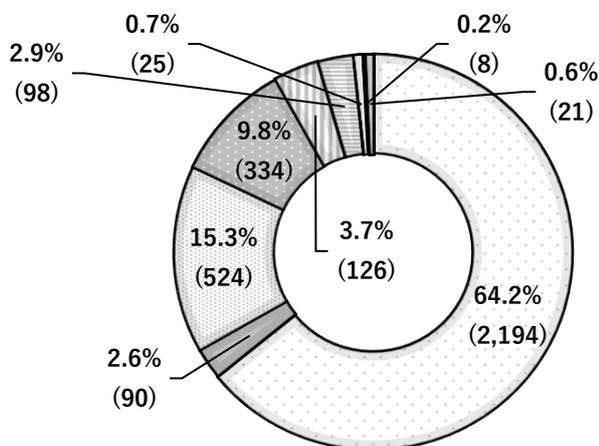
問 36: 昨年の年間の世帯の総収入はいくらですか。

- 1. 200万円未満
- 2. 200万円以上～400万円未満
- 3. 400万円以上～600万円未満
- 4. 600万円以上～800万円未満
- 5. 800万円以上～1,000万円未満
- 6. 1,000万円以上～1,500万円未満
- 7. 1,500万円以上
- 8. わからない・答えない



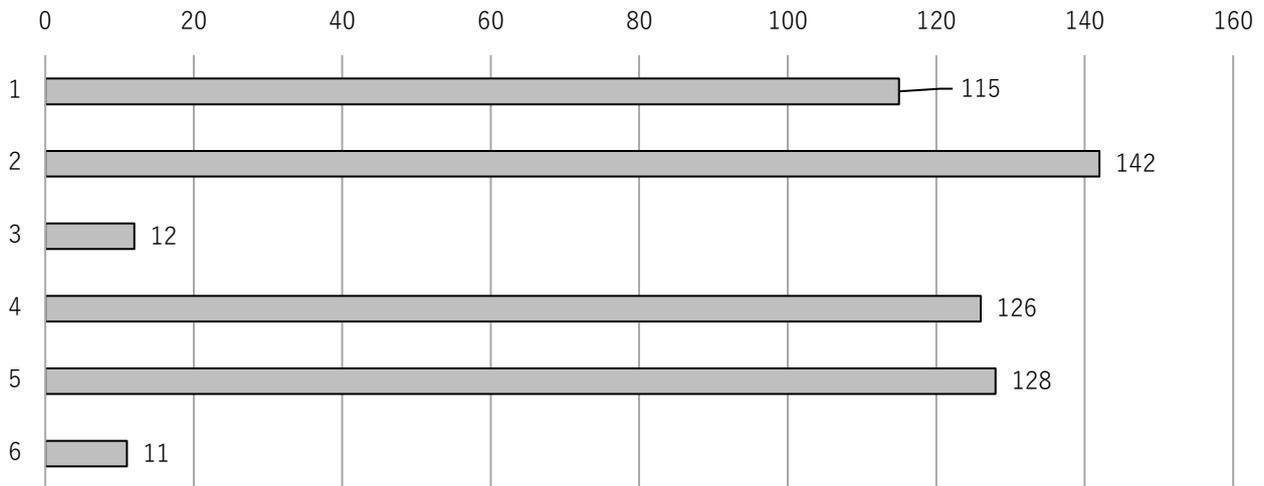
問 37: あなたのお住まいの形態は、次のどれにあたりますか

- 1. 持ち家一戸建て
- 2. 賃貸一戸建て
- 3. 分譲集合住宅（マンションなど）
- 4. 民間の賃貸住宅（アパートなど）
- 5. 都市機構（旧公団）・会社の賃貸住宅
- 6. 公営住宅（都営・市営）
- 7. 社宅・官舎・寮
- 8. 間借り
- 9. その他



問 37-1:お住いの集合住宅での住民活動の状況についてお伺いします。

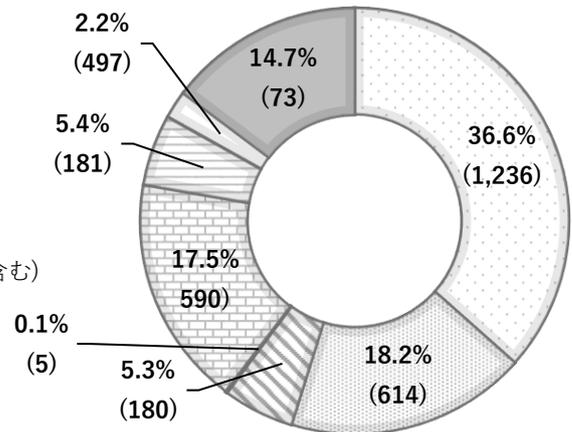
n=524



No	選択肢
1	居住環境改善、親睦ともに活動が活発に行われている
2	居住環境改善のための活動は活発に行われているが、親睦活動はあまり行われていない
3	親睦活動は活発に行われているが、その他の活動はあまり行われていない
4	居住環境改善、親睦共にほとんど行われず、理事会や総会が開催されているだけ
5	参加していないので分からない
6	その他

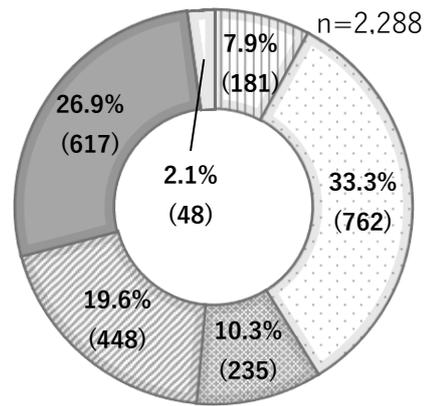
問 38:あなたの職業についてお伺いします。

- 1. 会社員、公務員、団体職員
- 2. パート、アルバイト
- 3. 商工業等の会社経営・自営業・自由業
- 4. 農林業等の自営業
- 5. 主婦・主夫（家事専業）
- 6. 学生(大学のほか、高校、高等専門学校、専門学校を含む)
- 7. その他
- 8. 無職



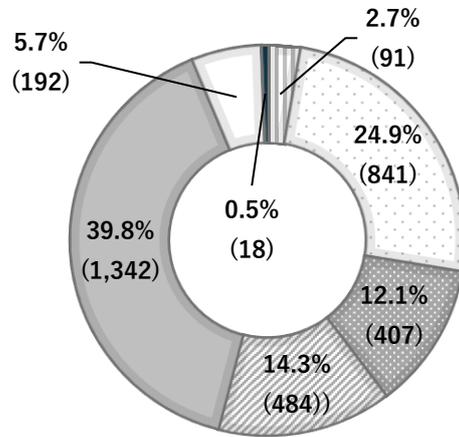
問 38-1: あなたの通勤・通学先は、どちらですか。

- 1. 主にリモートワーク（週の半分以上）
- 2. 町田市内
- 3. 町田市以外の東京市町村
- 4. 東京都23区
- 5. 神奈川県
- 6. その他の県



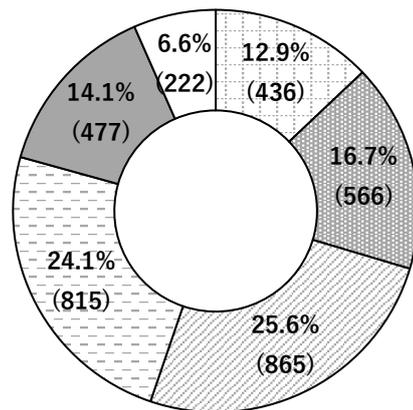
問 39:あなたが最後に卒業（中退を含む）した、または現在、在学している学校はどれですか。

- 1. 中学校
- 2. 高等学校
- 3. 専門学校
- 4. 高等専門学校・短期大学
- 5. 大学
- 6. 大学院
- 7. その他

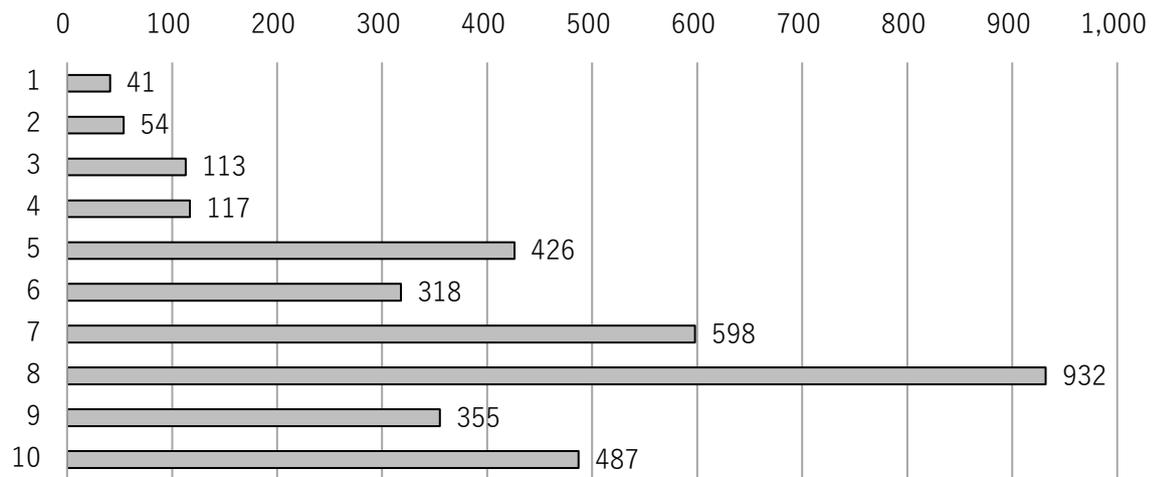


問 40:あなたは、日ごろ、家事、育児、介護、学校または仕事以外で自由に行動できる時間（睡眠時間を除く）は、1週間にどのくらいありますか。

- 1. ほとんどない
- 2. 10時間程度まで
- 3. 10～20時間程度
- 4. 20～40時間程度
- 5. 40～70時間程度
- 6. 70時間以上



問 41: あなたは現在どの程度幸せですか。1（幸せではない）～10（幸せである）の10段階でお答えください。



### 3. 調査票

---

次ページ以降に記載

# 地域コミュニティに関する市民アンケート

## ご協力をお願い

市民の皆様には、平素から市政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。  
近年、価値観やライフスタイルの多様化、新型コロナウイルス感染症の影響による地域活動の縮小、民生委員や消防団員等の担い手の減少などにより、地域コミュニティが希薄化しているといわれています。

町田市では持続可能な地域社会をつくり、地域ぐるみで見守り合い、助け合える場づくりを目指すため、法政大学と共同で地域コミュニティに関する研究を行っております。本アンケートの結果は、市民の皆様の地域との関わり、地域コミュニティに関する意識や活動の現状、生活実態を把握し、今後の施策を検討する貴重な資料として活用させていただきます。

本アンケートの対象として、2024年8月1日現在市内にお住まいの15歳以上80歳未満の方を住民基本台帳から無作為に10,000人抽出したところ、あなたに回答をお願いすることになりました。無記名でお答えいただいた内容は、統計的に処理するため、記入者が特定されることはありません。お考えのままをご記入ください。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本アンケートにご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

2024年8月  
町田市長 石坂 丈一

## <回答方法について>

回答は「郵送」または「インターネット」のいずれかの方法で行うことができます。

### 郵送で回答する場合

本アンケートに回答をご記入いただき、同封いたしましたアンケート回収用封筒に入れて期限までにお近くのポストへご投函ください（切手を貼る必要はありません）。

### インターネットで回答する場合

パソコンまたはスマートフォン、タブレットで、以下の（1）、（2）いずれかの方法で回答フォームにアクセスし、期限までに回答を入力、送信してください。

- （1）2次元コードを読み取り回答フォームにアクセス
- （2）URLを直接入力し、回答フォームにアクセス

URL：<https://forms.office.com/r/2QFhZDW3AR>



**回答期限：2024年9月25日（水）まで**

## 【 問合せ先 】

町田市市民部市民協働推進課

〒194-8520 東京都町田市森野 2-2-22

TEL：042（724）4362 FAX：050（3085）6517

## ■ 回答に際してのお願い

▶アンケートをお送りした**お名前のご本人**がお答えください。

※ご本人が長期不在等で回答できない場合は、回答いただく必要はありません。  
お手数ですが、この調査票は破棄してください。

▶回答は、**おおむね最近1年間程度の状況**でお答えください。

▶回答のご記入は、ボールペンまたは鉛筆をお使いください。

▶回答は質問ごとに、選択肢から選んでいただく形式です（一部、自由記述があります）。

▶選んでいただく数は、「1つだけ」、「3つまで」、「いくつでも」等と指定されています。

### **指定数よりも多く選択された場合、集計上無効となってしまいます。**

▶選択肢「その他」を選んだ場合は、枠内に具体的な内容をご記入ください。

▶回答に迷う場合は、あなたのお考えにできるだけ近いものをお選びください。

▶回答の記入方法は、郵送回答では選択肢の番号に○印を記入し、  
インターネット回答では選択肢をクリックして（押して）ください。

▶回答を修正する場合は、郵送回答では○印を二重線で消し、  
インターネット回答では、再度、選択肢を選び直してください。

▶調査についてのお問い合わせは、表紙の問合せ先までお願いいたします。

### インターネット回答の画面イメージ（スマートフォンの場合）

**1** forms.office.com

1. < | お住まいの地域について >  
【問1】あなたは、自分が住んでいる「地域」という場合に、どの程度の範囲をイメージしますか。\*

1 隣近所の範囲

2 住宅街や団地の範囲

3 「丁目」の範囲

4 町内会・自治会の範囲

5 最寄の小学校の通学範囲

6 最寄の中学校の通学範囲

7 「町」の範囲

8 合併前の1町4村の地区範囲(町田, 南, 鶴川, 忠生, 塚)

9 町田市全体

10 わからない

更新ボタンは使用しないでください。

選択肢をクリックすると印がつきます。

正常に動かなくなるため、ブラウザやスマートフォンの『<』(戻る)、『>』(進む)は使用しないでください。

**2**

送信

パスワードを記載しないでください。不正使用を警告する

回答が終了したら最下部の「送信」をクリックしてください。回答が送信されます。

※送信後は、修正・再回答はできません。

**3**

回答が送信されました。

この画面が表示されれば回答終了です。

# I お住まいの地域について

問1 あなたは、自分が住んでいる「地域」という場合に、どの程度の範囲をイメージしますか。  
(○は1つ)

1 隣近所の範囲	7 「町」の範囲
2 住宅街や団地の範囲	8 合併前の1町4村の地区範囲(町田、南、鶴川、忠生、堺)
3 「丁目」の範囲	9 町田市全体
4 町内会・自治会の範囲	10 その他 ( )
5 最寄の小学校の通学範囲	11 わからない
6 最寄の中学校の通学範囲	

問2 あなたは、あなたが現在 お住まいの地域 での暮らしやすさについて、どの程度満足していますか。  
(1から9について、それぞれ○を1つずつ)

質 問 内 容	満 足 度				
	かなり満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	かなり不満
1) 買い物や交通の便利さ	1	2	3	4	5
2) 隣近所などのお付き合い	1	2	3	4	5
3) 町内会・自治会の活動	1	2	3	4	5
4) 地域でのボランティア活動	1	2	3	4	5
5) 地域の防犯体制	1	2	3	4	5
6) 地域の防災体制	1	2	3	4	5
7) 地域の福祉・保健の相談体制	1	2	3	4	5
8) 病院などの医療体制	1	2	3	4	5
9) 地域の景観や街並み保全	1	2	3	4	5

問3 あなたは、お住まいの地域 で安心して暮らしていくためには、特にどのようなことが重要だと思いますか。  
(○は3つまで)

1 買い物や交通の便利さ	6 地域の防災体制
2 隣近所などのお付き合い	7 地域の福祉・保健の相談体制
3 町内会・自治会の活動	8 病院などの医療体制
4 地域でのボランティア活動	9 地域の景観や街並み保全
5 地域の防犯体制	10 その他 ( )

問4 日常生活に関することについて、お伺いします。

- ① あなたがこれから、病気や事故で日常生活が不自由になったときや、高齢になったときに、お住まいの地域に頼みたいと思うことはありますか。
- ② あなたのお住まいの地域で、日常生活を送るうえで高齢、障がい、子育てなどで困っている方がいた場合、頼まれたらできることはありますか。

(1から9について、①と②のそれぞれ1つに○)

質問内容	①頼みたいこと		②頼まれたらできること	
	頼みたい	く頼み	できる	な
1) 日常での安否確認の声かけ	1	2	1	2
2) ちょっとした買い物やゴミ出し	1	2	1	2
3) 食事を作ったり、掃除や洗濯の手伝い	1	2	1	2
4) 外出の手助け	1	2	1	2
5) 子どもの遊び相手	1	2	1	2
6) 話し相手や相談相手	1	2	1	2
7) 災害時避難の手助け	1	2	1	2
8) 具合が良くないときに、病院や市役所などへの連絡	1	2	1	2
9) その他	①頼みたいこと ( )		②頼まれたらできること ( )	

問5 あなたには、お住まいの地域に、いざというとき助け合える人や、信頼して相談できる人がいますか。 (○は1つ)

1 5人以上いる	2 1~4人いる	3 一人もいない	4 わからない
----------	----------	----------	---------

問6 お住まいの地域で住民同士の信頼感や助け合い意識を高めるには、どのようなきっかけがあったら効果的だと思いますか。 (○はいくつでも)

1 行事やサークル等、身近な交流や親睦の機会がある	6 あいさつや声を掛け合う
2 地域の公園などを共同で管理する	7 その他
3 防災や防犯など地域の問題の解決に、一緒に取り組む	( )
4 身近なテーマについて、一緒に学べる講習会等がある	8 わからない
5 地域の高齢者や子どもの見守りやお世話を一緒に行う	

問7 お住まいの地域 に対して愛着や親しみを感じていますか。 (○は1つ)

- |           |             |         |
|-----------|-------------|---------|
| 1 感じている   | 3 あまり感じていない | 5 わからない |
| 2 やや感じている | 4 感じていない    |         |

問8 これからも、現在 お住まいの地域 に住み続けたいと思いますか。 (○は1つ)

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1 ぜひ、住み続けたい   | 3 町田市内の他の地域へ住み替えたい |
| 2 できれば、住み続けたい | 4 町田市外に移りたい        |
|               | 5 わからない            |

問9 今度は特に、隣近所の方々 とのお付き合いについてお伺いします。あなたは、隣近所の方々 と、どの程度のお付き合いをしていますか。 (○はいくつでも)

- |                               |                |
|-------------------------------|----------------|
| 1 家を行き来したり、一緒に出かけたりする人がいる     |                |
| 2 たがいに相談するなど、生活面で協力し合っている人がいる |                |
| 3 立ち話をする人がいる                  |                |
| 4 会ったらあいさつをする人がいる             | 6 全く顔も知らない人がいる |
| 5 顔を知っているだけの人がいる              | 7 その他 ( )      |

問10 あなたは今後、隣近所の方々 と、どの程度のお付き合いをしていきたいですか。 (○は1つ)

- |                          |               |
|--------------------------|---------------|
| 1 積極的に付き合いたい             | 3 あまり付き合いたくない |
| 2 ほどほどに付き合いたい (問9の3や4程度) | 4 全く付き合いたくない  |

## II お住まいの地域で取り組まなければならない課題について

問11 あなたが関心をもっている お住まいの地域 の課題は何ですか。 (○は5つまで)

- |                     |                             |
|---------------------|-----------------------------|
| 1 地域の防犯、治安の向上       | 13 スポーツ・文化活動の活性化 (運動会や文化祭等) |
| 2 防災、災害時の対応         | 14 学習の機会づくり (生活問題や制度や法律等)   |
| 3 交通安全              | 15 町内会・自治会の活性化、組織化          |
| 4 高齢者・障がい者への支援      | 16 外国人との交流、相互理解             |
| 5 健康づくり             | 17 地域の交通・移動支援               |
| 6 緑地保全・地域美化         | 18 空き地・空き家問題                |
| 7 地域の活性化、まちづくり      | 19 身近な居場所づくり                |
| 8 子育てへの支援           | 20 地域活動のIT化の推進              |
| 9 青少年の健全育成          | 21 その他 ( )                  |
| 10 地域の伝統芸能・祭りの継承や保存 |                             |
| 11 住民同士の親睦・交流       |                             |
| 12 ごみの減量、資源化        |                             |

↓ 問11-1にお進みください

22 特に問題や課題はないと思う  
23 わからない、知らない

問12にお進みください

(問11で「1~21」とお答えの方へ、お伺いします)

問11-1 問11で○をつけた地域課題の中で、当面、最も関心のある課題は何ですか。

	番
--	---

(あてはまる番号を1つ、右詰めで記入してください)

(ひきつづき、問11で「1~21」とお答えの方へお伺いします)

問11-2 問11-1で選択した課題に対して、現在、解決に向けた取り組みがどのように行われていますか。 (○は1つ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 住民が互いに協力し、自力で解決しようとしている         |
| 2 住民がリーダーシップをとり、市の支援も得て解決しようとしている |
| 3 住民と市がお互いパートナーとして連携して解決しようとしている  |
| 4 市がリーダーシップをとり、住民も協力して解決しようとしている  |
| 5 市が全責任を持って解決しようとしている             |
| 6 その他 ( )                         |
| 7 特になにも取り組みが行われていない               |
| 8 どのような取り組みが行われているかわからない          |

問12 今後、あなたの お住まいの地域 で、課題解決のために住民の合意を形成していくには、どのような組織が中心となって取り組むべきだと思いますか。 (○は1つ)

- |                          |                            |
|--------------------------|----------------------------|
| 1 町内会・自治会                | 4 特定の課題解決を目的に結成した自由参加の住民組織 |
| 2 各種の市民活動団体が集まった会議体      | 5 市などの行政機関                 |
| 3 町内会・自治会や市民活動団体が集まった会議体 | 6 社会福祉協議会などの専門機関           |
|                          | 7 その他の組織 ( )               |

### Ⅲ 町内会・自治会や自主的活動への参加状況について

<町内会・自治会について>

問13 あなたの世帯では、町内会・自治会に加入していますか。 (○は1つ)

- |           |                      |
|-----------|----------------------|
| 1 加入している  | ----> 問13-1 にお進みください |
| 2 加入していない | ----> 問13-4 にお進みください |

(問13で「1」とお答えの方へお伺いします)

問13-1 町内会・自治会に加入している理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1 加入するのは当たり前だから      | 5 近所の人々と親睦が深められるから    |
| 2 親の代から加入していたから      | 6 いざというとき助けてもらえるから    |
| 3 近所から仲間はずれにされたくないから | 7 地域を住みよくするために役立ちたいから |
| 4 生活に必要な情報が得られるから    | 8 その他 ( )             |

(ひきつづき、問13で「1」とお答えの方へお伺いします)

問13-2 ふだんの町内会・自治会との関わり方についてお伺いします。(〇は1つ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1 組織の役員や活動のリーダー役をできるだけ引き受けて活動している |
| 2 会合や行事などの際は、できるだけ手伝うようにしている      |
| 3 都合がつくときは、行事や総会などに顔を出すようにしている    |
| 4 会合や活動には、ほとんど参加していない             |

(ひきつづき、問13で「1」とお答えの方へお伺いします)

問13-3 あなたの世帯が加入している町内会・自治会では、現在、どのような組織の運営や活動上の課題がありますか。なお、直接あなたが経験したこと、他の人から伝え聞いたこと、いずれでも結構です。(〇はいくつでも)

- |   |
|---|
| 1 役員を引き受ける人が少なくなってきた                                  |
| 2 会員が高齢化して、活動全般の運営が滞ってきた                              |
| 3 従来からのリーダー層と、若い世代や転入者のリーダー層との間で、運営や活動の仕方を巡って摩擦が起きてきた |
| 4 個人情報取り扱いが厳しくなり、会員の連絡網づくりや、災害時等に援助が必要なお宅の確認が難しくなってきた |
| 5 退会を申し出る会員が増加してきた                                    |
| 6 町内会館や集会施設の維持管理について、会員の合意が得られない                      |
| 7 地域の事業者や住民等からの寄付が減少してきた                              |
| 8 新規転入世帯に加入の勧誘をしても、断られることが増えてきた                       |
| 9 特定の人たちが長く役職についていて自由な議論や企画提案がしにくい                    |
| 10 その他 ( )  |
| 11 わからない  |

**問14にお進みください**

(問13で「2」とお答えの方へお伺いします)

問13-4 現在 お住まいの地域 で町内会・自治会に加入していたことはありますか。

(○は1つ)

- |                |           |
|----------------|-----------|
| 1 一度も加入したことはない | 3 その他 ( ) |
| 2 加入していたが、退会した |           |

(ひきつづき、問13で「2」とお答えの方へお伺いします)

問13-5 町内会・自治会に加入していない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- |                           |
|---------------------------|
| 1 活動時間を取ることができないから        |
| 2 近所の人と関わるのが面倒だから         |
| 3 加入するきっかけがないから           |
| 4 申込方法がわからないから            |
| 5 会費を負担したくないから            |
| 6 町内会・自治会の活動の必要性を感じていないから |
| 7 役員になると忙しくて大変だから         |
| 8 今住んでいる所に長く住むつもりがないから    |
| 9 町内会・自治会の活動に制約されたくないから   |
| 10 町内会・自治会の雰囲気になじめないから    |
| 11 町内会・自治会があることを知らなかった    |
| 12 住んでいる地域に町内会・自治会がない     |
| 13 その他 ( )                |

### <地区協議会について>

問14 町田市では、町内会・自治会や地域の諸団体、住民の方々などが集まって、各地区ごとに（市内で10地区）「地区協議会」というネットワーク組織を設置しています。

あなたは「地区協議会」をご存知ですか。

(○は1つ)

- |                |            |        |
|----------------|------------|--------|
| 1 内容まで含めて知っている | 2 名前は知っている | 3 知らない |
|----------------|------------|--------|

## <町内会・自治会以外の地域活動について>

問15 町内会・自治会の他に、現在、参加されている地域住民等による自主的な活動はありますか。 (○はいくつでも)

- 1 町内会・自治会と関連する活動 (子ども会、老人クラブ、自主防災組織等)
- 2 地区協議会の活動
- 3 行政への協力、公的社会貢献活動 (民生委員・児童委員・主任児童委員、青少年健全育成委員、スポーツ推進委員、消防団、公共施設の運営委員会、PTA等)
- 4 生活環境の改善や地域の課題を解決するための活動 (リサイクル促進、コミュニティバス等の運行、子育て・高齢者・障がい者支援、伝統芸能の継承等)
- 5 趣味のサークルやグループ活動 (文化、学習、健康、スポーツ等)
- 6 その他のボランティア、助け合い活動 ( )

7 何も参加していない → 問15-3にお進みください

### ↓ 問15-1にお進みください

(問15で「1～6」とお答えの方へお伺いします)

問15-1 活動に参加している理由は何ですか。 (○はいくつでも)

- |                            |                 |
|----------------------------|-----------------|
| 1 自分の時間を充実させるため            | 5 親しい人が参加しているため |
| 2 社会の役に立ちたいため              | 6 その他 ( )       |
| 3 仲間や友達をつくるため              |                 |
| 4 自分の知識や技術を役立てたり、高めたりしたいため |                 |

(ひきつづき、問15で「1～6」とお答えの方へお伺いします)

問15-2 活動に参加するようになった直接のきっかけは何ですか。 (○はいくつでも)

- |                       |                    |
|-----------------------|--------------------|
| 1 PTAや子ども会等子どもの活動を通して | 6 団体の開催した行事等を通して   |
| 2 町内会や自治会の活動を通して      | 7 友人、知人を通して        |
| 3 職場を通して              | 8 チラシ、ポスターなど広告物を見て |
| 4 家族を通して              | 9 その他 ( )          |
| 5 テレビやインターネット等を通して    | 10 特にきっかけはない       |

### 問16にお進みください

(問15で「7」とお答えの方へお伺いします)

問15-3 活動に参加していない理由は何ですか。 (○はいくつでも)

- |                         |  |
|-------------------------|--|
| 1 活動する時間を取ることができないため    |  |
| 2 他の人と関わるのが面倒なため        |  |
| 3 身近に参加したいと思う活動や団体がないため |  |
| 4 参加するきっかけがないため         |  |
| 5 活動に参加する必要性を感じていないため   |  |
| 6 参加することに興味や関心がないため     |  |
| 7 その他 ( )               |  |

<町内会・自治会およびその他の地域活動について>

問16～18は、問13で町内会・自治会に「1 加入している」、または問15で「1～6」と回答された方にお伺いします。どの活動にも参加していない方は、問19に進んでください。

問16 あなたが、お住まいの地域 で参加している活動のグループ・団体の数はいくつですか。 (○は1つ)

1 1つ	2 2つ	3 3つ	4 4つ以上
------	------	------	--------

問17 あなたは、お住まいの地域 で、活動に参加する時間が1週間にどのくらいありますか。 (○は1つ)

1 1時間未満	3 3～5時間程度	5 11～20時間程度
2 1～2時間程度	4 6～10時間程度	6 20時間以上

問18 あなたが お住まいの地域 で現在取り組んでいる主な活動テーマは何ですか。

(○はいくつでも)

1 地域の防犯、治安の向上	13 スポーツ・文化活動の活性化（運動会やスポーツ・レクリエーション文化祭等）
2 防災、災害時の対応	14 学習の機会づくり（生活問題や制度や法律等）
3 交通安全	15 町内会・自治会の活性化、組織化
4 高齢者や障がい者への支援	16 外国人との交流、相互理解
5 健康づくり	17 地域の交通・移動支援
6 緑地保全・地域美化	18 空き地・空き家問題
7 地域の活性化、まちづくり	19 身近な居場所づくり
8 子育てへの支援	20 地域活動のIT化の推進
9 青少年の健全育成	21 その他（ ）
10 地域の伝統芸能・祭りの継承や保存	22 特にテーマはない
11 住民同士の親睦・交流	
12 ごみの減量・資源化	

問19 あなたは、お住まいの地域で公益的な活動（町内会・自治会の役員や街の清掃など）に参加する場合、報酬については一般論としてどうあるべきだと思いますか。

(○は1つ)

1 活動した分に応じて報酬が支払われるべきだ	4 無報酬であるべきだ
2 活動に使った実費・経費は支払われるべきだ	5 その他（ ）
3 多少の謝金があるべきだ	6 わからない

< お住まいの地域以外 の活動について >

問20 あなたは、お住まいの地域以外 で、何かサークルやボランティア等の自主的な活動に参加していますか。 (○は1つ)

1 運動・スポーツに関する活動	7 自然や環境を守るための活動
2 文化芸術に関する活動	8 居場所づくりの活動
3 子どもを対象にした活動	9 SNS等オンライン上のコミュニティ
4 高齢者を対象にした活動	10 その他 ( )
5 防犯・交通安全に関する活動	11 参加していない
6 地域防災に関する活動	

**IV 活動のための場所について**

問21 自主的な活動に利用できる次の施設についてお伺いします。

- ① 具体的に名前や場所を知っていますか。
- ② 町内会・自治会や地域の自主活動等で利用したことがありますか。
- ③ 今後、もっと活用したいですか。

(1から7について、①～③のそれぞれ1つに○)

施設	質問内容		②利用したことが		③もっと活用	
	①名前や場所を 知っている	①名前や場所を 知らない	ある	ない	したい	わからない
1) 市民センター・コミュニティセンター	1	2	1	2	1	2
2) 子どもセンター・青少年施設	1	2	1	2	1	2
3) 集会所・町内会館	1	2	1	2	1	2
4) 小中学校の学校開放	1	2	1	2	1	2
5) 公園・広場	1	2	1	2	1	2
6) 公営のスポーツ施設	1	2	1	2	1	2
7) 民間の事業所が地域に提供している集会所やコミュニティカフェ (カフェ形式の居場所のこと)	1	2	1	2	1	2

問22 お住まいの地域の中で、自主的な活動のために利用したい場所はありますか。

(○はいくつでも)

- |                             |                                 |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 1 自宅や仲間の家など個人の家屋            | 7 神社・仏閣、教会などの施設                 |
| 2 近隣の商店や飲食店                 | 8 空き家、空き店舗                      |
| 3 民間企業の施設（会議室、研修室、スポーツ施設など） | 9 民間の事業所が地域に提供している集会所やコミュニティカフェ |
| 4 銭湯、健康ランド                  | 10 道路や施設のための遊休地                 |
| 5 大学、高校、専門学校などの教育施設         | 11 その他（ )                       |
| 6 農地や雑木林                    | 12 特にない                         |

## V 町内会・自治会や自主的活動への今後の参加意向について

問23 あなたは、今後4～5年を見通して、お住まいの地域でどのような種類の地域活動に参加したいと思いますか。ただし、「現在参加しており今後も活動を継続するもの」も含めてお答えください。

(○はいくつでも)

- |  |
|--|
| 1 町内会・自治会の活動   |
| 2 町内会・自治会と関連する活動（子ども会、老人クラブ、自主防災組織等）                                       |
| 3 地区協議会の活動   |
| 4 行政への協力、公的社会貢献活動（民生委員・児童委員・主任児童委員、青少年健全育成委員、スポーツ推進委員、消防団、公共施設の運営委員会、PTA等） |
| 5 生活環境の改善や地域の課題を解決するための活動（リサイクル促進、コミュニティバス等の運行、子育て・高齢者・障がい者支援、伝統芸能の継承等）    |
| 6 趣味のサークルやグループ活動（文化、学習、健康、スポーツ等）   |
| 7 その他のボランティア、助け合い活動（ )   |
| 8 どれにも参加したくない ----> <b>問24にお進みください</b>                                     |

問23-1にお進みください

(問23で「1～7」とお答えの方へお伺いします)

問23-1 今後、参加する活動で特に取り組みたいと思うテーマは何ですか。なお、「現在参加しており、取り組んでいるテーマを継続する」場合も含めてお答えください。

(○はいくつでも)

1 地域の防犯、治安の向上	13 スポーツ・文化活動の活性化（運動会や
2 防災、災害時の対応	スポーツ・レクリエーション文化祭等）
3 交通安全	14 学習の機会づくり（生活問題や制度や法律等）
4 高齢者や障がい者への支援	15 町内会・自治会の活性化、組織化
5 健康づくり	16 外国人との交流、相互理解
6 緑地保全・地域美化	17 地域の交通・移動支援
7 地域の活性化、まちづくり	18 空き地・空き家問題
8 子育てへの支援	19 身近な居場所づくり
9 青少年の健全育成	20 地域活動のIT化の推進
10 地域の伝統芸能・祭りの継承や保存	21 その他（ ）
11 住民同士の親睦・交流	22 取り組んでみたいテーマはない
12 ごみの減量・資源化	

問24 お住まいの地域の活動が、もっと参加しやすいものとなるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(○はいくつでも)

1 活動に関する情報をもっとPRする
2 活動の内容がマンネリ化しないよう魅力的なものにする
3 参加しやすい曜日や時間を設定する
4 活動内容や役割を選べるようにする
5 役員やリーダーを任期制にするなど、特定の人にとずっと負担がかからないようにする
6 成果や貢献が具体的に見えたり、実感できるように工夫する
7 しがらみがあって参加したらやめられないなど、閉鎖的な雰囲気をなくす
8 会員にならなくても、活動メンバーとして参加できるようにする
9 特定のイベントのみの参加、インターネット上での参加など、多様な参加方法を用意する
10 地域内の様々な住民組織、活動団体が連携して、一緒に取り組める活動をする
11 参加した人が、なんらかのメリットを得られるようにする
12 参加者の意見を尊重し、民主的な運営をする
13 その他（ ）
14 わからない

問25 仮にあなたが お住まいの地域 の活動に参加するとしたら、どのような曜日、時間帯が参加しやすいですか。 (○はいくつでも)

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1 平日の午前    | 4 週末や祝日の午前    |
| 2 平日の午後の昼間 | 5 週末や祝日の午後の昼間 |
| 3 平日の夜間    | 6 週末や祝日の夜間    |
|            | 7 その他 ( )     |

## VI あなたの生活と相談機関について

問26 同居されている方に、次のような方はいますか。 (あてはまるものすべてに○)

- |                   |                      |                  |
|-------------------|----------------------|------------------|
| 1 妊産婦             | 7 日常生活を送る上で介助を必要とする方 | ---▶ 問27にお進みください |
| 2 小学校入学前の乳幼児      | 8 心身に障がいのある方         |                  |
| 3 小学生・中学生・高校生など   | 9 該当する人はいない          |                  |
| 4 65～74歳の方        |                      |                  |
| 5 75歳以上の方         |                      |                  |
| 6 「ひきこもり*」の状態にある方 | ---▶ 問26-1にお進みください   |                  |

\* 【ひきこもり】 仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人と交流をほとんどせずに、6か月以上自宅に引きこもっている状態にある方

(問26で「6」とお答えの方へお伺いします)

問26-1 「ひきこもり」の状態にある方の年齢は次のどれですか。 (○は1つ)

- |                 |        |         |
|-----------------|--------|---------|
| 1 小学生・中学生       | 4 30歳代 | 7 60歳代  |
| 2 10歳代 (中学校卒業後) | 5 40歳代 | 8 70歳以上 |
| 3 20歳代          | 6 50歳代 | 9 わからない |

(ひきつづき問26で「6」とお答えの方へお伺いします)

問26-2 ご家族がひきこもりの状態にある方にどのような支援を望むか、最もあてはまるものを選択してください。 (○は1つ)

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 家族や本人の悩み相談を聞いてほしい                |
| 2 本人に合いそうな就労先、就労訓練機関を紹介してほしい       |
| 3 本人に合いそうな居場所・コミュニティ・サークル等を紹介してほしい |
| 4 本人に合いそうな医療機関やカウンセリング機関を紹介してほしい   |
| 5 そっとしておいてほしい                      |

問27 あなたが、毎日のくらしのなかで、困っていることはありますか。

1) から 6) についてそれぞれお答えください。

(○はいくつでも)

項目	具体的な選択肢
1) 健康のこと	1 一人で通院するのが難しいが、付き添ってくれる人がいない 2 健康について気になることがあるが、相談先がわからない 3 病気で、働くことができない 4 身近に専門的な治療を行う病院がない 5 薬の管理が苦手で、自分で薬の管理ができない 6 通院・治療費用が大きな負担になっている 7 その他 ( ) 8 上記の困りごとについて家族が困っている 9 特にない
2) 子育てのこと	1 子育てで、十分に休養・睡眠がとれない 2 子育てで、自由に外出できない 3 子育てで、余暇や趣味の時間を持ってない 4 子育てで、働くことができない 5 子育ての相談をできる人がいない 6 子育てを手助けしてくれる人がいない 7 養育・進学費用が大きな負担になっている 8 子どもがひきこもり・不登校である 9 その他 ( ) 10 上記の困りごとについて家族が困っている 11 特にない
3) 介護のこと	1 介護で、十分に休養・睡眠がとれない 2 介護で、自由に外出できない 3 介護で、余暇や趣味の時間を持ってない 4 介護で、働くことができない 5 介護の相談をできる人がいない 6 介護を手助けしてくれる人がいない 7 介護費用が大きな負担になっている 8 その他 ( ) 9 上記の困りごとについて家族が困っている 10 特にない

設問は次のページに続きます

4) 経済的なこと	1 仕事をしているが、収入が十分でない 2 求職中のため収入がない 3 仕事をしていないため、収入がない 4 仕事をしていない親族の生活費を負担している 5 家計管理が苦手であり、生活に支障が出ている 6 その他 ( ) 7 上記の困りごとについて家族が困っている 8 特にない
5) 住まいのこと	1 家賃が高く、大きな負担になっている 2 住まいを借りたいが、保証人になってくれる人がいない 3 住まいを借りたいが、自身の年齢や障がいなどで借りられない 4 住まいが老朽化しているが、住み替え・改築ができない 5 段差などに不安があるが、住まいがバリアフリーになっていない 6 その他 ( ) 7 上記の困りごとについて家族が困っている 8 特にない ( )
6) その他	(例) 人間関係、ヤングケア、近隣トラブル、学習環境など

問28 あなたは、悩みごとや困りごとを相談できる相手（機関も含む）はいますか。

(○はいくつでも)

1 身近にいる（徒歩30分未満）	---▶ 問28-1 にお進みください
2 遠くにいる（徒歩30分以上）	
3 いない	---▶ 問29 にお進みください

(問28で「1、2」とお答えの方へお伺いします)

問28-1 あなたの相談できる相手は、誰ですか。

(○はいくつでも)

1 家族・親戚	9 民生委員・児童委員・主任児童委員
2 友人・知人	10 ボランティア団体・NPO
3 近所の人	11 高齢者支援センター
4 市役所	12 障がい者支援センター
5 病院など医療機関	13 子ども家庭センター
6 社会福祉協議会	14 保育園・幼稚園・認定こども園・学校
7 福祉施設・福祉サービス提供事業所	15 弁護士、司法書士等の法律サービス
8 町内会・自治会	16 その他 ( )



問32 あなたのお住まいの郵便番号を教えてください。（※郵便番号は封筒の宛名に記載しています）

□	□	□	—	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

問33 あなたは現在 お住まいの地域 にどのくらい住んでいますか。（○は1つ）

1 1年未満	3 5年以上10年未満	5 20年以上30年未満
2 1年以上5年未満	4 10年以上20年未満	6 30年以上

問34 あなたに配偶者（パートナーを含む）はいますか。（○は1つ）

1 未婚	2 配偶者（パートナー）あり	3 死別	4 離別
------	----------------	------	------

問35 現在あなたと一緒にお住まいの方に○をつけてください。

（あてはまるものすべてに○）

1 一人で住んでいる	5 兄弟姉妹
2 配偶者	6 祖父母（配偶者の祖父母を含む）
3 父母（配偶者の父母を含む）	7 孫
4 子	8 その他（ ）

問36 昨年の年間の世帯の総収入はいくらですか。（○は1つ）

※すべての収入が対象です（就業で得た収入、年金・手当、家族からの仕送りなど）

1 200万円未満	5 800万円以上～1,000万円未満
2 200万円以上～400万円未満	6 1,000万円以上～1,500万円未満
3 400万円以上～600万円未満	7 1,500万円以上
4 600万円以上～800万円未満	8 わからない・答えない

問37 あなたのお住まいの形態は、次のどれにあたりますか。（○は1つ）

1 持ち家一戸建て	4 民間の賃貸住宅（アパートなど）
2 賃貸一戸建て	5 都市機構（旧公団）・公社の賃貸住宅
3 分譲集合住宅（マンションなど）	6 公営住宅（都営・市営）
	7 社宅・官舎・寮
	8 間借り
	9 その他（ ）

↓ 問37-1にお進みください

---> 問38にお進みください

(問37で「3」とお答えの方へお伺いします)

問37-1 お住いの集合住宅での住民活動の状況についてお伺いします。(○は1つ)

- |   |
|---|
| 1 居住環境改善、親睦ともに活動が活発に行われている                |
| 2 居住環境改善のための活動は活発に行われているが、親睦活動はあまり行われていない |
| 3 親睦活動は活発に行われているが、その他の活動はあまり行われていない       |
| 4 居住環境改善、親睦ともにほとんど行われず、理事会や総会が開催されているだけ   |
| 5 参加していないのでわからない                          |
| 6 その他 ( )                                 |

問38 あなたの職業についてお伺いします。(○は1つ)

- |                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 1 会社員、公務員、団体職員      | 6 学生 (大学のほか、高校、高等専門学校、専門学校を含む) |
| 2 パート、アルバイト         |                                |
| 3 商工業等の会社経営・自営業・自由業 | 7 その他 ( )                      |
| 4 農林業等の自営業          |                                |
| 5 主婦・主夫 (家事専業)      | 8 無職                           |
- ▶ 問39にお進みください

▼ 問38-1 にお進みください

(問38で「1~4、6、7」とお答えの方へお伺いします)

問38-1 あなたの通勤・通学先は、どちらですか。(○は1つ)

- |                      |          |
|----------------------|----------|
| 1 主にリモートワーク (週の半分以上) | 4 東京都23区 |
| 2 町田市内               | 5 神奈川県   |
| 3 町田市以外の東京都市町村       | 6 その他の県  |

問39 あなたが最後に卒業 (中退を含む) した、または現在、在学している学校はどれですか。

(○は1つ)

- |        |               |           |
|--------|---------------|-----------|
| 1 中学校  | 4 高等専門学校・短期大学 | 7 その他 ( ) |
| 2 高等学校 | 5 大学          |           |
| 3 専門学校 | 6 大学院         |           |

問40 あなたは、日ごろ、家事、育児、介護、学校または仕事以外で自由に行動できる時間 (睡眠時間を除く) は、1週間にどのくらいありますか。(○は1つ)

- |            |             |             |
|------------|-------------|-------------|
| 1 ほとんどない   | 3 10~20時間程度 | 5 40~70時間程度 |
| 2 10時間程度まで | 4 20~40時間程度 | 6 70時間以上    |



## 4. 地区別集計

---

### 2024 年度市民アンケート調査の地区別集計から考える

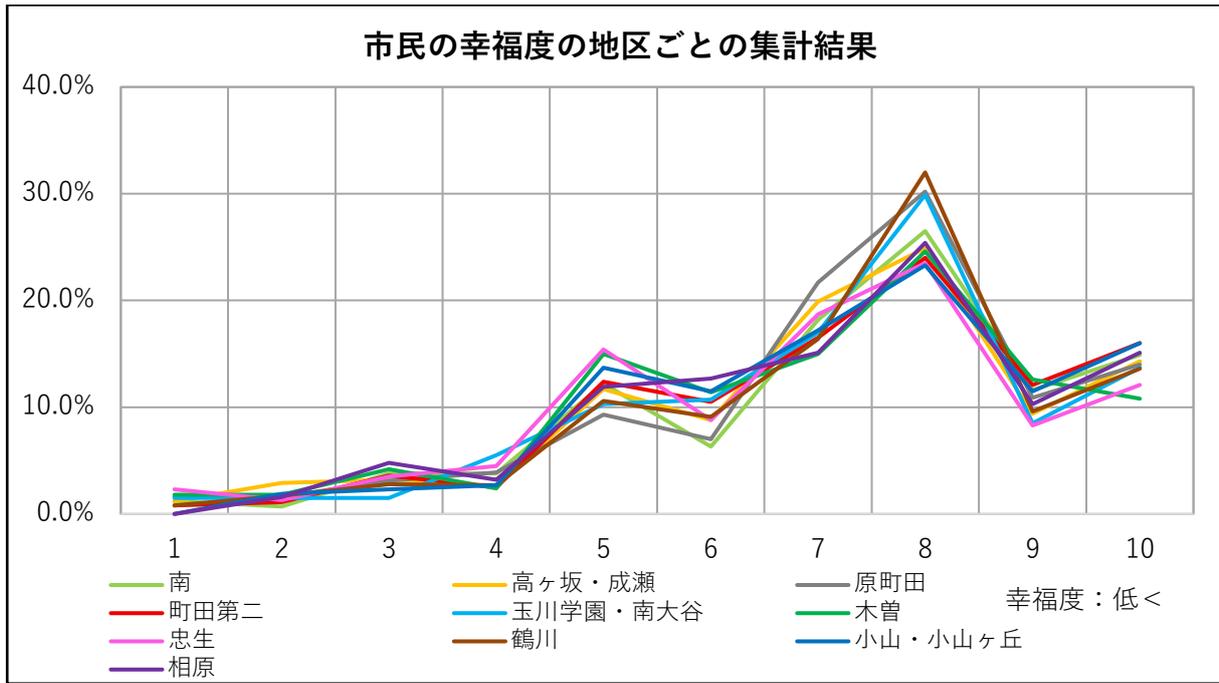
#### ～各地区での政策的熟議のすすめ～

研究期間の2年目である2025年度は、10の各地区で研究経過報告会を行った。参加者からは、「各地区は客観的にどのような特徴があるのか、大きな関心がある」との期待も寄せられている。

そこでここでは、研究経過報告会で紹介したデータを基本として、各地区の地域コミュニティの特徴や課題について、統計的に検定して有意な特徴が出ているところを中心に簡単にコメントした。統計的に有意な差があるとは、各設問への回答が地区ごとに全市的な平均から十分に大きくずれていて、その地区の特徴を表しているといえることを意味する。以下のデータにはどれも「全市平均」も示しているが、これから大きく離れた数値がある場合は、その地区の特徴を表しているし、多少平均から離れていても、それほど大きく離れてはいない場合は、偶然そういう結果が出ただけで、その地区の特徴を表しているとはいえないのである。では、どの程度離れていれば、「大きく離れている」といえるかを、数理的に確かめるのが「統計的検定」である。

資料として、グラフと数値データの表を示したが、グラフによってはかなり線が込み合っていて見にくいものがある。グラフで大体の傾向を把握したら、細かく考察したい場合は数値表を見ていただきたい。10地区それぞれに様々な個性と魅力があり、また固有の課題もある。読者それぞれが、そうした違いに優劣をつけるといった発想ではなく、お住まいの地区のデータを他地区のデータと比べ、町田市全体の平均的な姿からするとどのような特徴を持った地域なのかを俯瞰的に眺めて考えていただきたい。そして、これからの生活と地域活動に生かしていただきたい。

研究経過報告会では毎回申し上げたことであり、本編の第2章でも紹介しているが、例えば2024年度市民アンケート調査の最後の設問である「問41 あなたは現在どの程度幸せですか。10段階でお答えください。」では、下のグラフのように、地区ごとの違いはほとんどない。町田市は、東京の郊外部にある住みよい都市である。



出典 2024 年度調査問 41 (幸福度を 10 段階で尋ねた)

### 地区別集計数値表

地区名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
南	1.2%	0.7%	3.8%	3.8%	12.2%	6.3%	18.2%	26.5%	11.6%	14.9%
高ヶ坂・成瀬	1.2%	2.9%	3.2%	2.6%	11.7%	8.8%	19.9%	24.9%	9.4%	14.3%
原町田	1.6%	1.6%	3.1%	3.9%	9.3%	7.0%	21.7%	30.2%	10.9%	14.0%
町田第二	0.8%	1.1%	3.6%	2.5%	12.4%	10.5%	16.5%	24.0%	12.1%	16.0%
玉川学園・南大谷	1.5%	1.5%	1.5%	5.5%	10.3%	10.7%	17.0%	29.9%	8.5%	13.7%
木曽	1.8%	1.8%	4.2%	2.4%	15.0%	11.4%	15.0%	24.6%	12.6%	10.8%
忠生	2.3%	1.3%	3.5%	4.5%	15.4%	8.8%	18.7%	23.5%	8.3%	12.1%
鶴川	0.8%	1.7%	2.8%	2.7%	10.6%	9.1%	16.4%	32.0%	9.6%	13.6%
小山・小山ヶ丘	0.0%	1.9%	2.3%	2.7%	13.7%	11.5%	17.2%	23.3%	11.5%	16.0%
相原	0.0%	1.6%	4.8%	3.2%	11.9%	12.7%	15.1%	25.4%	10.3%	15.1%

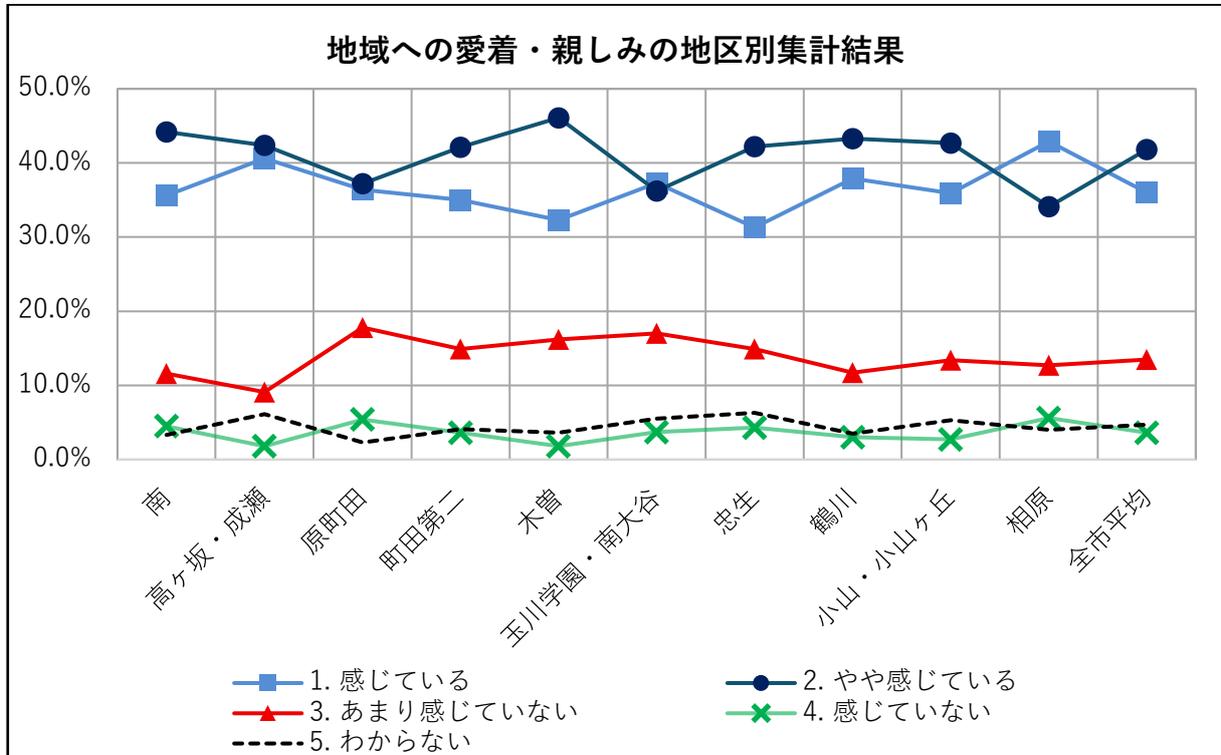
## 1. 地域の「親睦」的雰囲気

### (1) 地域への愛着・親しみとそのパターン

2024 年度市民アンケート調査 (以下、「2024 年度調査」と略称する。) の問 7 では、「お住まいの地域に対して愛着や親しみを感じていますか。」と尋ねている。「お住まいの地域」に下線を引いて回答者に注意を促しているのは、問 1 で考える「地域の範囲」を念頭に置いて、この問 7 にも回答してもらうためである。したがって、回答した人が「地域」とし

て町田市 10 地区の「地区」を念頭に置いているとは限らない。

しかし、回答者が居住している「地区」にしたがって回答を集計すると、以下のようなグラフと表になる（2024 年度調査で居住地を回答していない 125 人の回答は除外しているので、n=3,347 である）。



出典 2024 年度調査問 7

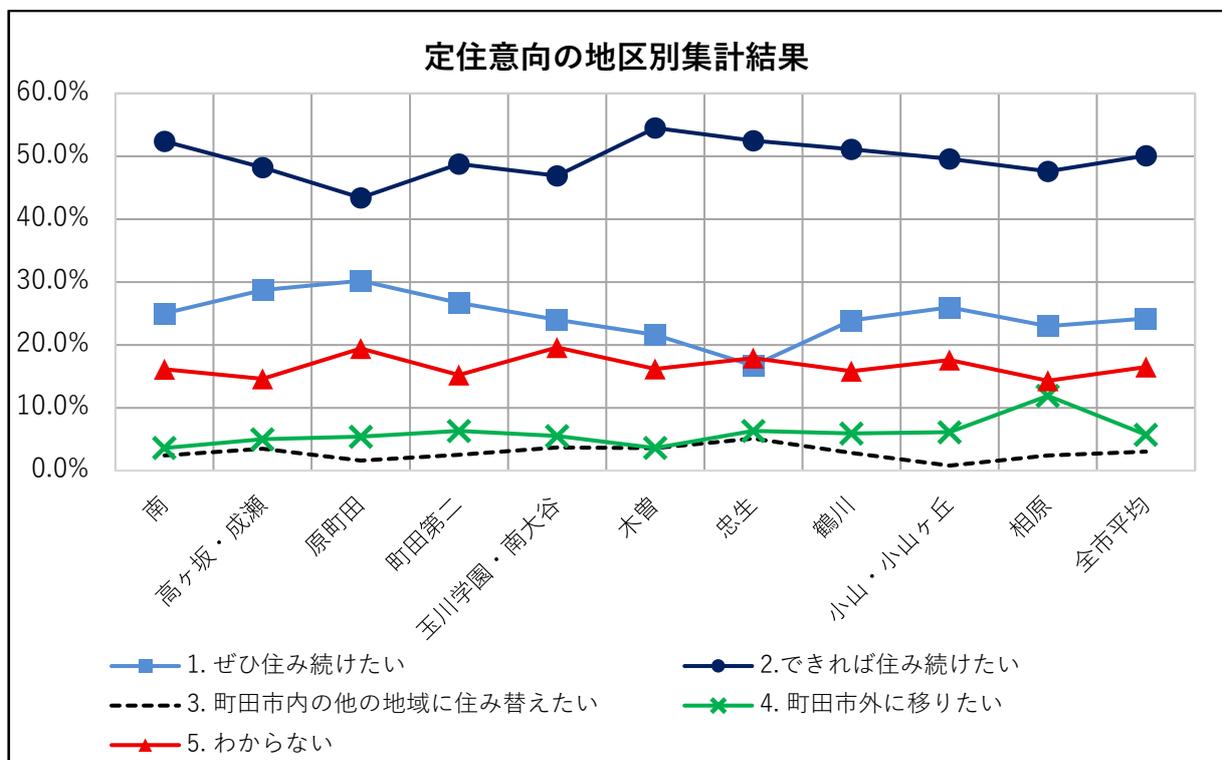
### 地区別集計数値表

地区名	感じている	やや感じている	あまり感じていない	感じていない	わからない
南	35.6%	44.2%	11.6%	4.5%	3.3%
高ヶ坂・成瀬	40.6%	42.4%	9.1%	1.8%	6.1%
原町田	36.4%	37.2%	17.8%	5.4%	2.3%
町田第二	35.0%	42.1%	14.9%	3.6%	4.1%
木曽	32.3%	46.1%	16.2%	1.8%	3.6%
玉川学園・南大谷	37.3%	36.2%	17.0%	3.7%	5.5%
忠生	31.3%	42.2%	14.9%	4.3%	6.3%
鶴川	37.9%	43.3%	11.7%	3.0%	3.5%
小山・小山ヶ丘	35.9%	42.7%	13.4%	2.7%	5.3%
相原	42.9%	34.1%	12.7%	5.6%	4.0%
全市平均	36.0%	41.8%	13.5%	3.6%	4.7%

この読み方は様々であろう。ぜひ読者もそれぞれお考えいただきたい。選択肢 1 が多いパターンと選択肢 2 が多いパターンとがあるのは面白いが、いずれにせよ選択肢 1 と 2 のポジティブな回答がどの地区でも 8 割前後を占めている。

相原地区と高ヶ坂・成瀬地区は特にポジティブな回答が多く、忠生地区はややネガティブな回答が多いように見える。この中で統計的に有意といえるのは、忠生地区で選択肢 1 が少ないということと、玉川学園・南大谷地区で選択肢 2 が少ないということだけである。実は地区ごとの差はそれほど大きなものではないことを踏まえた上で、選択肢の選び方の地区ごとのパターンなどについて思いを巡らしてみていただきたい。

次に、今後も「地域」に住み続けたいかを尋ねた問 8 の地区別集計結果を示す（上の問 7 の場合と同様に、2024 年度調査で居住地を回答していない 125 人の回答は除外しているので、n=3,347 である）。



出典 2024 年度調査問 8

## 選択肢地区別集計数値

地区名	ぜひ 住み続けたい	できれば 住み続けたい	市内の他の地域 に住み替えたい	町田市外に 移りたい	わからない
南	25.0%	52.4%	2.4%	3.6%	16.1%
高ヶ坂・ 成瀬	28.7%	48.2%	3.5%	5.0%	14.6%
原町田	30.2%	43.4%	1.6%	5.4%	19.4%
町田第二	26.7%	48.8%	2.5%	6.3%	15.2%
玉川学園・ 南大谷	24.0%	46.9%	3.7%	5.5%	19.6%
木曽	21.6%	54.5%	3.6%	3.6%	16.2%
忠生	16.7%	52.5%	5.1%	6.3%	17.9%
鶴川	23.9%	51.1%	2.8%	5.9%	15.8%
小山・ 小山ヶ丘	26.0%	49.6%	0.8%	6.1%	17.6%
相原	23.0%	47.6%	2.4%	11.9%	14.3%
全市平均	24.2%	50.1%	3.0%	5.7%	16.5%

このデータを見ると、原町田地区や町田第二地区など利便性の高い地域で、「ぜひ住み続けたい」人が多いようである。

相原地区は、愛着・親しみを感じている人は多かったが、ここでの選択肢1はやや少なく、選択肢4が多い。おそらく、最近相原駅前のスーパーが撤退してしまったという事情が影響したのではないだろうか。だとすれば、ここでも利便性は大きな要因である。しかし、近年は大都市地域でも移動販売などが普及しつつあり、それと見守りの仕組みを組み合わせる地域コミュニティの維持につなげていくなどの取り組みはもはや定番となっている。利便性を地域力でカバーすることは可能なのである。

ただし、統計的に有意なのは、「1. ぜひ住み続けたい」が高ヶ坂・成瀬地区は多く、忠生地区では少ないということ、「3. 町田市内の他の地域に住み替えたい」が小山・小山ヶ丘地区は少なく、忠生地区は多いということ、「4. 町田市外に移りたい」が、南地区は少なく、相原地区は多いということだけである。人口が多い（回答者が多い）とそれだけ平均との乖離が偶然ではないと考えられるということがあり、回答率の平均からの乖離だけでは統計的に有意かどうかは判断できないのである。

## (2) 隣近所との付き合い意向

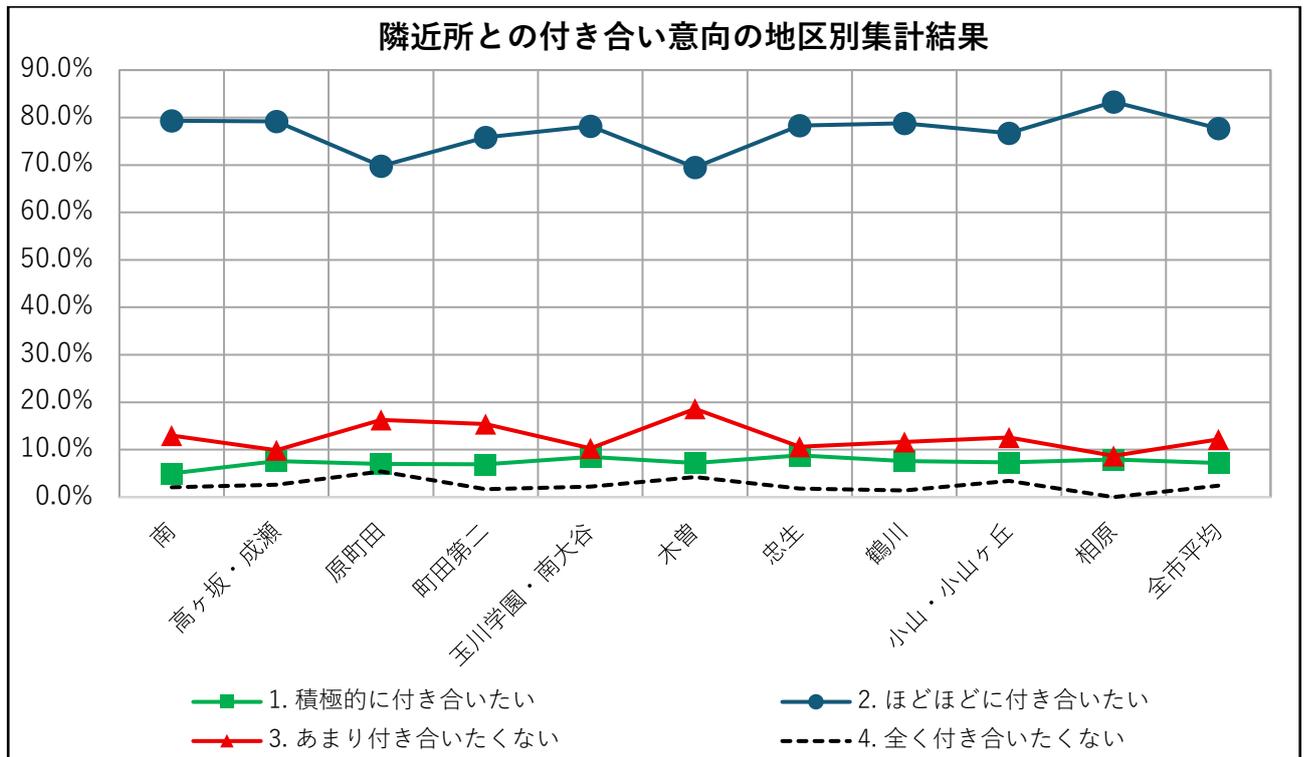
その地域に安心して住み続けられるかどうかは、さまざまな要因によって規定されており、買い物や医療へのアクセスなど生活の基盤である利便性がまずは重要だと感じられているようであることはすでに本編の第2章で見た。

しかし、そうした基盤の上に立って、住みやすさを考えれば、やはり地域の親睦的雰囲気や地域力は、住みやすさの大きな要因である。

その親睦的雰囲気の観点で地区別のデータを見よう。

2024年度調査では、問10で、隣近所との付き合い意向について、「あなたは今後、隣近所の方々と、どの程度のお付き合いをしていきたいですか。」と尋ねている。このアンダーラインの意味は、これ以前に「お住まいの地域」(問1で尋ねた「地域」の範囲のイメージにしたがう)に関する設問が続いたので、今度は特に隣近所での関係について尋ねるということを確認にしたものである。

地区別の集計結果は、以下のとおりである。



出典 2024年度調査問10

## 地区別集計数値

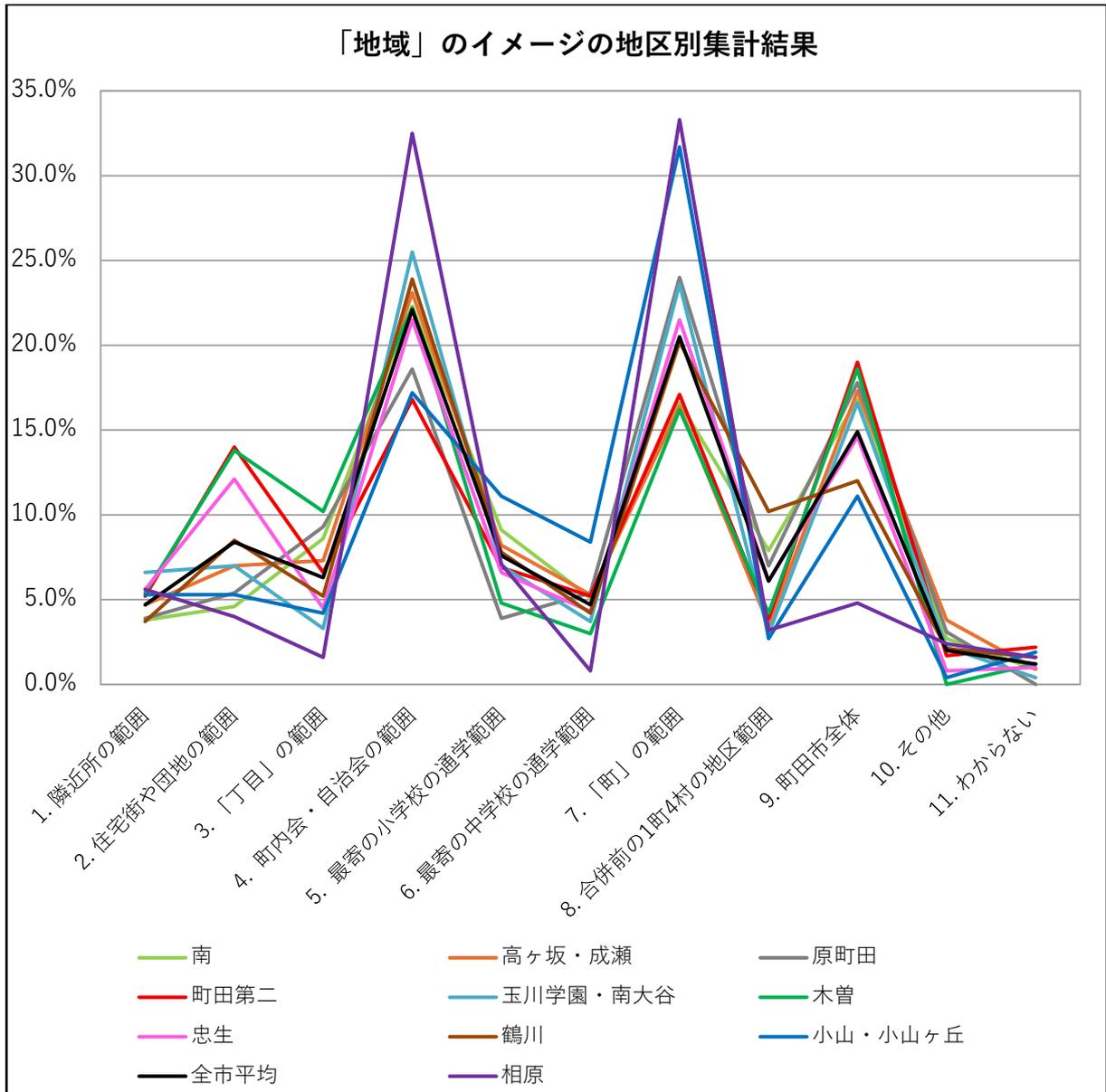
地区名	積極的に 付き合いたい	ほどほどに 付き合いたい	あまり 付き合いたくない	全く 付き合いたくない
南	5.0%	79.3%	13.0%	2.1%
高ヶ坂・ 成瀬	7.6%	79.2%	9.9%	2.6%
原町田	7.0%	69.8%	16.3%	5.4%
町田第二	6.9%	75.8%	15.4%	1.7%
玉川学園・ 南大谷	8.5%	78.2%	10.3%	2.2%
木曽	7.2%	69.5%	18.6%	4.2%
忠生	8.8%	78.3%	10.6%	1.8%
鶴川	7.6%	78.8%	11.6%	1.4%
小山・ 小山ヶ丘	7.3%	76.7%	12.6%	3.4%
相原	7.9%	83.3%	8.7%	0.0%
全市平均	7.2%	77.7%	12.2%	2.4%

これを見ると、選択肢の1と2を合わせると、やや数字の低い原町田地区と木曽地区でも77%ほどであり、それ以外の地区では8割を超えている。相原地区に至っては9割を超えている。親睦的雰囲気の基盤はどの地区も十分であり、これを基礎に、住民や地域活動団体、行政、専門機関の行動により、住みよい地域を築いていくことが可能であるといえよう。

統計的に有意なところを拾うと、選択肢1が南地区で少なく、選択肢2が原町田地区と木曽地区で少なく、選択肢3が木曽地区で多い、といったところである。

### (3) 「地域」のイメージ ～ 「地域」は「社会」であるという意識～

2024年度調査では、問1で「地域」に関するイメージについて、「あなたは、自分が住んでいる「地域」という場合に、どの程度の範囲をイメージしますか。」と尋ねている。



出典 2024 年度調査問 1

## 地区別集計数値

地区名	隣近所の範囲	住宅街や団地の範囲	「丁目」の範囲	町内会・自治会の範囲	最寄の小学校の通学範囲	最寄の中学校の通学範囲
南	3.8%	4.6%	8.6%	22.3%	9.1%	5.1%
高ヶ坂・成瀬	4.7%	7.0%	7.3%	23.1%	8.2%	5.3%
原町田	3.9%	5.4%	9.3%	18.6%	3.9%	5.4%
町田第二	5.2%	14.0%	6.6%	16.8%	6.9%	5.2%
玉川学園・南大谷	6.6%	7.0%	3.3%	25.5%	7.0%	3.7%
木曾	5.4%	13.8%	10.2%	22.2%	4.8%	3.0%
忠生	5.6%	12.1%	4.5%	21.5%	6.6%	4.3%
鶴川	3.7%	8.5%	5.2%	23.9%	7.8%	4.2%
小山・小山ヶ丘	5.3%	5.3%	4.2%	17.2%	11.1%	8.4%
相原	5.6%	4.0%	1.6%	32.5%	7.1%	0.8%
全市平均	4.7%	8.4%	6.3%	22.1%	7.6%	4.7%

地区名	「町」の範囲	合併前の1町4村の地区範囲	市全体	その他	わからない
南	16.6%	7.9%	16.8%	2.7%	0.9%
高ヶ坂・成瀬	16.4%	3.5%	17.3%	3.8%	0.9%
原町田	24.0%	7.0%	17.8%	3.1%	0.0%
町田第二	17.1%	3.9%	19.0%	1.7%	2.2%
玉川学園・南大谷	23.6%	3.0%	16.6%	2.2%	0.4%
木曾	16.2%	4.2%	18.6%	0.0%	1.2%
忠生	21.5%	6.1%	14.6%	0.8%	1.0%
鶴川	20.2%	10.2%	12.0%	2.1%	1.6%
小山・小山ヶ丘	31.7%	2.7%	11.1%	0.4%	1.9%
相原	33.3%	3.2%	4.8%	2.4%	1.6%
全市平均	20.5%	6.1%	14.9%	2.0%	1.2%

本編第2章においては、2006年度の同様のアンケート調査と比較して、「地域」を、単なる地理的範囲ではなく、一個の「社会」として感じている度合いが、この20年間で減少してきたと考えた。ただ、これも特に地区ごとの考察をする場合には、各地区の居住形態などに留意してデータを見る必要があるだろう。新規開発地などで住居表示がされており、町内会・自治会も各丁目で組織されている場合は、選択肢3が多くなるだろう。

「5. 小学校区」や「6. 中学校区」を回答している人が多いのは、ファミリー層が多い地区であろう。

「4. 町内会・自治会のエリア」は、平均で2割強であるが、相原地区と玉川学園・南大谷地区では高く、また鶴川地区も平均を若干上回っている。後で見るように、木曽地区は、町内会・自治会の加入者率はそれほどでもないが、この問1のデータでは選択肢4はほぼ全市平均並みであり、町内会・自治会への信頼感がやや厚いといえるのではないか。

統計的に有意なところをいくつか拾って考えてみると、まず、南地区は、選択肢2と選択肢7が少なく、選択肢3と8が多い。住宅街や団地の単位、「町」の単位よりも、「〇丁目」の単位のほうが身近に感じられるようである。また、かなり大規模な地区ではあるが、かつての南村の記憶を保持している人も多いのであろう。

小山・小山ヶ丘地区は、小山ヶ丘という新規開発地の存在が意識されるのか、「7. 「町」の範囲」が多い一方、「4. 町内会・自治会の範囲」は少ない。また、地域活用型学校、学校を核とした地域づくりなどの政策論との関係では、「5. 小学校区」や「6. 中学校区」が多いのは注目される。

相原地区は、選択肢3と9がきわめて少ない。これに対して、選択肢7が多いのは、相原町で一つの地区であるという事情が関係しているのだろう。さらに注目すべきことに、「4. 町内会・自治会の範囲」がかなり多い。相原地区は人口が少ない（したがって回答者数も少ない）ので、なかなか統計的に有意なデータが出にくいですが、ここでは相原地区のコミュニティ意識がかなり明瞭に出ている。

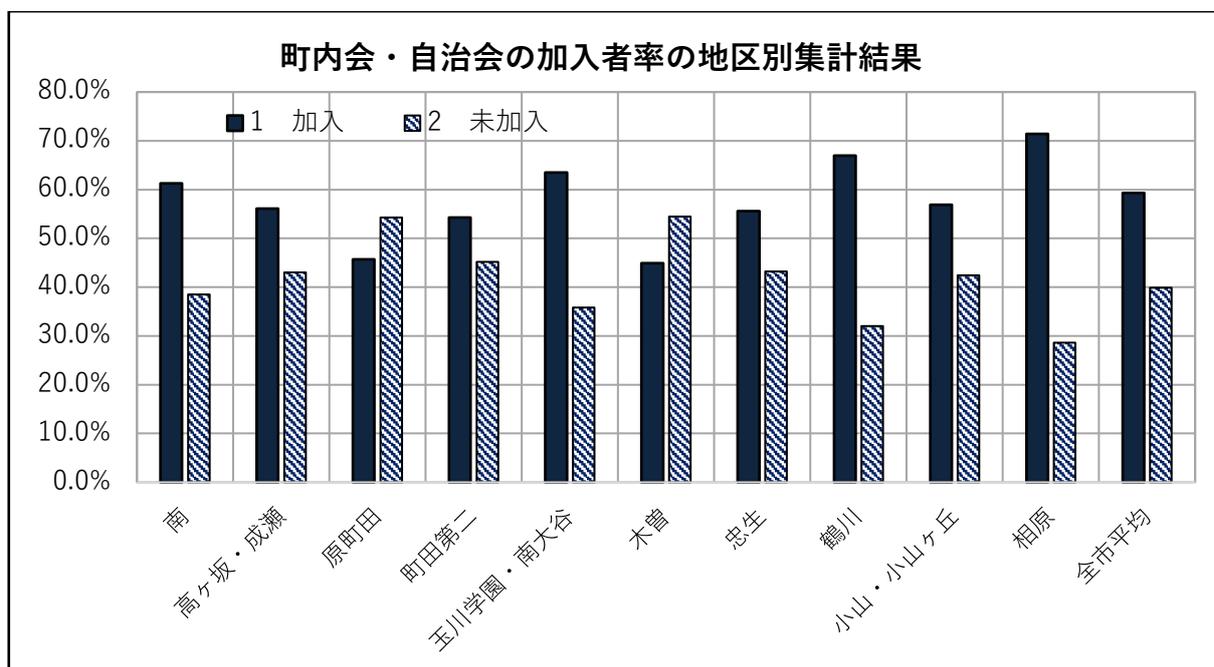
鶴川地区は、「8. 合併前の町村の範囲」が突出して多く、「9. 町田市全体」は少ない。鶴川地区は、人口が約9万人で、町田市内でも最大の地区であるだけでなく、全国的に見ても、これだけ大規模なコミュニティ地区は珍しい。当初5か町村の合併から出発した町田市ではあるが、その後地区連合町内会・自治会の再編があり、現在10地区となっている中で、鶴川地区は、南地区とともに、合併前の旧村のエリアを保っている。鶴川地区が地区としてのまとまりを保っている背景には、合併前の旧町村の範囲を「地域」と感ずる人が多いことがあるのだろう。他方で、統計的に有意とまではいえないが、「4. 町内会・自治会の範囲」も平均より多く、身近なエリアとその活動も意識されている。本報告書で考えた「2層制」が特に重要であるように思われる。

## 2. 地縁の力

地域コミュニティにおいて、さまざまな地域課題に関して合意形成をしたり、必要なサービス提供活動を組織したりするときに基礎となる「地域力」を測るとすれば、地縁的な組織の状況を見ることになる。

### (1) 町内会・自治会の加入者率

その意味でまず、町内会・自治会の加入者率（つまり通常言われる「加入率」ではなく、アンケート調査で計算される、その世帯が町内会・自治会に加入している人の全人口に占める割合）を見よう。



出典 2024 年度調査問 13

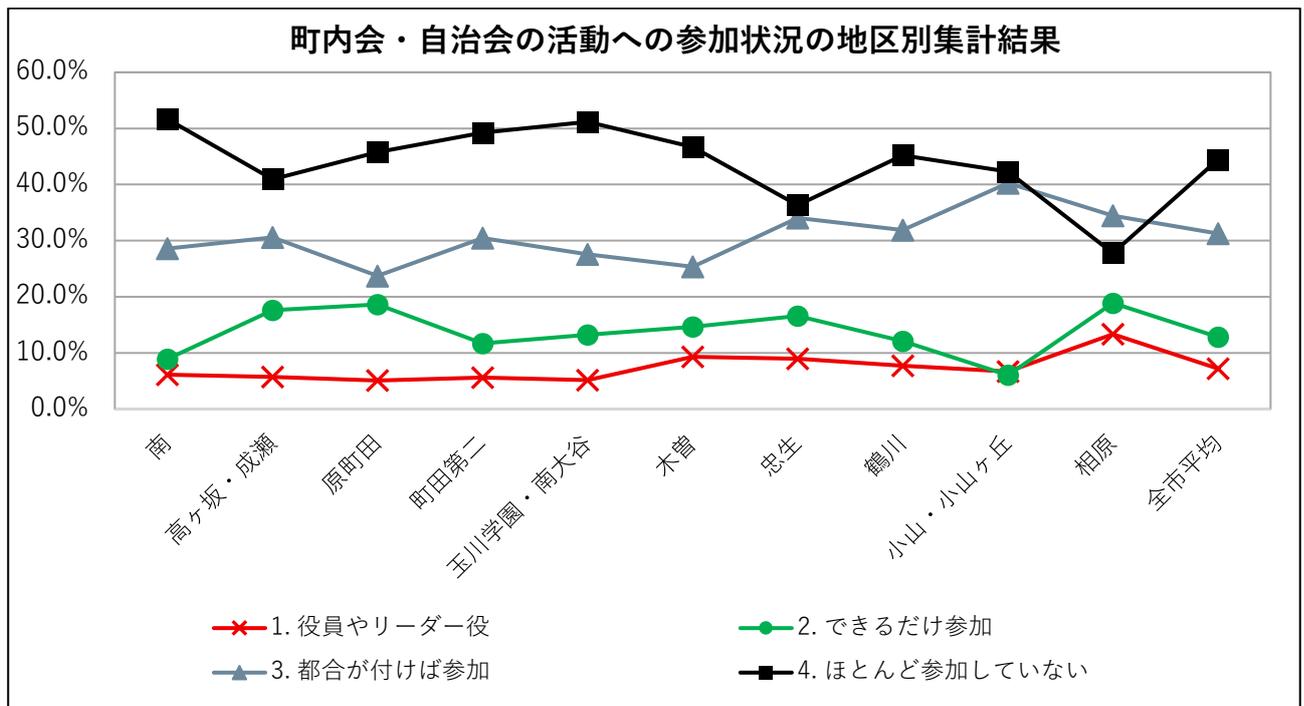
### 選択肢地区別集計数値

地区名	加入	未加入
南	61.3%	38.5%
高ヶ坂・成瀬	56.1%	43.0%
原町田	45.7%	54.3%
町田第二	54.3%	45.2%
玉川学園・南大谷	63.5%	35.8%
木曽	44.9%	54.5%
忠生	55.6%	43.2%
鶴川	67.0%	32.0%
小山・小山ヶ丘	56.9%	42.4%
相原	71.4%	28.6%
全市平均	59.3%	39.9%

このうち、統計的に有意なのは、原町田地区と木曽地区が低く、相原地区と鶴川地区が高い、ということである。

さらに、加入者がどの程度活動に参加できているかを見てみよう。

以下の図表とグラフは、2024年度調査問 13-2 の地区ごとの集計結果（居住地を回答していない回答は除く）である。この枝設問は、町内会・自治会加入者のみを対象にしているので、n=2,065 であるが、その中で無回答者が 88 人いる。



出典 2024年度調査問 13-2

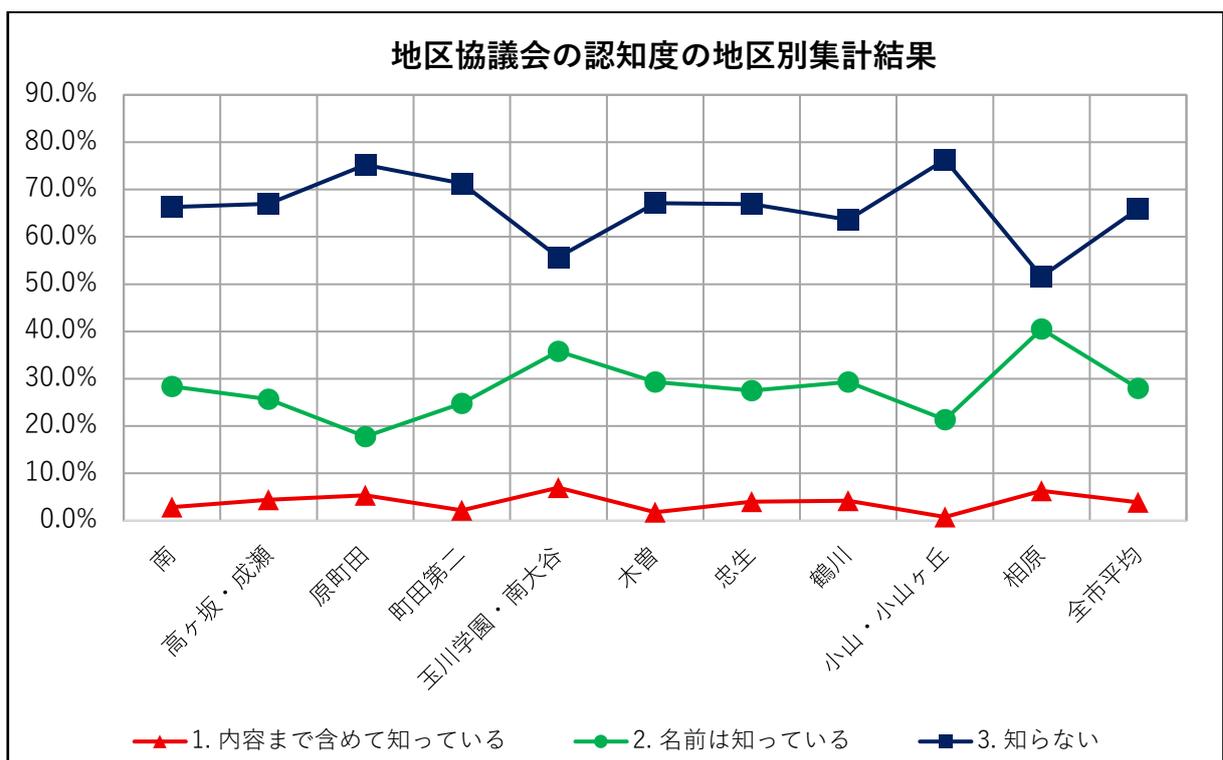
### 選択肢地区別集計数値

地区名	役員やリーダー役	できるだけ参加	都合が付けば参加	ほとんど参加していない
南	6.1%	8.9%	28.6%	51.7%
高ヶ坂・成瀬	5.7%	17.6%	30.6%	40.9%
原町田	5.1%	18.6%	23.7%	45.8%
町田第二	5.6%	11.7%	30.5%	49.2%
玉川学園・南大谷	5.2%	13.2%	27.6%	51.1%
木曽	9.3%	14.7%	25.3%	46.7%
忠生	9.0%	16.6%	34.1%	36.3%
鶴川	7.7%	12.1%	31.9%	45.2%
小山・小山ヶ丘	6.7%	6.0%	40.3%	42.3%
相原	13.3%	18.9%	34.4%	27.8%
全市平均	7.2%	12.8%	31.3%	44.5%

統計的に有意なデータを中心に考えると、南地区は、加入者率そのものは全市平均に近かったが、設問 13-2 では、選択肢 2 が低く、選択肢 4 が高い。小山・小山ヶ丘地区は、選択肢 2 が低く、選択肢 3 が高いが、選択肢 4 は低かった。木曾地区は、加入者率はやや低かったが、この設問では、統計的に有意なデータはないものの、選択肢 1 と 2 は平均を上回っており、選択肢 3 は平均以下なので、町内会・自治会の加入者の方々はがんばっている印象である。忠生地区は、選択肢 4 が低く、選択肢 1 から 3 までも、統計的に有意ではないが平均を上回っているので、町内会・自治会は比較的活力があるといえるのではないか。相原地区は、選択肢 1 が高く、選択肢 4 が低い。統計的に有意とまではいえないが選択肢 2 も平均をかなり上回っているので、加入者率の高さと相まって、町内会・自治会を中心とする地域力が高いといえるだろう。鶴川地区は、全市平均からの乖離が小さく、標準的な姿といえる。

## (2) 地区協議会の認知度

地区協議会は、地区の戦略本部としてますます重要となると考えられる。2024 年度調査の問 14 ではその認知度を尋ねている。地区ごとの集計結果は以下のとおりである。



出典 2024 年度調査問 14

### 選択肢地区別集計数値

地区名	内容まで含めて知っている	名前は知っている	知らない
南	2.9%	28.4%	66.3%
高ヶ坂・成瀬	4.4%	25.7%	67.0%
原町田	5.4%	17.8%	75.2%
町田第二	2.2%	24.8%	71.3%
玉川学園・南大谷	7.0%	35.8%	55.7%
木曾	1.8%	29.3%	67.1%
忠生	4.0%	27.5%	66.9%
鶴川	4.2%	29.3%	63.6%
小山・小山ヶ丘	0.8%	21.4%	76.3%
相原	6.3%	40.5%	51.6%
全市平均	3.9%	28.0%	65.9%

地区協議会は、始まってまだ 10 年の仕組みであるから、地区ごとのばらつきも大きいし、全市的な認知度も 3 割強というところである。ただし、この数字は、始まって 10 年目の都市内分権制度の認知度としては悪くはない。

統計的な有意性でいえば、玉川学園・南大谷地区が最も突出していて、選択肢の 1 と 2 はきわめて高く、選択肢 3 はきわめて低い。このほか、相原地区でも地区協議会の認知度は高い。認知度がやや低いのは、原町田地区、小山・小山ヶ丘地区、町田第二地区であった。

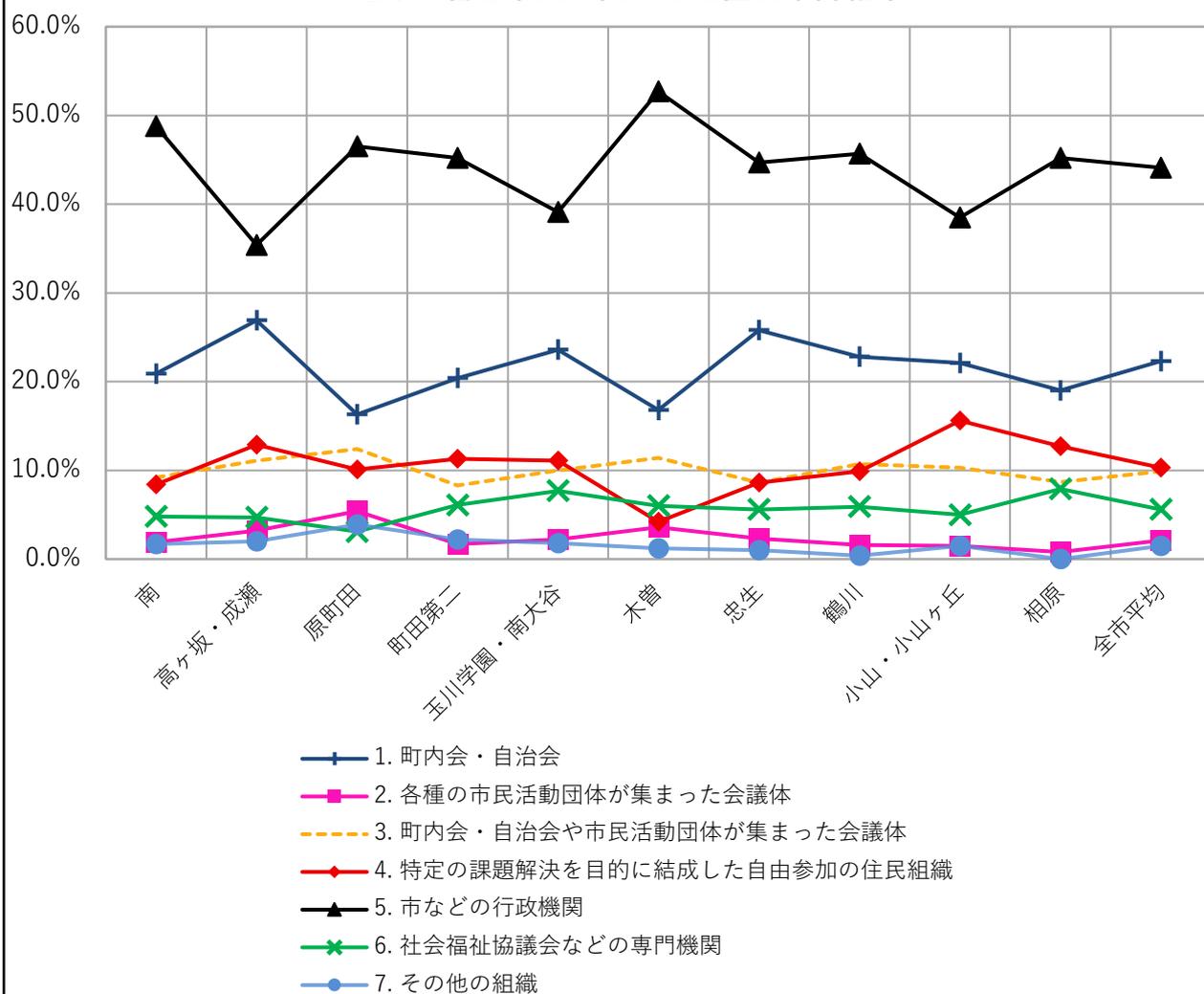
### 3. 地域で合意形成をする地域力

地域で発生した一定の問題について、どう対処するか地域社会の合意を形成するというのは、第 1 章で整理した地域コミュニティの四つの機能のうち、「参加」や「計画・企画」の機能に当たる問題である。地域社会が必要としている（しかし行政は提供しない）公共サービスをどのように提供するかという「サービス提供」の機能とは少々異なっている。

このような機能に関する設問として、2024 年度調査では、問 12 で、「今後、あなたのお住まいの地域で、課題解決のために住民の合意を形成していくには、どのような組織が中心となって取り組むべきだと思いますか。」と尋ねている。中間報告書や本報告書第 2 章では、2006 年度の同様の調査と比較して、町内会・自治会等により地元で合意形成を図るべきだとする考え方が後退し、行政機関による合意形成を望む考え方が増えたことを見た。

これについて、地区ごとの違いはあるのだろうか。地区別の集計結果は以下のとおりである。

### 地域の合意形成に関する地区別集計結果



出典 2024 年度調査問 12

## 地区別集計数値表

地区名	町内会・自治会	各種の市民活動団体が集まった会議体	町内会・自治会や市民活動団体が集まった会議体	特定の課題解決を目的に結成した自由参加の住民組織	市などの行政機関	社会福祉協議会などの専門機関	その他の組織
南	20.9%	1.9%	9.2%	8.4%	48.8%	4.8%	1.7%
高ヶ坂・成瀬	26.9%	3.2%	11.1%	12.9%	35.4%	4.7%	2.0%
原町田	16.3%	5.4%	12.4%	10.1%	46.5%	3.1%	3.9%
町田第二	20.4%	1.7%	8.3%	11.3%	45.2%	6.1%	2.2%
玉川学園・南大谷	23.6%	2.2%	10.0%	11.1%	39.1%	7.7%	1.8%
木曾	16.8%	3.6%	11.4%	4.2%	52.7%	6.0%	1.2%
忠生	25.8%	2.3%	8.6%	8.6%	44.7%	5.6%	1.0%
鶴川	22.8%	1.6%	10.7%	9.9%	45.7%	5.9%	0.4%
小山・小山ヶ丘	22.1%	1.5%	10.3%	15.6%	38.5%	5.0%	1.5%
相原	19.0%	0.8%	8.7%	12.7%	45.2%	7.9%	0.0%
全市平均	22.3%	2.1%	9.9%	10.3%	44.1%	5.6%	1.5%

統計的に有意なところを拾うと、高ヶ坂・成瀬地区は、「1. 町内会・自治会」が多く、「5. 行政機関」が少ないという、地元での合意形成を望む意識が強い。これに対して、南地区は、選択肢5が多く、選択肢1は、統計的に有意というほどではないが、平均を下回っている。原町田地区は、選択肢2と「7. その他の組織」が多く、選択肢1は、統計的に有意というほどではないが、平均を下回っている。また、小山・小山ヶ丘地区は、「4. 特定の課題解決を目的に結成した自由参加の住民組織」が多く、統計的に有意というほどではないが、選択肢5は、平均を下回っている。

こうして地区別に見てみると、2006年度調査と比べて市民の地域自治意識が低下したと見るのは早計で、地域自治にも地域によって多様な姿があるという側面も丁寧に見ていかなければならないように思われる。こうした多様性に対応するためにも、地域の多様な団体が集う地区協議会という仕組みは重要である。

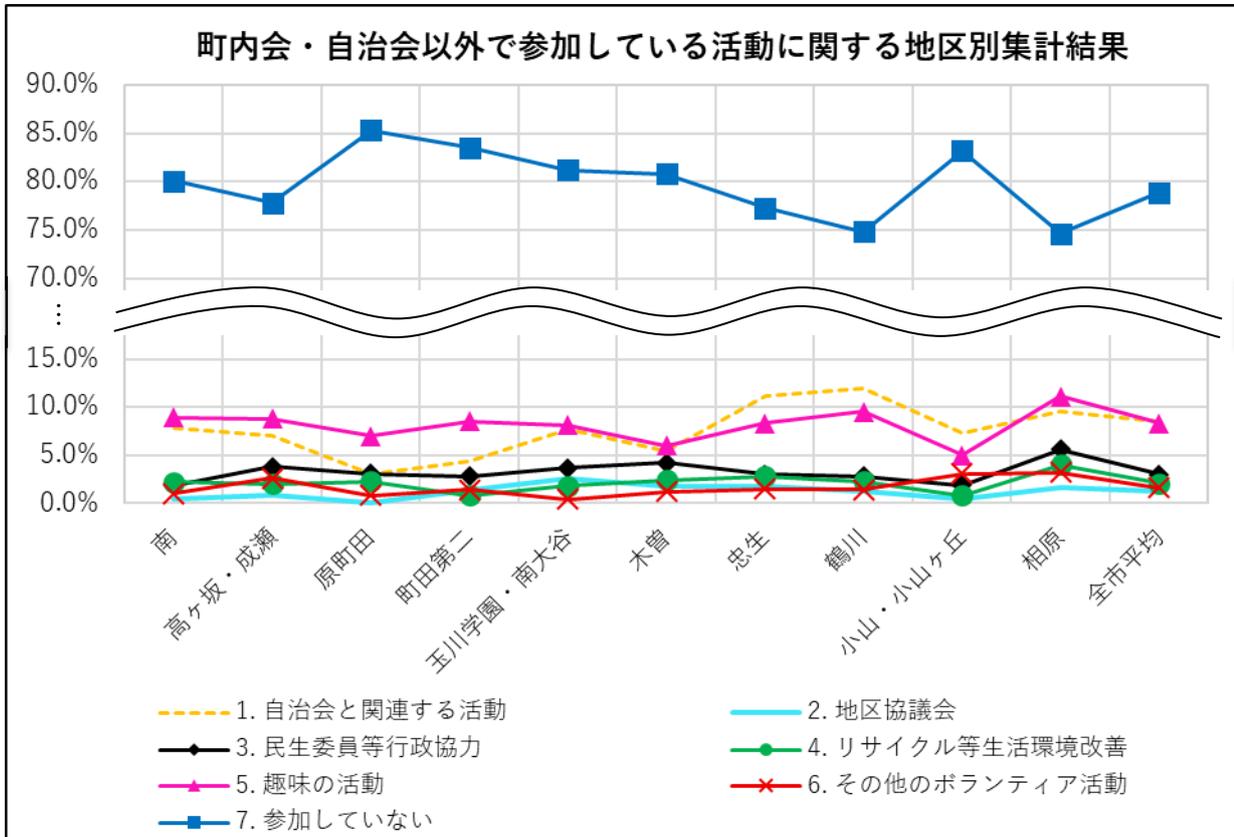
### 4. 地域で課題解決活動をする地域力

今度は、地域コミュニティの機能のち、地域課題の解決活動を実際に行うこと、すなわち公共サービスの提供活動をする力について、地区別に見てみる。

町内会・自治会の公共サービス提供活動については、すでに見たので、ここでは、町内会・自治会の活動以外の活動を分析する。

(1) 町内会・自治会の活動以外で活動している分野

2024 年度調査の問 15 は、町内会・自治会の活動以外で現に活動している分野を尋ねている。



出典 2024 年度調査問 15

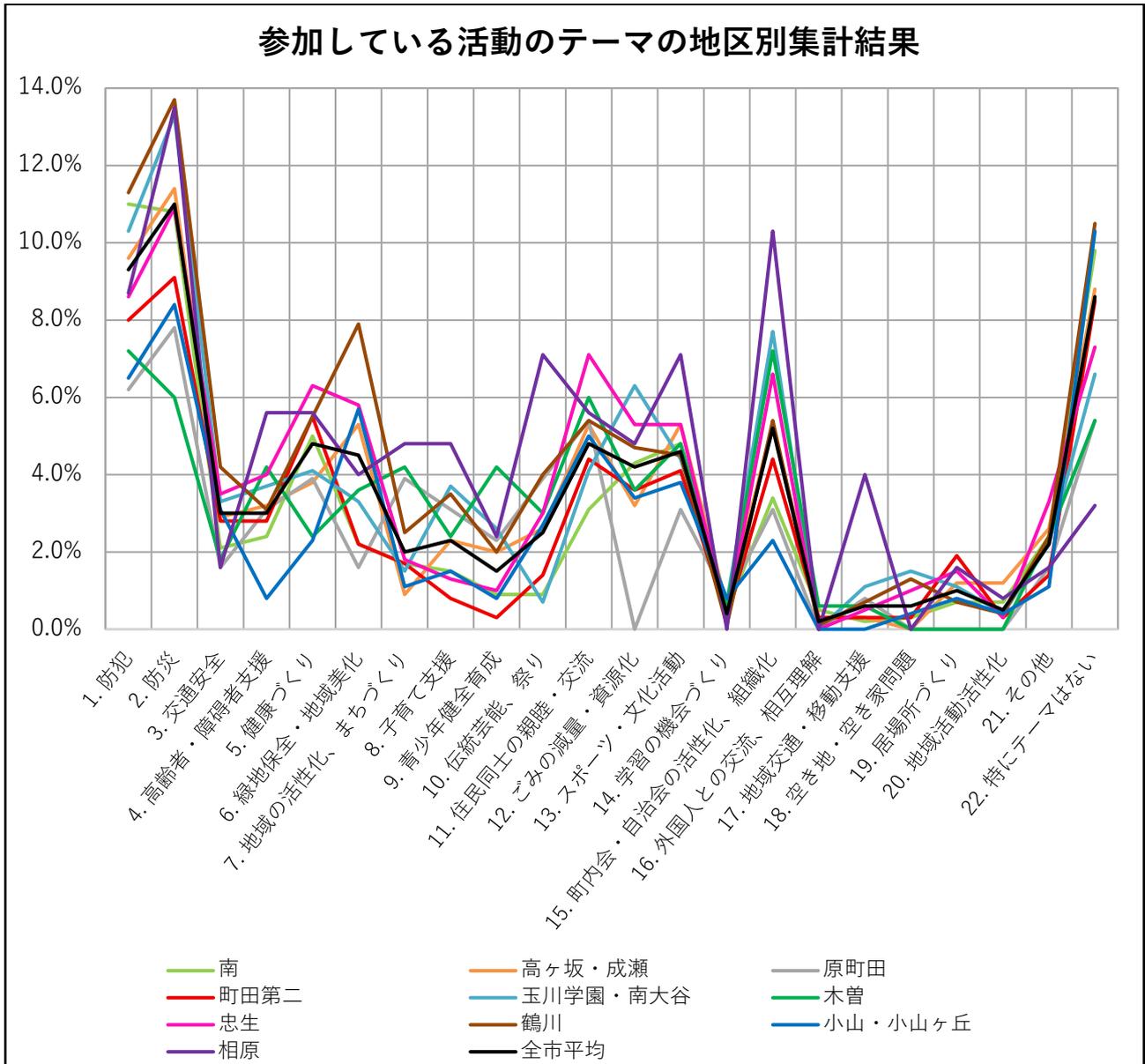
## 地区別集計数値表

地区名	自治会と関連する活動	地区協議会	民生委員等行政協力	リサイクル等生活環境改善	趣味の活動	その他のボランティア活動	参加していない
南	7.9%	0.5%	1.9%	2.2%	8.9%	1.0%	80.1%
高ヶ坂・成瀬	7.0%	0.9%	3.8%	2.0%	8.8%	2.6%	77.8%
原町田	3.1%	0.0%	3.1%	2.3%	7.0%	0.8%	85.3%
町田第二	4.4%	1.4%	2.8%	0.8%	8.5%	1.4%	83.5%
玉川学園・南大谷	7.7%	2.6%	3.7%	1.8%	8.1%	0.4%	81.2%
木曾	5.4%	1.8%	4.2%	2.4%	6.0%	1.2%	80.8%
忠生	11.1%	1.8%	3.0%	2.8%	8.3%	1.5%	77.3%
鶴川	12.0%	1.3%	2.8%	2.3%	9.5%	1.4%	74.8%
小山・小山ヶ丘	7.3%	0.4%	1.9%	0.8%	5.0%	3.1%	83.2%
相原	9.5%	1.6%	5.6%	4.0%	11.1%	3.2%	74.6%
全市平均	8.5%	1.2%	3.0%	2.1%	8.3%	1.6%	78.9%

統計的に有意なところを拾ってみる。

まず、「7. 特に参加していない」が多いのは、原町田地区、小山・小山ヶ丘地区、町田第二地区であり、少ないのは、忠生地区、相原地区、鶴川地区であった。「1. 子ども会や老人クラブなど、町内会・自治会の活動と関係した活動」が多いのは、鶴川地区であり、少ないのは、原町田地区、町田第二地区であった。「2. 地区協議会」は、回答件数は多くないが、玉川学園・南大谷地区が統計的に有意に多い。小山・小山ヶ丘地区は特徴的で、上に述べたように選択肢7は多いのであるが、「5. 趣味の活動」が少なく、「6. その他のボランティア活動」が多い。選択肢6は、高ヶ坂・成瀬地区と相原地区も平均をかなり上回っているが、統計的に有意というほどではなく、統計的に有意に多いのは、小山・小山ヶ丘地区だけであった。

次に、問 18 は、問 15 とは少し視点を変えて、現在取り組んでいる活動の「テーマ」を尋ねている。



出典 2024 年度調査問 18

## 地区別集計数値表

地区名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
南	11.0%	10.8%	2.1%	2.4%	5.0%	2.2%	1.7%	1.5%	0.9%	0.9%	3.1%
高ヶ坂・成瀬	9.6%	11.4%	2.9%	3.2%	3.8%	5.3%	0.9%	2.3%	2.0%	2.6%	5.3%
原町田	6.2%	7.8%	1.6%	3.1%	3.9%	1.6%	3.9%	3.1%	2.3%	3.9%	5.4%
町田第二	8.0%	9.1%	2.8%	2.8%	5.5%	2.2%	1.7%	0.8%	0.3%	1.4%	4.4%
玉川学園・南大谷	10.3%	13.3%	3.3%	3.7%	4.1%	3.3%	1.5%	3.7%	2.6%	0.7%	4.1%
木曽	7.2%	6.0%	1.8%	4.2%	2.4%	3.6%	4.2%	2.4%	4.2%	3.0%	6.0%
忠生	8.6%	10.9%	3.5%	4.0%	6.3%	5.8%	1.8%	1.3%	1.0%	3.0%	7.1%
鶴川	11.3%	13.7%	4.2%	3.1%	5.5%	7.9%	2.5%	3.5%	2.0%	4.0%	5.4%
小山・小山ヶ丘	6.5%	8.4%	3.1%	0.8%	2.3%	5.7%	1.1%	1.5%	0.8%	2.7%	5.0%
相原	8.7%	13.5%	1.6%	5.6%	5.6%	4.0%	4.8%	4.8%	2.4%	7.1%	5.6%
全市平均	9.3%	11.0%	3.0%	3.0%	4.8%	4.5%	2.0%	2.3%	1.5%	2.5%	4.8%

地区名	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
南	4.3%	4.8%	0.5%	3.4%	0.5%	0.2%	0.3%	0.7%	0.7%	2.4%	9.8%
高ヶ坂・成瀬	3.2%	5.3%	0.6%	5.3%	0.3%	0.3%	0.0%	1.2%	1.2%	2.6%	8.8%
原町田	0.0%	3.1%	0.8%	3.1%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	5.4%
町田第二	3.6%	4.1%	0.3%	4.4%	0.3%	0.3%	0.3%	1.9%	0.3%	1.4%	8.5%
玉川学園・南大谷	6.3%	4.4%	0.7%	7.7%	0.0%	1.1%	1.5%	1.1%	0.4%	2.2%	6.6%
木曽	3.6%	4.8%	0.6%	7.2%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	2.4%	5.4%
忠生	5.3%	5.3%	0.3%	6.6%	0.0%	0.5%	1.0%	1.5%	0.3%	3.3%	7.3%
鶴川	4.7%	4.5%	0.1%	5.4%	0.1%	0.7%	1.3%	0.7%	0.4%	2.4%	10.5%
小山・小山ヶ丘	3.4%	3.8%	0.8%	2.3%	0.0%	0.0%	0.4%	0.8%	0.4%	1.1%	10.3%
相原	4.8%	7.1%	0.0%	10.3%	0.0%	4.0%	0.0%	1.6%	0.8%	1.6%	3.2%
全市平均	4.2%	4.6%	0.4%	5.2%	0.2%	0.6%	0.6%	1.0%	0.5%	2.2%	8.6%

この設問は、そのテーマに自覚的に関わっている人の回答であるから、この回答件数が少ないからといって、当該地区でそのテーマの活動が低調だとは必ずしもいえないことに留意して見ていただきたい。

統計的に有意なところを見る。「特にテーマはない」という回答と無回答で3分の1を占

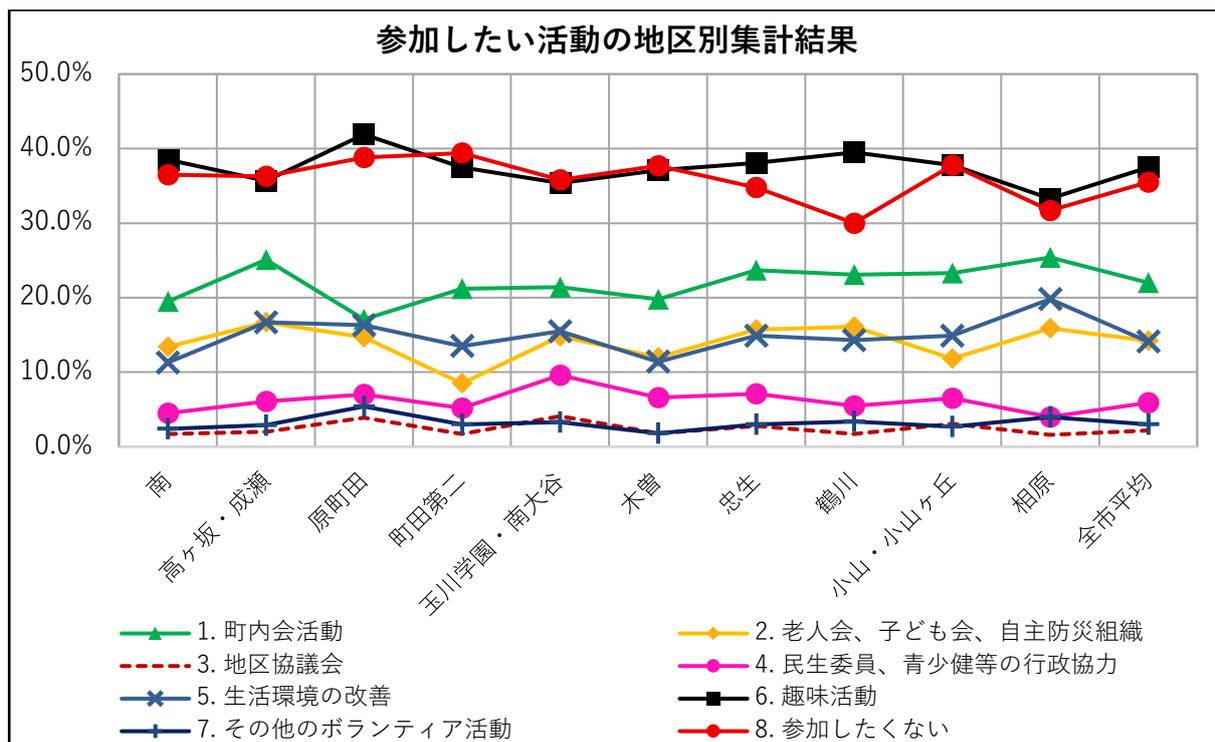
めており、回答件数の少ない選択肢もいくつかあるので、統計的に有意なデータは少ないが、その中でも以下のような特徴が見られた。

「1. 防犯」は、南地区が多かった。「2. 防災」は、鶴川地区が統計的に有意というほどではないが平均を上回っており、他の地区はだいたい平均程度であるが、木曽地区は統計的に有意に少なかった。「4. 高齢者や障がい者の支援」では、小山・小山ヶ丘地区が低かった。「6. 緑地保全等」では、鶴川地区がかなり多かった。「7. 地域の活性化」は、木曽地区が多かった。「8. 青少年健全育成」は、木曽地区でかなり多く、町田第二地区では少なかった。「10. 伝統芸能、祭り」は、鶴川地区、相原地区で多く、南地区、玉川学園・南大谷地区で少なかった。「12. ごみの減量、資源化」は、原町田地区で少なかった。「15. 町内会・自治会の活性化」は、相原地区が多かった。「17. 地域交通、移動支援」は、相原地区でかなり多かった。「18. 空き地・空き家」は、鶴川地区が多かった。「19. 居場所づくり」は、町田第二地区が多かった。「22. 特にテーマはない」と回答した人は、地区でかなりばらつきがあるが、特に相原地区で少なかった。

## (2) 今後の地域での活動意向

次に、問 23 では、現在取り組んでいる活動も含めて、今後どのような活動をしてみたいかを尋ねている。

下の図では、選択肢は簡略化して示しているが、選択肢は、「1. 町内会・自治会の活動」、「2. 町内会・自治会と関連する活動（子ども会、老人クラブ、自主防災組織等）」、「3. 地区協議会の活動」、「4. 行政への協力、公的社会貢献活動（民生委員・児童委員・主任児童委員、青少年健全育成委員、スポーツ推進委員、消防団、公共施設の運営委員会、PTA 等）」、「5. 生活環境の改善や地域の課題を解決するための活動（リサイクル促進、コミュニティバス等の運行、子育て・高齢者・障がい者支援、伝統芸能の継承等）」、「6. 趣味のサークルやグループ活動（文化、学習、健康、スポーツ等）」、「7. その他のボランティア、助け合い活動」、「8. どれにも参加したくない」である（複数回答可）。



出典 2024 年度調査問 23

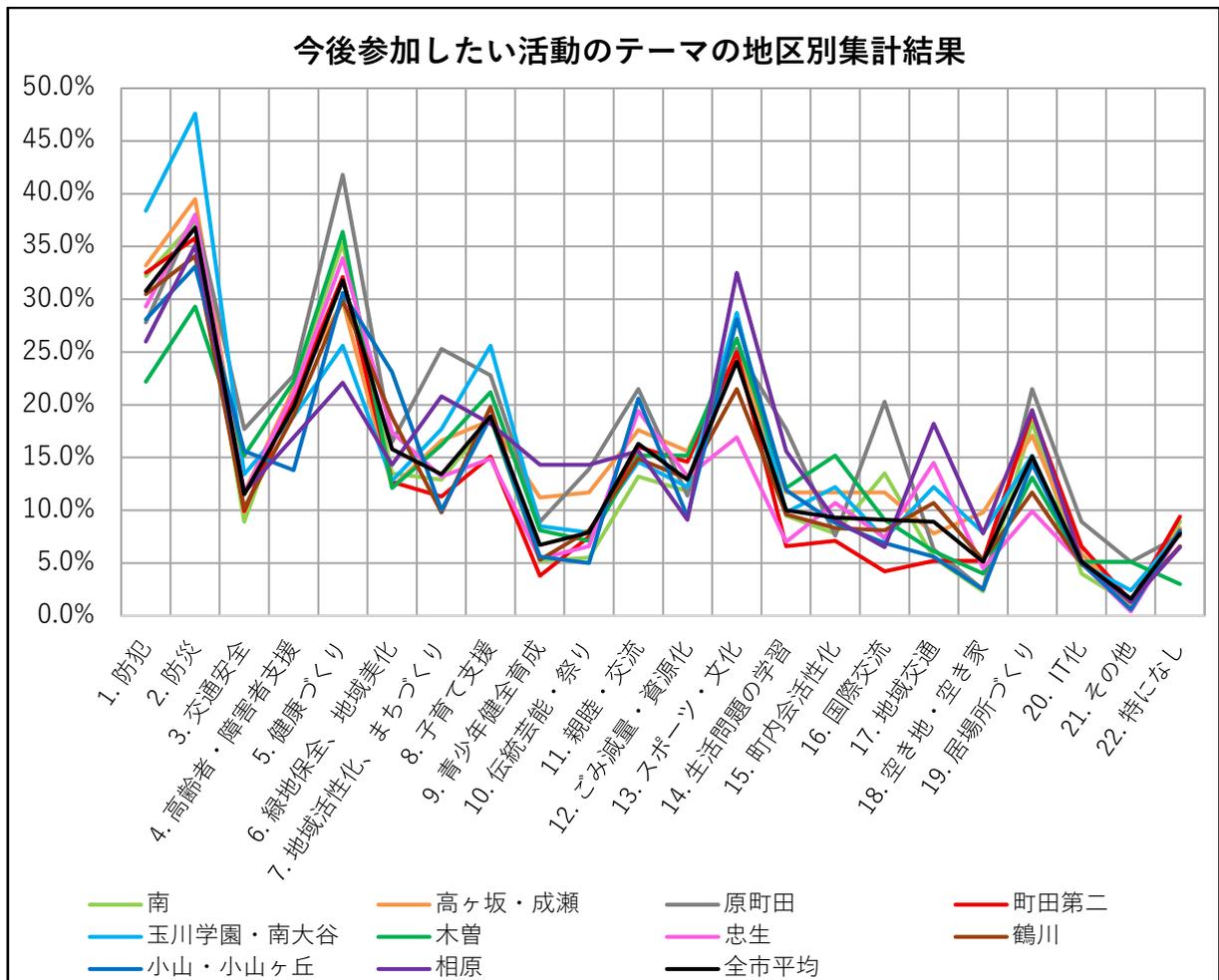
### 地区別集計数値表

地区名	町内会活動	老人会、子ども会、自主防災組織	地区協議会	民生委員、青少健等の行政協力	生活環境の改善	趣味活動	その他のボランティア活動	参加したくない
南	19.5%	13.4%	1.7%	4.5%	11.3%	38.5%	2.4%	36.5%
高ヶ坂・成瀬	25.1%	16.7%	2.0%	6.1%	16.7%	35.7%	2.9%	36.3%
原町田	17.1%	14.7%	3.9%	7.0%	16.3%	41.9%	5.4%	38.8%
町田第二	21.2%	8.5%	1.7%	5.2%	13.5%	37.5%	3.0%	39.4%
玉川学園・南大谷	21.4%	14.8%	4.1%	9.6%	15.5%	35.4%	3.3%	35.8%
木曽	19.8%	12.0%	1.8%	6.6%	11.4%	37.1%	1.8%	37.7%
忠生	23.7%	15.7%	2.8%	7.1%	14.9%	38.1%	3.0%	34.8%
鶴川	23.1%	16.1%	1.7%	5.5%	14.3%	39.5%	3.4%	30.0%
小山・小山ヶ丘	23.3%	11.8%	3.1%	6.5%	14.9%	37.8%	2.7%	37.8%
相原	25.4%	15.9%	1.6%	4.0%	19.8%	33.3%	4.0%	31.7%
全市平均	22.0%	14.2%	2.2%	5.9%	14.1%	37.5%	3.0%	35.5%

ここでも、統計的に有意なデータを中心にしていこう。

「1. 町内会・自治会活動」では、地区ごとに多少のばらつきはあっても、統計的に有意な違いはなかった。「2. 老人クラブ、子ども会、自主防災組織など、町内会・自治会に関連した活動」では、町田第二地区が少ない。鶴川地区は平均を上回っているが、統計的に有意というほどではない。「3. 地区協議会」は、ここでも玉川学園・南大谷地区が多かった。「4. 民生委員、青少年健全育成地区委員会などの行政協力」でも、玉川学園・南大谷地区が多い。「8. どの活動にも参加したくない」という回答は、町田第二地区で多く、鶴川地区で少なかった。

そして、問 23 では、選択肢 1 から 7 までを回答した人に、枝設問の問 23-1 で、「今後、参加する活動で特に取り組みたいと思うテーマは何ですか。なお、「現在参加しており、取り組んでいるテーマを継続する」場合も含めてお答えください。」と尋ねている（複数回答可）。選択肢は、先の間 18 と同じである。



出典 2024 年度調査問 23-1

## 地区別集計数値

地区名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
南	32.2%	37.4%	8.9%	21.8%	35.3%	13.5%	12.9%	18.7%	5.2%	5.5%	13.2%
高ヶ坂・成瀬	33.2%	39.5%	11.7%	21.5%	29.8%	12.2%	16.6%	18.5%	11.2%	11.7%	17.6%
原町田	27.8%	38.0%	17.7%	22.8%	41.8%	16.5%	25.3%	22.8%	8.9%	13.9%	21.5%
町田第二	32.5%	35.8%	9.9%	20.8%	32.1%	12.7%	11.3%	15.1%	3.8%	7.5%	16.0%
玉川学園・南大谷	38.4%	47.6%	13.4%	18.9%	25.6%	12.8%	17.7%	25.6%	8.5%	7.9%	14.6%
木曾	22.2%	29.3%	15.2%	22.2%	36.4%	12.1%	16.2%	21.2%	8.1%	7.1%	15.2%
忠生	29.3%	38.0%	11.6%	21.1%	33.9%	17.4%	13.2%	14.9%	5.4%	6.6%	19.4%
鶴川	30.5%	34.1%	10.2%	19.0%	29.9%	18.8%	9.8%	19.8%	5.3%	8.1%	14.9%
小山・小山ヶ丘	28.1%	33.1%	15.6%	13.8%	30.6%	23.1%	10.0%	18.8%	5.6%	5.0%	20.6%
相原	26.0%	35.1%	11.7%	16.9%	22.1%	14.3%	20.8%	18.2%	14.3%	14.3%	15.6%
全市平均	30.8%	36.8%	11.5%	19.8%	31.8%	15.8%	13.4%	18.9%	6.7%	7.9%	16.3%

地区名	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
南	11.8%	25.3%	9.5%	7.8%	13.5%	5.5%	2.3%	18.4%	4.0%	1.1%	8.9%
高ヶ坂・成瀬	15.6%	24.9%	11.7%	11.7%	11.7%	7.8%	9.8%	17.1%	5.9%	1.0%	8.3%
原町田	11.4%	25.3%	17.7%	7.6%	20.3%	6.3%	2.5%	21.5%	8.9%	5.1%	7.6%
町田第二	14.6%	25.0%	6.6%	7.1%	4.2%	5.2%	5.2%	19.3%	6.6%	1.4%	9.4%
玉川学園・南大谷	12.2%	28.7%	9.8%	12.2%	7.3%	12.2%	7.9%	15.2%	4.9%	2.4%	7.9%
木曾	15.2%	26.3%	12.1%	15.2%	9.1%	6.1%	4.0%	13.1%	5.1%	5.1%	3.0%
忠生	13.2%	16.9%	7.0%	10.7%	7.4%	14.5%	4.5%	9.9%	5.0%	0.4%	7.9%
鶴川	13.0%	21.5%	9.6%	8.3%	8.1%	10.7%	5.3%	11.7%	4.9%	1.5%	6.6%
小山・小山ヶ丘	9.4%	28.1%	11.9%	8.8%	6.9%	5.6%	2.5%	14.4%	5.0%	0.6%	8.1%
相原	9.1%	32.5%	15.6%	9.1%	6.5%	18.2%	7.8%	19.5%	5.2%	1.3%	6.5%
全市平均	12.9%	24.1%	10.0%	9.3%	9.1%	8.9%	5.1%	15.1%	5.1%	1.6%	7.8%

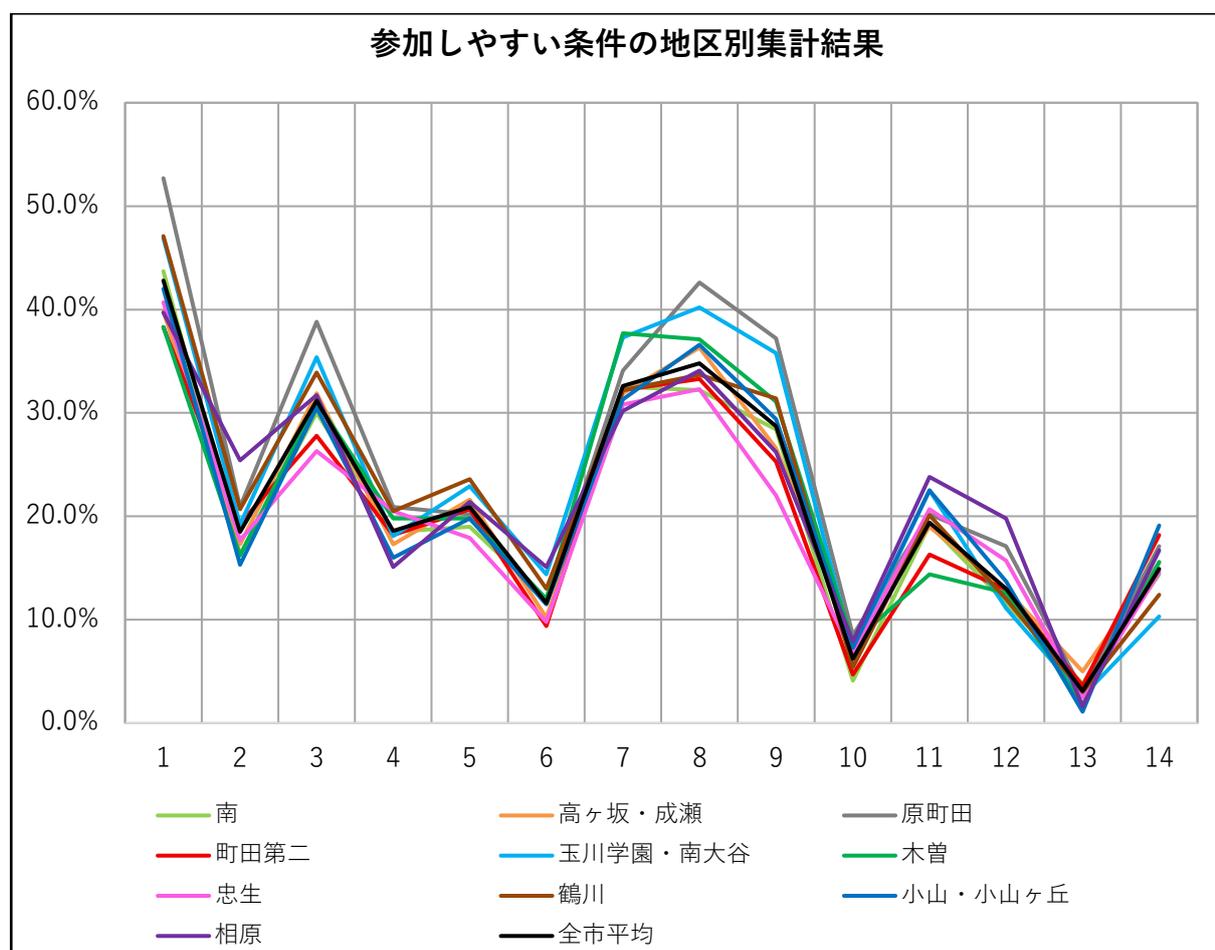
統計的に有意なのは、次のデータであった。

「5. 健康づくり」では、玉川学園・南大谷地区が少なかった。「6. 緑地保全・環境美化」は、小山・小山ヶ丘地区と鶴川地区が多かった。「7. 地域活性化」は原町田地区が多かった。「9. 青少年健全育成」は、相原地区と高ヶ坂・成瀬地区が多かった。「13. スポーツ」は、忠生地区が少なかった。「16. 国際交流」は、南地区と原町田地区で多く、町田第二地

区で少なかった。「17. 地域交通」は、忠生地区、相原地区で多く、南地区で少なかった。統計的に有意とまではいえないが、鶴川地区も回答数が平均を若干上回っている。「18. 空き地・空き家」は、高ヶ坂・成瀬地区で多く、南地区で少なかった。「19. 居場所づくり」は、ここでも町田第二地区が多かったほか、統計的に有意とまではいえないが、南地区でも回答数が平均をやや上回っている。「21. その他」は、内容を特定できないのだが、木曽地区に多かった。

### (3) 参加しやすい条件

続いて問 24 で、どんな条件があれば参加しやすいかを尋ねた。



出典 2024 年度調査問 24

## 選択肢及び地区別集計数値

No	選択肢
1	活動に関する情報をもっと PR する
2	活動の内容がマンネリ化しないよう魅力的なものにする
3	参加しやすい曜日や時間を設定する
4	活動内容や役割を選べるようにする
5	役員やリーダーを任期制にするなど、特定の人にずっと負担がかからないようにする
6	成果や貢献が具体的に見えたり、実感できるように工夫する
7	しがらみがあって参加したらやめられないなど、閉鎖的な雰囲気なくす
8	会員にならなくても、活動メンバーとして参加できるようにする
9	特定のイベントのみの参加、インターネット上での参加など、多様な参加方法を用意する
10	地域内の様々な住民組織、活動団体が連携して、一緒に取り組める活動をする
11	参加した人が、なんらかのメリットを得られるようにする
12	参加者の意見を尊重し、民主的な運営をする
13	その他
14	わからない

地区名	1	2	3	4	5	6	7
南	43.7%	16.3%	30.0%	18.5%	19.0%	12.0%	32.5%
原町田	52.7%	20.9%	38.8%	20.9%	20.2%	11.6%	34.1%
小山・ 小山ヶ丘	42.0%	15.3%	30.5%	16.0%	19.8%	11.5%	31.3%
忠生	40.7%	17.7%	26.3%	20.5%	17.9%	9.8%	30.8%
木曾	38.3%	16.2%	31.1%	19.8%	19.8%	12.0%	37.7%
玉川学園・ 南大谷	46.9%	19.2%	35.4%	18.1%	22.9%	14.4%	37.3%
町田第二	38.3%	19.3%	27.8%	18.2%	20.7%	9.4%	32.2%
相原	39.7%	25.4%	31.7%	15.1%	21.4%	15.1%	30.2%
高ヶ坂・ 成瀬	39.8%	17.3%	31.9%	17.3%	21.6%	10.2%	31.9%
鶴川	47.1%	20.7%	33.9%	20.5%	23.6%	13.0%	32.2%
全市平均	42.8%	18.5%	31.2%	18.6%	20.9%	11.6%	32.6%

地区名	8	9	10	11	12	13	14
南	32.2%	28.4%	4.1%	19.2%	11.6%	3.8%	14.4%
原町田	42.6%	37.2%	8.5%	20.2%	17.1%	3.1%	17.1%
小山・ 小山ヶ丘	36.6%	29.4%	7.3%	22.5%	13.7%	1.1%	19.1%
忠生	32.3%	22.0%	6.6%	20.7%	15.7%	2.5%	14.6%
木曾	37.1%	31.1%	7.8%	14.4%	12.6%	1.8%	15.6%
玉川学園・ 南大谷	40.2%	35.8%	7.0%	22.5%	11.1%	2.6%	10.3%
町田第二	33.3%	25.3%	4.7%	16.3%	12.9%	3.6%	18.2%
相原	34.1%	26.2%	7.9%	23.8%	19.8%	1.6%	16.7%
高ヶ坂・ 成瀬	36.3%	26.6%	8.2%	19.0%	12.9%	5.0%	15.5%
鶴川	33.7%	31.4%	5.4%	20.1%	12.0%	3.0%	12.4%
全市平均	34.8%	28.7%	6.2%	19.4%	13.0%	3.1%	14.9%

地区によって若干の差異が認められるが、これが何によって規定されているかはこれだけではわからない。当該地区の地域活動において広く共有されているスタイルが影響しているのか、それとも当該地区に住んでいる人たちの多くが共有している意識が影響しているのか、いずれにせよ、それぞれの地区で活動を発想するときには多少の参考にはなるかもしれない。ただし、統計的に検定してみると、特に有意な傾向が認められるデータはほぼないといってよい。

## 5. まとめ

各地区の特性を、統計的に有意なところを中心に見てきた。我々が調査に訪問させていただいた経験からして、なるほどと思うデータもあったし、意外だと思うデータもあった。おそらく、この報告書を読まれている市民の方々にとっては、もっと思い当たるふしのあるデータが多いのではなかろうか。

特定の項目について、数字の「高い・低い」や「多い・少ない」をそれだけ切り離して見るのではなく、一連の数字を一つの地区について俯瞰して、地区の特徴を想像すると、活動の工夫にもつながるように思われる。このようにデータを俯瞰して見ることによって、地区の特徴が浮かび上がるように感じたものである。読者におかれても、ぜひそのようなデータの眺め方をしていただき、地域コミュニティのために生かしていただきたい。

# 地域活動団体アンケート調査の 単純集計と調査票

## 1. 調査の概要

---

### 1.1. 調査目的

本アンケートは、地域活動団体の皆様の活動状況、地域コミュニティとのつながり及び課題を把握することを目的に実施した。

### 1.2. 調査項目

- 問1 団体の概要
- 問2 団体の情報の入手方法等
- 問3 団体の活動場所等
- 問4 団体の活動資金や経済状況
- 問5 団体と町田市・支援組織・地域との関係
- 問6 団体の活動における課題等
- 問7 地域活動団体と行政との望ましい関係
- 問8 団体の困りごと、将来展望、町田市に期待することや提案  
連絡先（任意）

### 1.3. 調査設計

- (1) 調査地域 町田市全域
- (2) 調査対象 町田市を拠点に活動する地域活動団体
- (3) 対象者数 4,548 団体
- (4) 調査方法 二次元コードを添付したはがきを郵送配布、インターネットにて回収
- (5) 調査期間 2025年4月～5月

### 1.4. 回収結果

- (1) 調査件数 4,548 件
- (2) 有効回収数 982 件
- (3) 有効回収率 21.6 %

## 2. 単純集計

※ この調査結果を示すグラフは、基本的にマイクロソフトフォームズが自動生成した画像を活用して編集したものである。グラフを見る際は以下の点にご留意いただきたい。

- マイクロソフトフォームズの仕様により「無回答」は反映されていない。つまり、無回答を除いた回答数を分母として割合が算出されグラフ化されている。
- 分岐設問では、回答該当者数を n として追記した。回答非該当者の回答が含まれている場合があることや、無回答が反映されていないことなどにより、n とグラフ上の全数とはわずかに異なる場合がある。

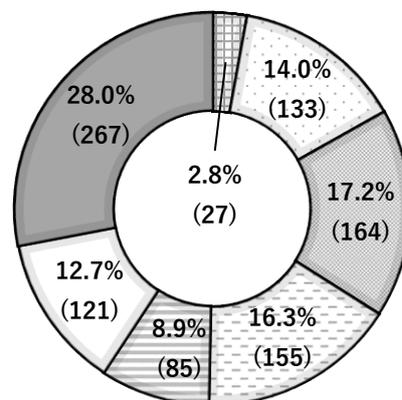
※ 本報告書では量的データの集計結果を示す。自由記述を含む質的データについては、別冊資料にまとめる。

※ 円グラフは、上部中央から選択肢の番号順に時計回りに並んでいる。

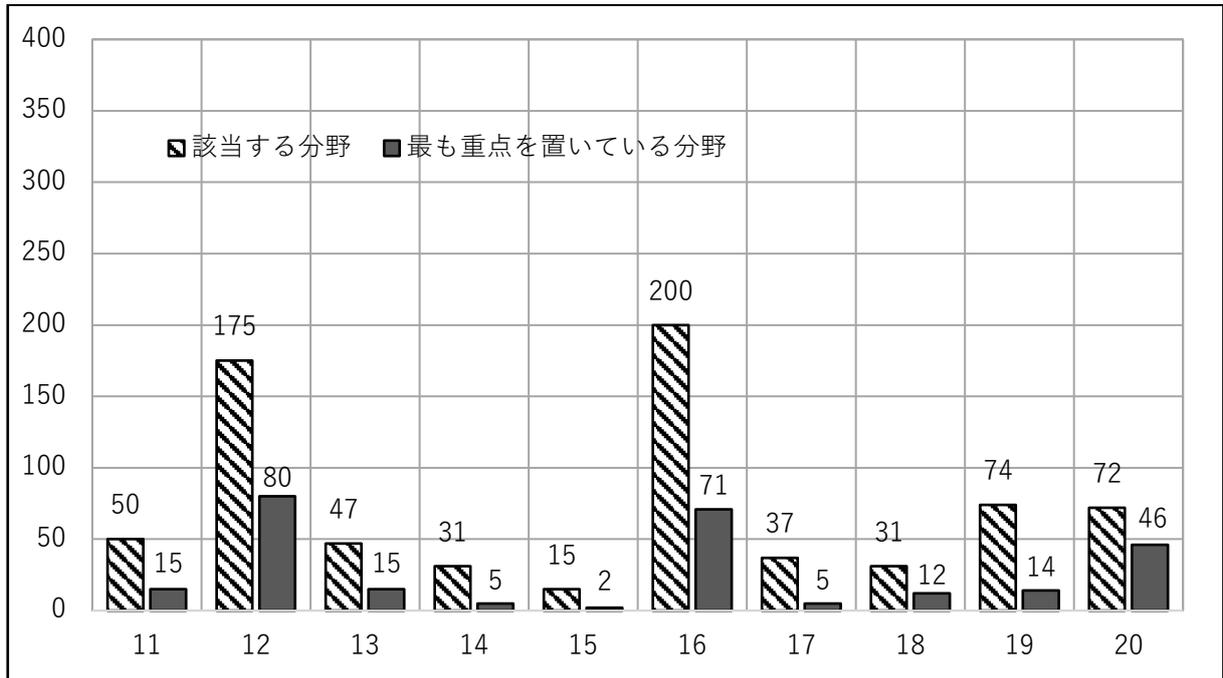
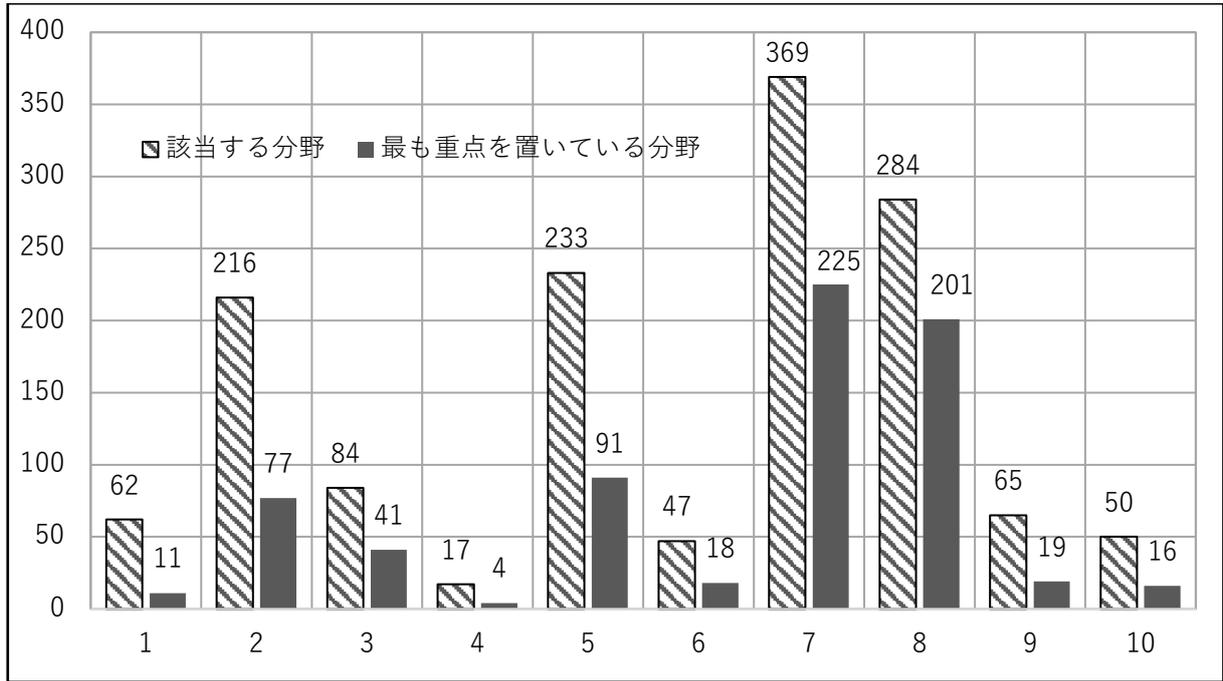
### 問1 団体の概要についてうかがいます。

#### 3 設立年数

- 1. 1年未満
- 2. 1 - 5年未満
- 3. 5 - 10年未満
- 4. 10 - 15年未満
- 5. 15 - 20年未満
- 6. 20 - 25年未満
- 7. 25年以上

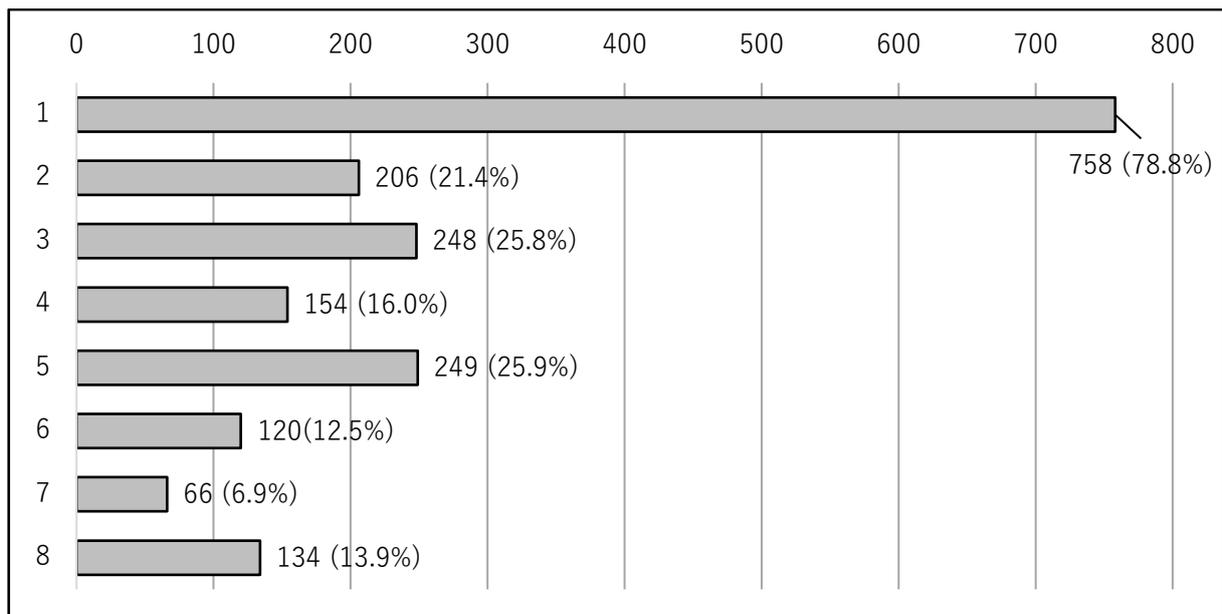


4 貴団体の活動分野に該当するものすべてを選んでください。また、最も重点を置いている分野を1つ選んでください。



No.	選択肢	No.	選択肢
1	保健・医療	11	国際協力・交流
2	高齢者福祉	12	子どもの健全育成・子育て支援
3	障がい者福祉	13	防災
4	消費生活	14	防犯
5	社会教育・生涯学習	15	交通安全
6	まちづくり（景観、都市計画、建築等）	16	居場所づくり
7	文化・芸術	17	若者支援
8	スポーツ	18	地域交通・移動支援
9	自然・環境	19	中間支援・コミュニティ支援 （他の活動団体への支援をする活動）
10	人権擁護・男女共同参画	20	その他

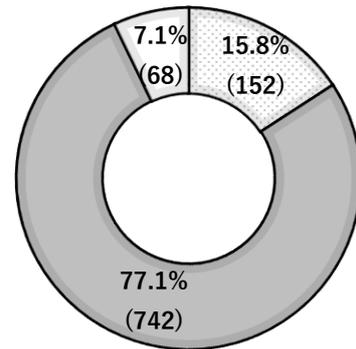
7 主な活動の目的や活動の性質は次のどれに近いですか。（複数回答可）



No.	選択肢
1	メンバー相互の親睦を深める
2	悩みや課題を共有し解決を図る
3	ボランティア活動を行う
4	行政や地域から求められた役割を担う
5	理念・思想に基づいて行動し、その実現を目指す
6	地域にとって必要なサービスを開拓・提供する
7	地域について学習・調査し、より良くするための提案を行う
8	その他

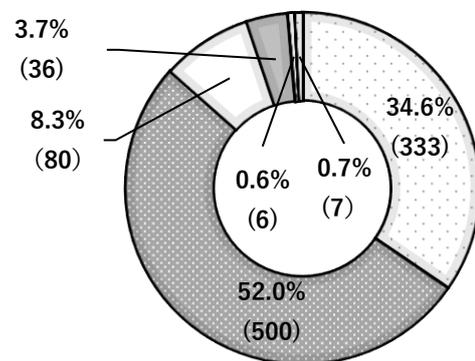
8 貴団体の設立時と現在とを比べて活動方針や活動内容に大きな変化はありますか。

- 1.ある
- 2.ない
- 3.わからない



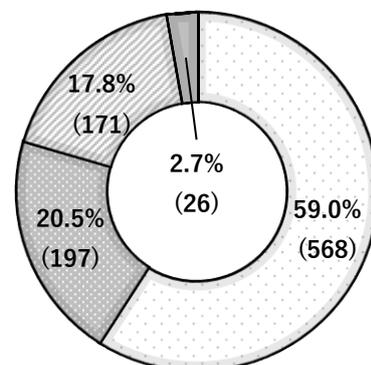
### 10-1 団体の規模

- 1.10人未満
- 2.50人未満
- 3.100人未満
- 4.500人未満
- 5.1,000人未満
- 6.1,000人以上



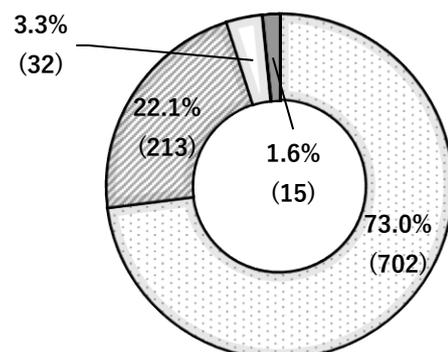
### 10-2 男女比

- 1. 女性が多い
- 2. 男性が多い
- 3. ほぼ同数
- 4. その他



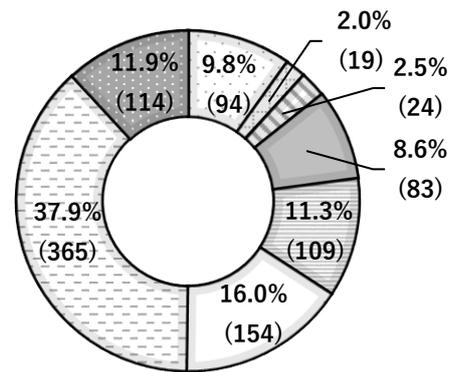
### 10-3 メンバーの居住地

- 1. ほとんど町田市在住
- 2. 半数程度は町田市在住
- 3. 町田市在住はあまり多くない
- 4. その他



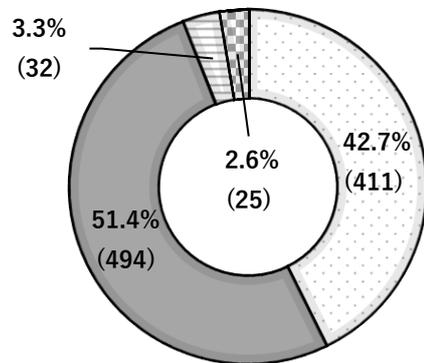
### 10-4 最多年齢層

- 1. 19歳以下
- 2. 20歳代
- 3. 30歳代
- 4. 40歳代
- 5. 50歳代
- 6. 60歳代
- 7. 70歳代
- 8. 80歳以上



### 11 貴団体の組織運営の形態は次のどれに近いですか。

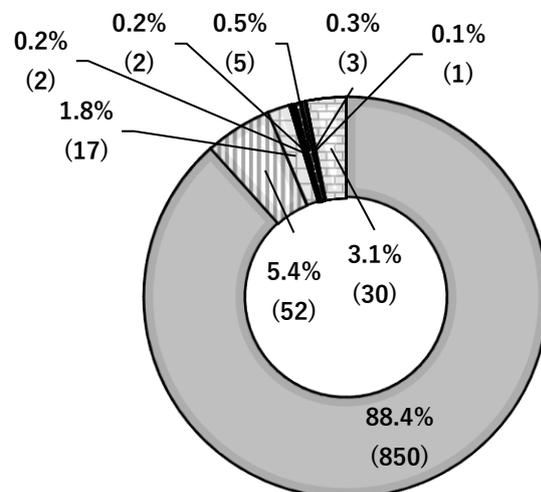
- 1. 全員が役割を担う
- 2. 中心会員が運営
- 3. 専任の事務局員を持つ
- 4. その他



No.	選択肢
1	全員が役割を担い運営する団体（特に役職などを設けない場合も含む）
2	中心となる会員が運営し一般会員が必要に応じて参加する団体
3	専任の事務局員を持つ団体
4	その他

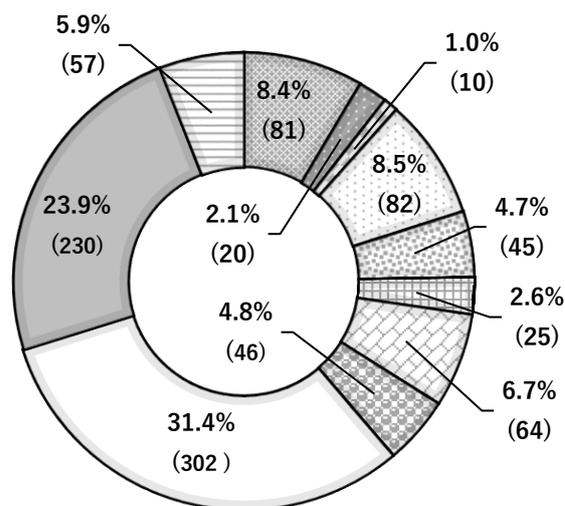
### 12 法人格について下記より選択してください。

- 1. 法人格なし
- 2. 特定非営利活動法人
- 3. 一般社団法人・公益社団法人
- 4. 一般財団法人・公益財団法人
- 5. 労働者協同組合
- 6. 社会福祉法人
- 7. 株式会社等営利法人
- 8. 合同会社
- 9. その他



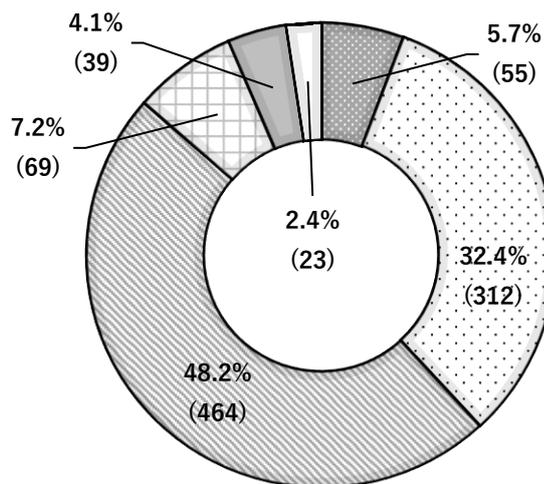
13 主な活動地域はどの程度の範囲ですか。

- 1. 隣近所
- 2. 住宅街や団地
- 3. 「丁目」
- 4. 町内会・自治会
- 5. 最寄の小学校の通学範囲
- 6. 最寄の中学校の通学範囲
- 7. 「町」
- 8. 合併前の1町4村
- 9. 町田市全体
- 10. 町田市外を含む
- 11. その他



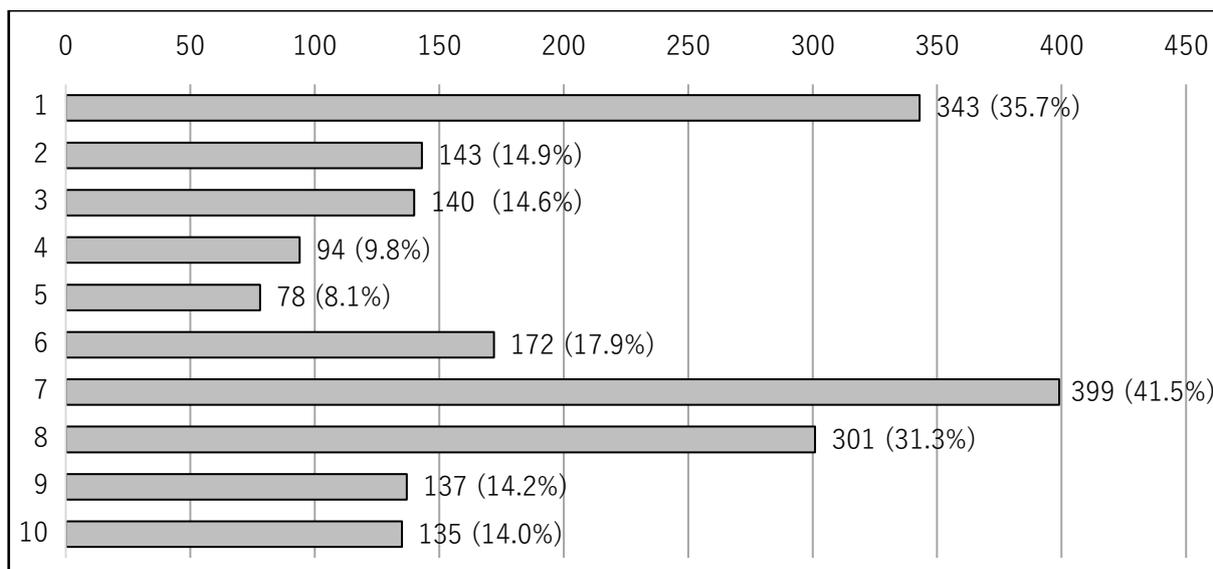
14 活動の頻度はどのくらいですか。

- 1. ほぼ毎日
- 2. 週に1回以上
- 3. 月に1回以上
- 4. 2～3カ月に1回程度
- 5. 年に1回以上
- 6. その他



**問2 貴団体の情報の入手方法等についてうかがいます。**

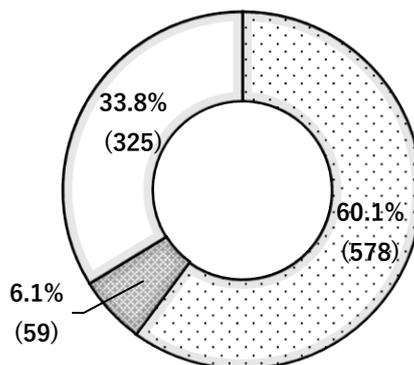
1 活動に必要な情報を現在どのような形で入手していますか。(複数回答可)



No.	選択肢
1	「広報まちだ」などの行政の広報誌（紙）
2	町田市地域活動サポートオフィスからの情報提供
3	各種地域活動団体等の機関誌（紙）・会報
4	新聞・テレビ・ラジオ・雑誌
5	民間の地元情報誌（紙）・タウン誌（紙）
6	SNS（Instagram、X、Facebook、いちのいちなど）
7	インターネット
8	口コミ
9	掲示板・張り紙
10	その他

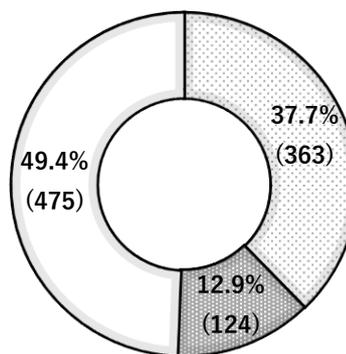
2 活動に必要な情報を十分に得ることができていますか。

- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. どちらともいえない

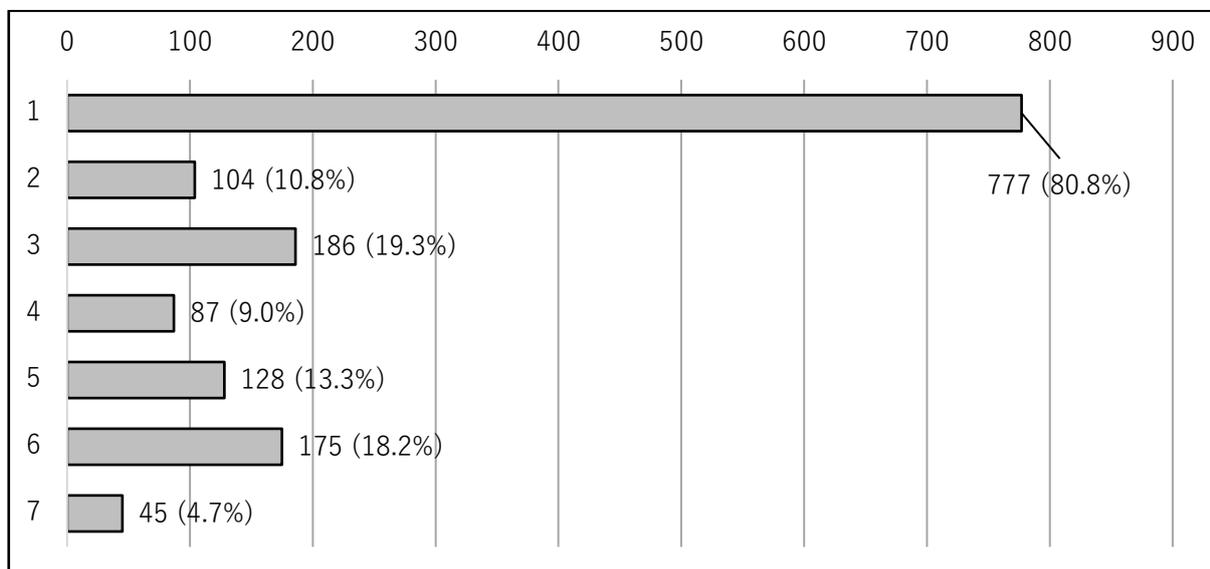


3 町田市は地域活動団体が活動するにあたって、必要な情報を十分に発信していると思いますか。

- 1. はい
- 2. いいえ
- 3. どちらともいえない



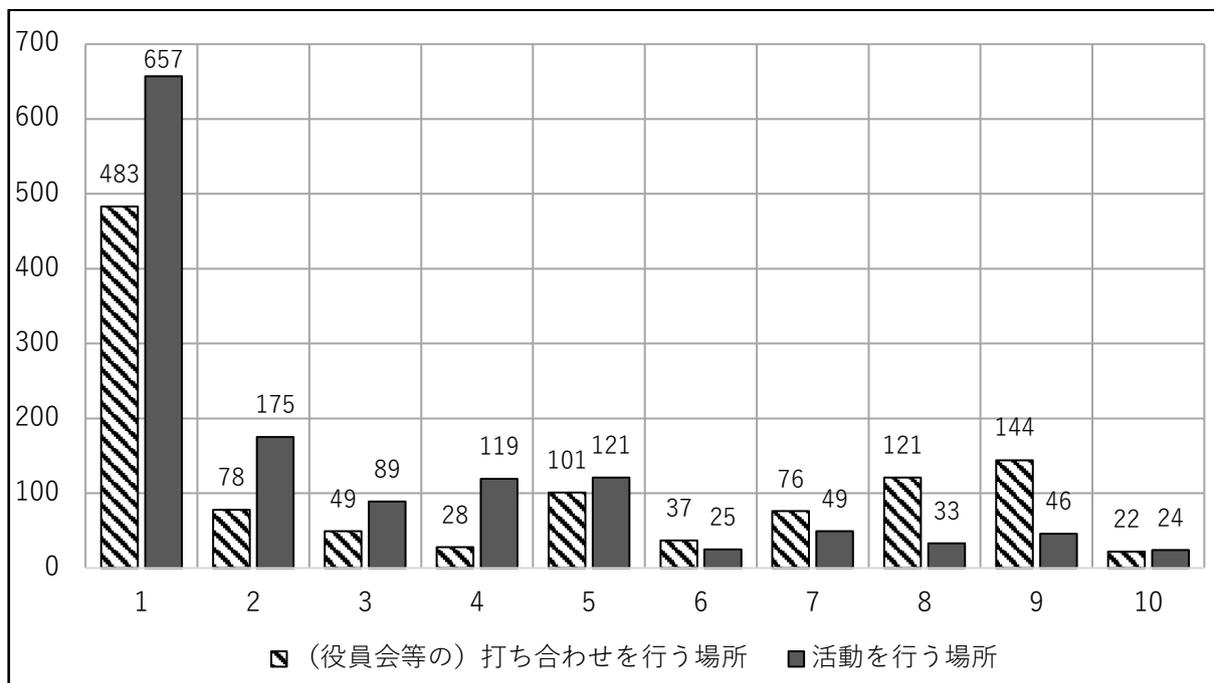
4 貴団体が活動するにあたって特に必要とする情報は何か。(3つまで選択可)



No.	選択肢
1	施設の空き状況・利用（予約）方法等
2	シンポジウム・講演会などのイベント情報
3	他の地域活動団体の状況
4	専門家に関する情報・依頼方法
5	組織運営のノウハウ等団体活動展開のための情報（支援制度・相談窓口など）
6	行政施策や各種制度の情報
7	その他

**問3 貴団体の活動場所等についてうかがいます。**

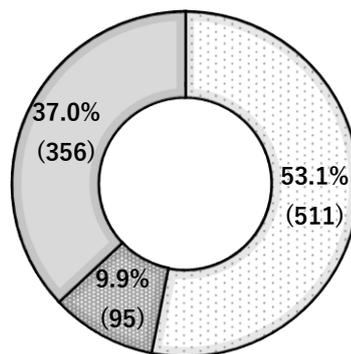
1-1 活動は主にどのような場所で行っていますか。それぞれの活動ごとに当てはまるものを選んでください。(複数回答可)



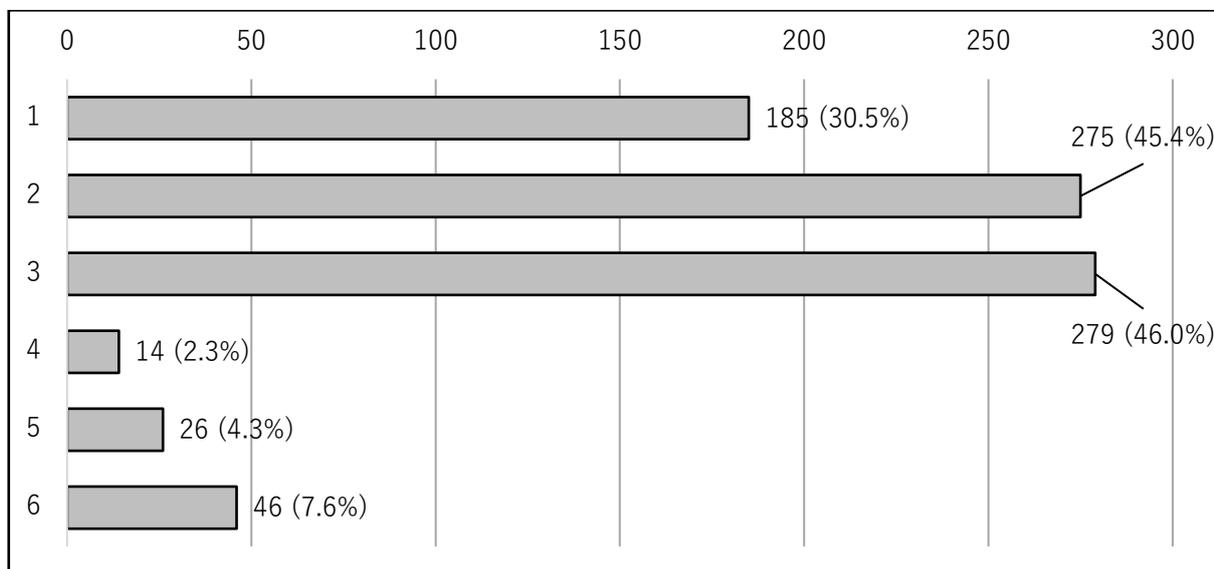
No.	選択肢
1	公共の施設内
2	学校
3	民間・企業等の施設
4	野外
5	町内会・自治会館、中規模会館、マンション等の集会室
6	団体専用の事務所
7	メンバーの個人宅
8	レストラン・喫茶店など
9	オンライン
10	その他

2-1 活動の経過や成果を公表・発信していますか。または公表・発信したいですか。

- 1. 公表・発信している
- 2. 今後公表・発信したいと思う
- 3. 公表・発信する予定はない



2-2 一つ前の設問で「1」「2」を選んだ方はお答えください。それはどのような方法ですか。(複数回答可)

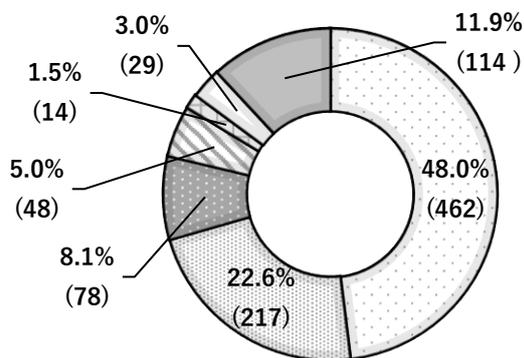


No.	選択肢
1	会報・報告書等
2	ホームページ、SNS、メールマガジン
3	発表会・イベント・シンポジウム
4	新聞・雑誌・テレビ・ラジオ
5	ケーブルテレビ・タウン情報誌
6	その他

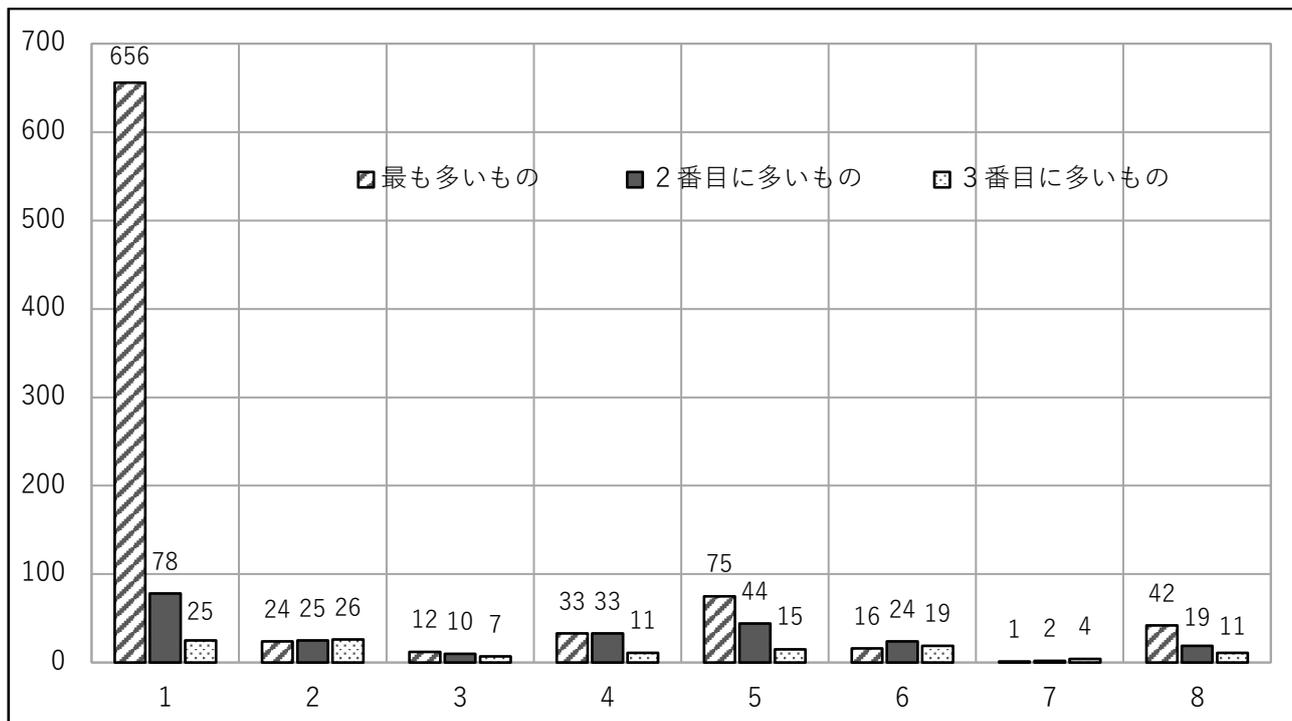
問4 貴団体の活動資金や経済状況についてうかがいます。

1-1 団体の年間の活動資金はどのくらいですか。

- 1. 10万円未満
- 2. 50万円未満
- 3. 100万円未満
- 4. 500万円未満
- 5. 1,000万円未満
- 6. 1,000万円以上
- 7. なし

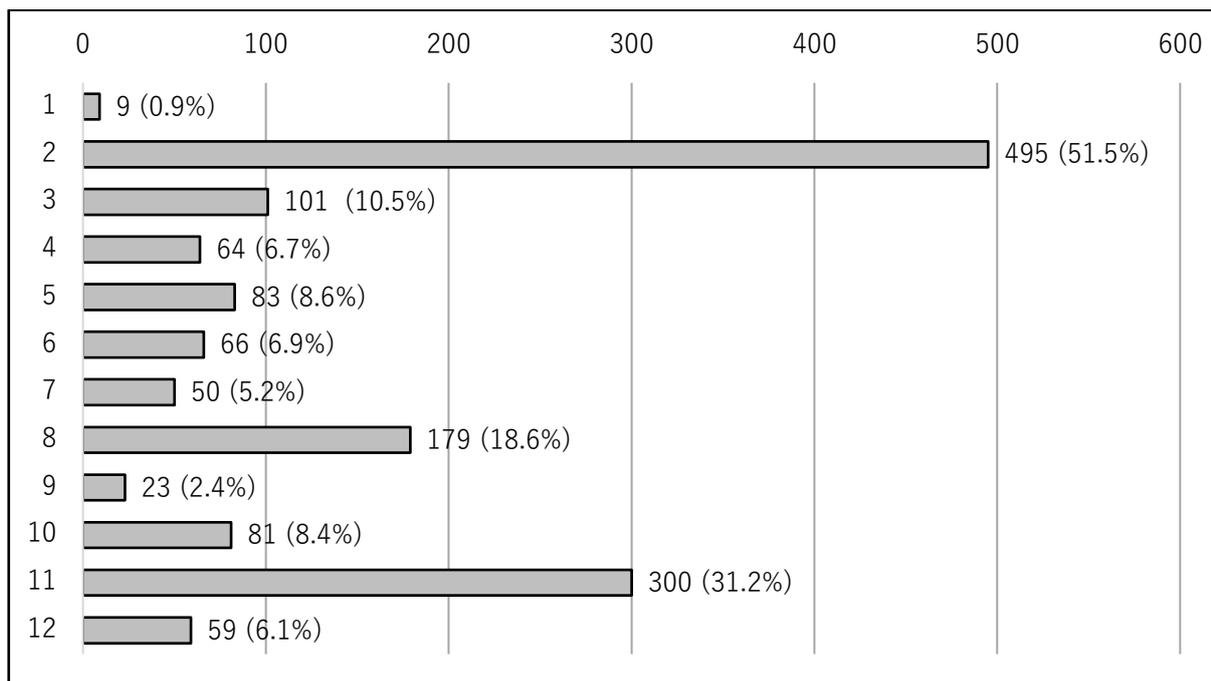


1-2 一つ前の設問で「1～6」のいずれかを選んだ方のみ貴団体の年間収入の割合はどのようになっていますか。最も多いものから順に、1つずつあてはまるものを選んでください。



No.	選択肢	No.	選択肢
1	会費等	5	行政からの補助金・助成金
2	一般からの寄付金	6	民間団体からの助成金
3	行政からの事業委託	7	借入金
4	事業収入	8	その他

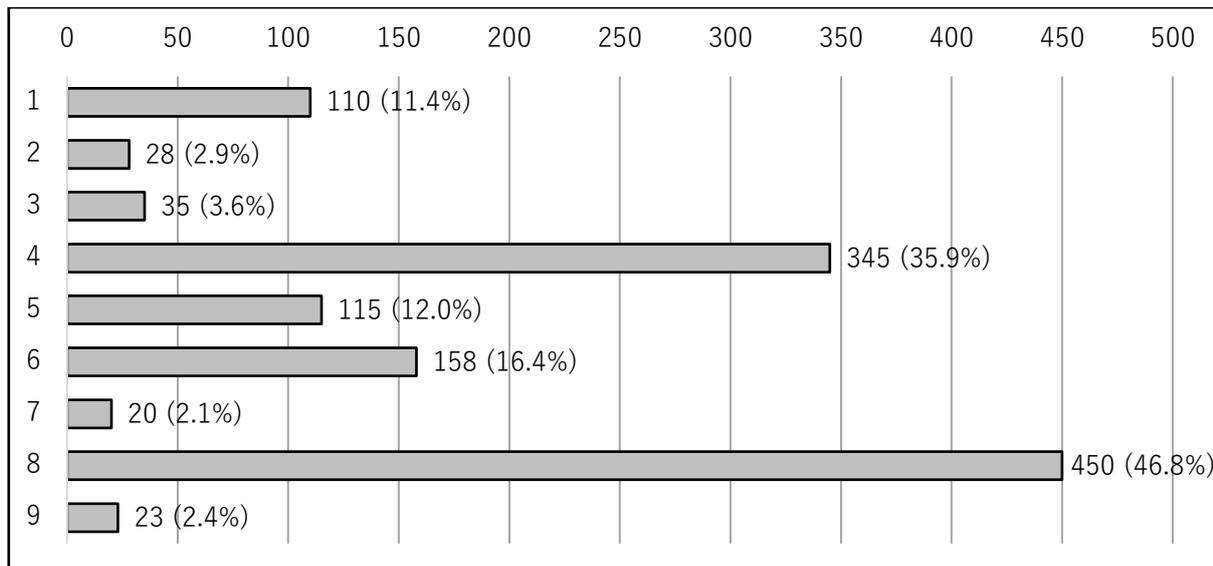
2 活動をしていく中で経済的負担になっていることは何ですか。(3つまで選択可)



No.	選択肢
1	調査・研究費
2	会場・施設などの使用料
3	機材・資料・参考図書などの調達費
4	団体との交流費（交通費含む）
5	イベント等の広報・宣伝にかかる費用
6	通信費
7	会報などの作成費
8	講師などへの謝礼
9	事務所維持費（光熱水費・家賃等）
10	人件費（職員給与、アルバイト賃金、ボランティア謝礼等）
11	特に経済的負担はない
12	その他

**問5 貴団体と町田市・支援組織・地域との関係についてうかがいます。**

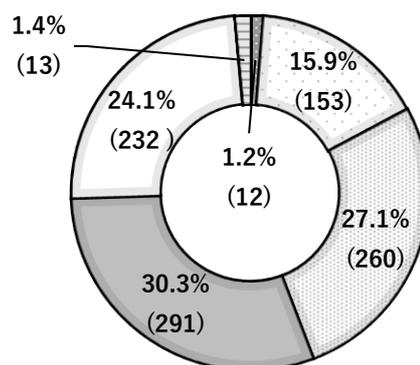
1-1 現在、貴団体は市行政と何らかのつながりを持っていますか。(複数回答可)



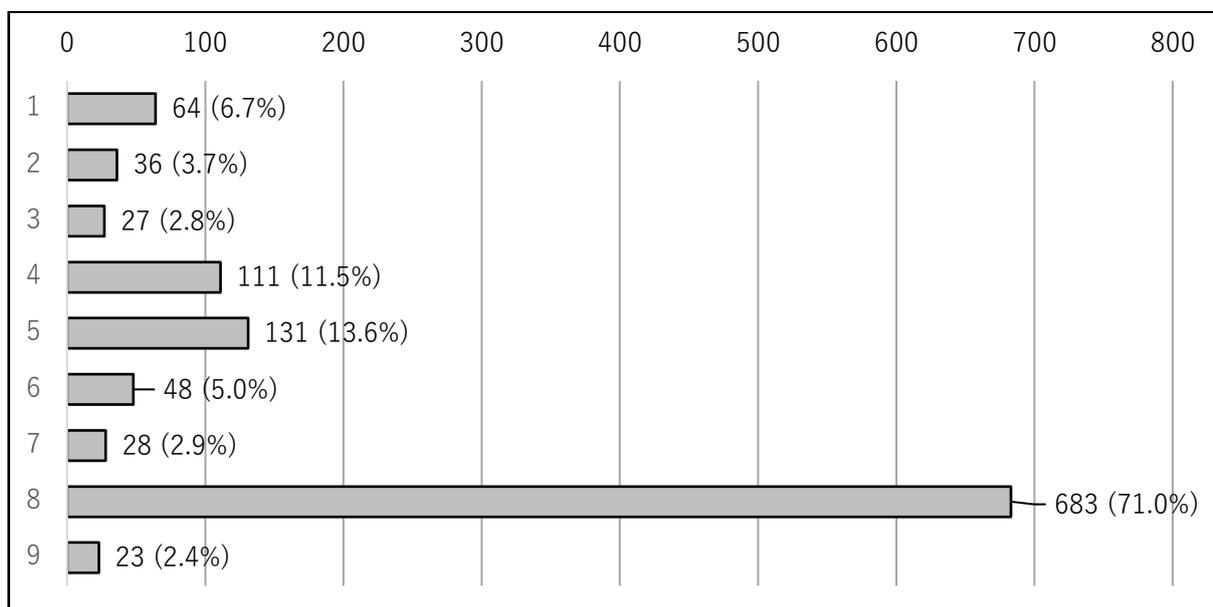
No.	選択肢	No.	選択肢
1	活動資金の補助（定期的なもの）	6	設備や備品の貸し出し
2	活動資金の補助（一時的なもの）	7	専門家や職員の派遣
3	活動機会の提供（事業委託など）	8	つながりを持っていない
4	活動の場の提供	9	その他
5	活動に関する情報の提供・助言・相談		

2-1 貴団体は、市行政と今後どのように関わっていきたいですか。

- 1. 行政が行っている事業を請け負っていききたい
- 2. 行政の支援を受けながら活動していききたい
- 3. 必要に応じて連携・協力していききたい
- 4. 独自に活動していききたい
- 5. わからない
- 6. その他



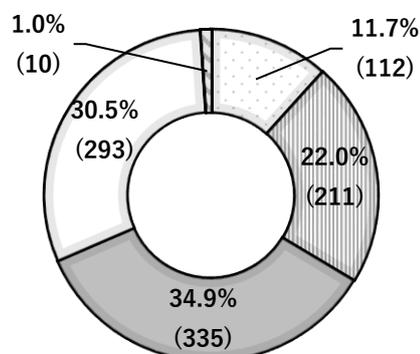
3-1 現在、貴団体は市役所以外の支援組織（町田市社会福祉協議会、高齢者支援センター、町田市地域活動サポートオフィスなど）と何らかのつながりを持っていますか。（複数回答可）



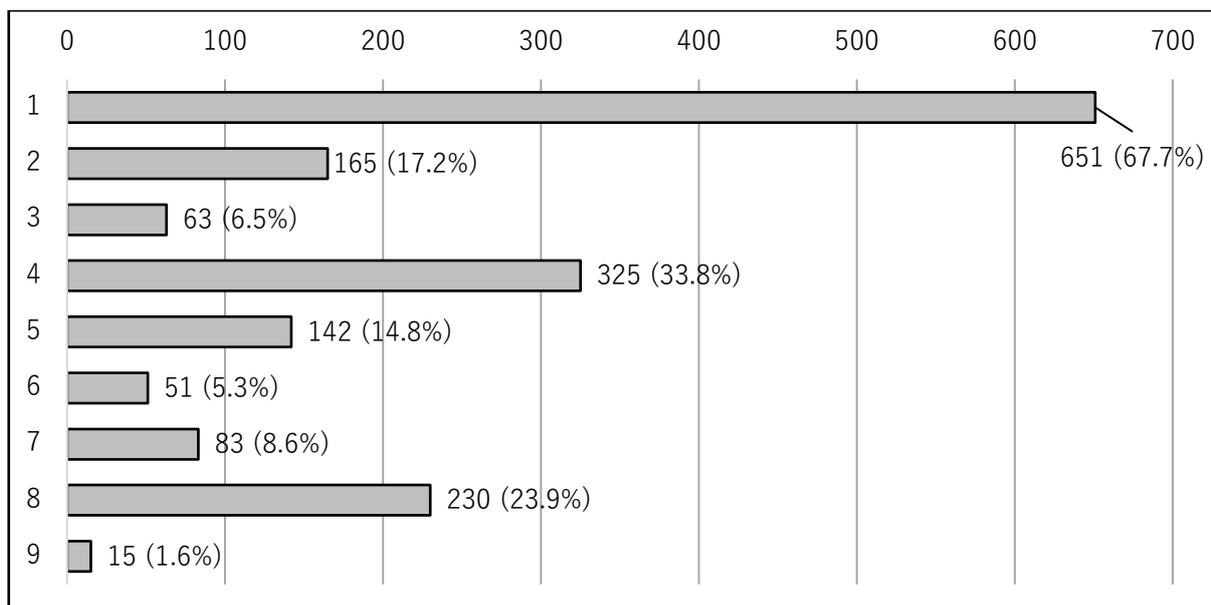
No.	選択肢	No.	選択肢
1	活動資金の補助（定期的なもの）	6	設備や備品の貸し出し
2	活動資金の補助（一時的なもの）	7	専門家や職員の派遣
3	活動機会の提供（事業委託など）	8	つながりを持っていない
4	活動の場の提供	9	その他
5	活動に関する情報の提供・助言・相談		

4-1 貴団体は支援組織と今後どのように関わっていきたいですか。

- 1. 支援組織の支援・サポートを受けながら活動していきたい
- 2. 必要に応じて連携・協力していきたい
- 3. 独自に活動していきたい
- 4. わからない
- 5. その他



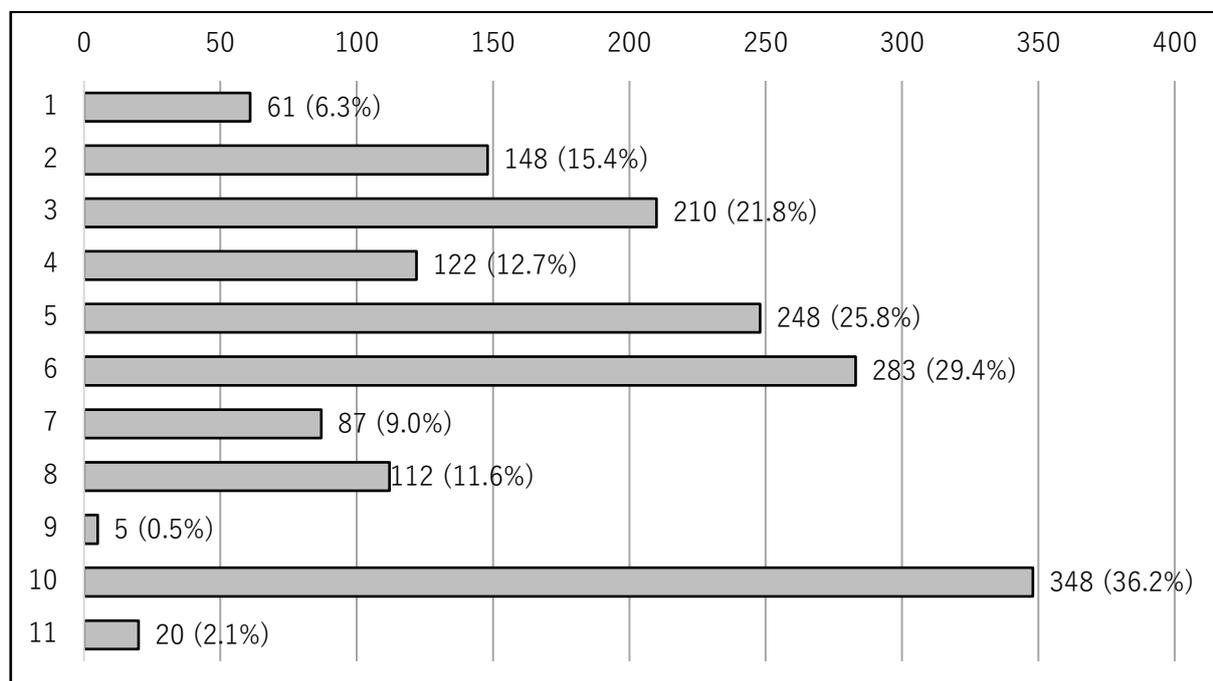
5 貴団体は、地域と何らかのつながりを持っていますか。(複数回答可)



No.	選択肢
1	メンバーのほとんどが地域住民である
2	地域の行事によく参加している
3	イベントを行う時など地域に手伝ってもらっている
4	活動の対象が地域・住民である
5	地域及び近隣の町内会・自治会等と連携を取ることがある
6	地区協議会と連携を取ることがある
7	地区社会福祉協議会と連携を取ることがある
8	つながりは持っていない
9	その他

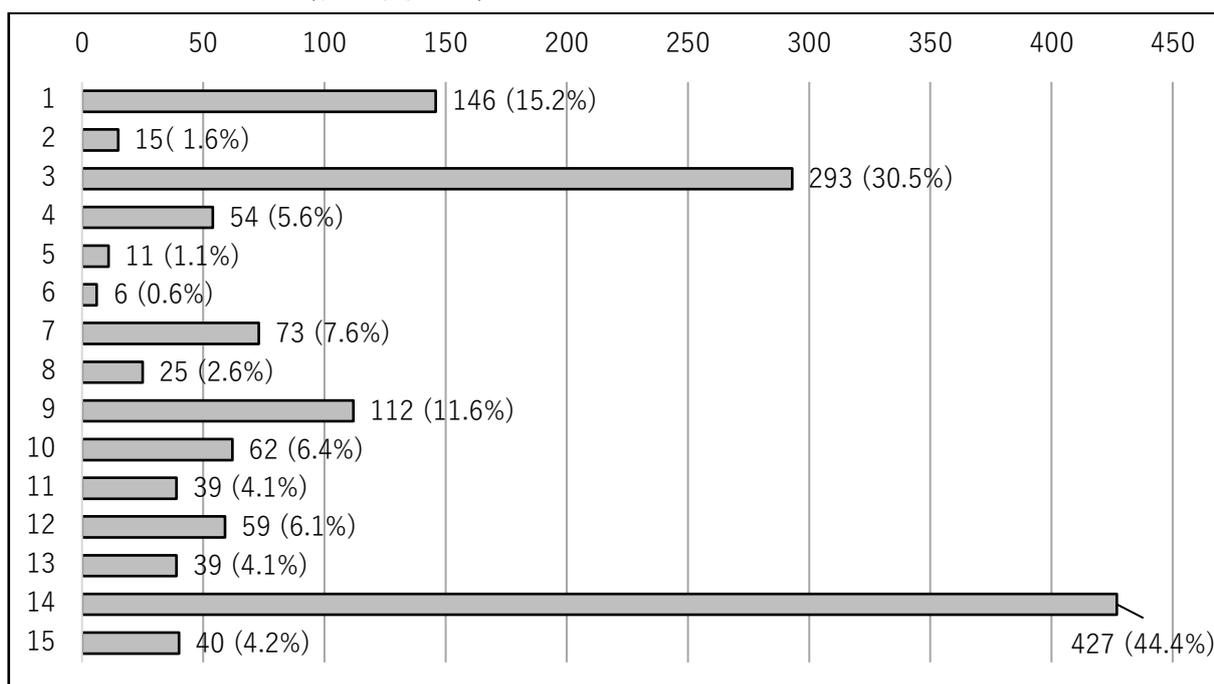
問6 貴団体の活動における課題等についてうかがいます。貴団体が活動をしていく上でどのような課題がありますか。

1-1 人材面について（複数回答可）



No.	選択肢
1	専門職・事務局員などの人材の確保が難しい
2	役員のなり手がいない
3	高齢化が進み活動を引き継ぐ人がいない
4	中心となるメンバーが固定化し、運営がマンネリ化している
5	メンバーが少ない
6	新しいメンバーが増えず、活動が発展しない
7	メンバーが多忙なため、なかなか活動に参加できない
8	年齢や性別の構成に偏りがある
9	メンバーが多すぎて組織がまとまらない
10	特に課題はない
11	その他

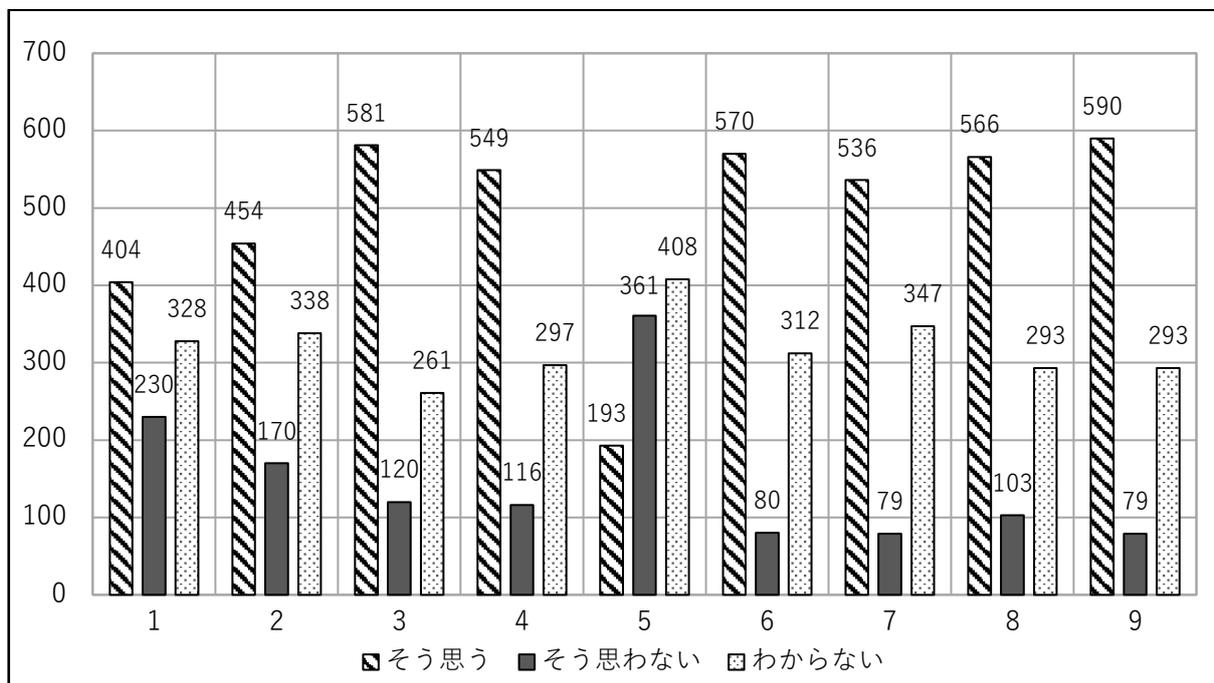
1-2 運営面について（複数回答可）



No.	選択肢
1	運営資金の確保が難しい
2	活動の目的や理念が曖昧になっている
3	活動場所の確保が難しい
4	打ち合わせ場所の確保が難しい
5	事業の機会に恵まれない
6	資金助成を受けることにより団体の自立性・主体性が損なわれる
7	社会の認知度が低く、支持を受けにくい
8	運営ノウハウが不十分で効率が悪い
9	活動情報の発信・PR が難しい
10	SNS やホームページの立ち上げ・運用が難しい
11	活動の参考になる情報の入手が難しい
12	他の団体や行政と交流する場が少ない
13	活動に必要な知識や技術を身につけるのが難しい
14	特に課題はない
15	その他

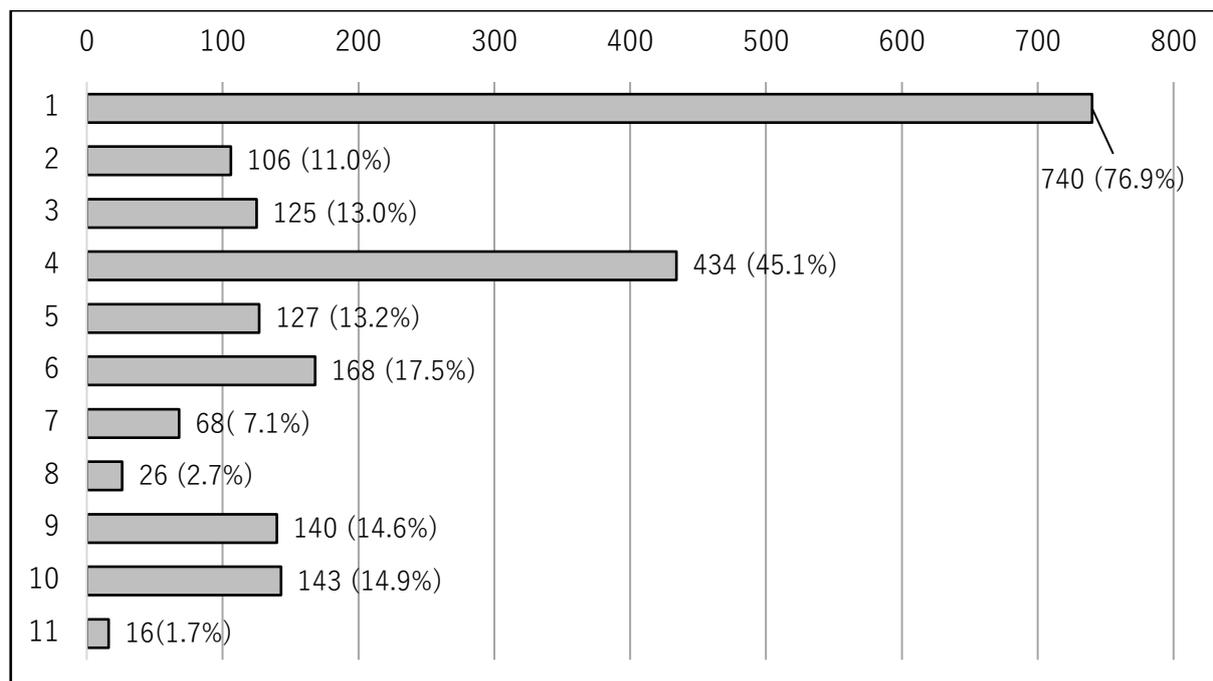
**問7 地域活動団体と行政との望ましい関係についてうかがいます。**

1 地域活動団体への行政の支援について、次のような考え方に対して、貴団体の考えはどれに一番近いですか。



No.	選択肢
1	行政は公益性の高い地域活動を優先して支援すべきである
2	支援は特定の団体に手厚く行うより、あらゆる団体に少しずつ公平に行うべきである
3	地域活動が活発になるためには、人、物、資金といった行政の支援やバックアップが欠かせない
4	地域活動の活性化には団体の自主性の尊重が重要であるため、行政は支援をする際に、団体の運営にあまり深く関与しすぎないように留意すべきである
5	公共サービスの提供は行政が責任を持つべきであり、地域活動団体が公共サービスを提供する場合であっても行政がコントロールする必要がある
6	行政と地域活動が競合する場合には、お互いが対等な立場で、役割分担や棲み分けを調整すべきである
7	行政による地域活動団体との協働や地域活動団体への支援は、何故その地域活動団体なのかを明確に説明する必要がある
8	地域活動団体が行政から支援を受けている場合、地域活動団体は市民に対して活動内容等を公開する責務を負う必要がある
9	地域活動団体への支援が社会状況などの変化に応じて適切に行われているか定期的に評価し、支援の透明性を確保する仕組みをつくる必要がある

2 行政が今後実施すべき地域活動団体に対する施策について、次のうち優先順位の高いと思われるものを選んでください。(3つまで選択可)



No.	選択肢
1	地域活動団体の活動場所を充実する
2	地域活動団体への事業委託や協働事業を増やす
3	行政が策定する各種計画の策定プロセスへの地域活動団体の参加を進める
4	地域活動団体が利用できる資源（資金、施設等）の情報提供を充実する
5	地域活動団体を支援するための基金を創設し、活動資金の助成・融資を行う
6	講師・専門家などの人材の派遣、研修の機会や情報の提供を行う
7	中間支援組織や各種コーディネーターの支援機能をより充実させる
8	組織体制づくりや法人格取得について助言を行う
9	行政や中間支援組織によって、行政と地域活動または地域活動相互の役割分担や連携・協力・交流を推進するための機会を充実させる
10	会報やPR 紙等の作成・発行を支援する
11	その他

### 3. 調査票

#### 2025年度 | 町田市の地域活動団体に関する調査 回答フォーム

##### 地域活動団体調査へのご協力をお願い

市民の皆様には、平素から市政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

町田市では持続可能な地域社会をつくり、地域ぐるみで見守り合い、助け合える場づくりを目指すため、法政大学と共同で地域コミュニティに関する研究を行っております。

本調査は、地域活動団体の皆様の活動状況、地域コミュニティとのつながり及び課題を把握し、今後の施策を検討する貴重な資料として活用させていただきます。

町田市で活動を行っている団体の皆様におかれましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本調査にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

2025年4月 町田市長 石阪丈一

<所要時間> 20分

<回答期限> 2025年5月30日（金）

※団体の登録状況により複数届く場合がありますが、一団体につき一回答にてお願いいたします。

※本調査フォームは、控えを回答者に送る機能がございません。お手数ですが、回答の控えを保存したい方は、画面をスクリーンショットするなどの方法で記録していただきますようお願いいたします。

##### 【問合せ先】

町田市市民部市民協働推進課 〒194-8520 東京都町田市森野 2-2-22

TEL：042 (724) 4362 / FAX：050 (3085) 6517

#### 問1 貴団体の概要についてうかがいます。

1-1. 団体名（グループ名） 例：町田地域活動団体	1-2. 団体名（グループ名）よみがな 例：まちだちいきかつどうだんたい

<b>2-1. 代表者名</b> 例：町田花子	<b>2-2. 代表者名よみがな</b> 例：まちだはなこ

**3. 設立年数**

- |            |             |          |
|------------|-------------|----------|
| 1. 1年未満    | 4. 10—15年未満 | 7. 25年以上 |
| 2. 1—5年未満  | 5. 15—20年未満 |          |
| 3. 5—10年未満 | 6. 20—25年未満 |          |

**4. 貴団体の活動分野に該当するものすべてを選んでください。また、最も重点を置いている分野を1つ選んでください。**

	該当する分野	最も重点を置いている分野
1. 保健・医療	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 高齢者福祉	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 障がい者福祉	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 消費生活	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 社会教育・生涯学習	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. まちづくり（景観、都市計画、建築等）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 文化・芸術	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. スポーツ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 自然・環境	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 人権擁護・男女共同参画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 国際協力・交流	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. 子どもの健全育成・子育て支援	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. 防災	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. 防犯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. 交通安全	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16. 居場所づくり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17. 若者支援	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18. 地域交通・移動支援	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19. 中間支援・コミュニティ支援 （他の活動団体への支援をする活動）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20. その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**5. 一つ前の設問で「20」を選んだ方は、下記にその内容をお書きください。**



**13. 主な活動地域はどの程度の範囲ですか。**

- |               |                                    |             |
|---------------|------------------------------------|-------------|
| 1. 隣近所の範囲     | 5. 最寄の小学校の通学範囲                     | 9. 町田市全体    |
| 2. 住宅街や団地の範囲  | 6. 最寄の中学校の通学範囲                     | 10. 町田市外を含む |
| 3. 「丁目」の範囲    | 7. 「町」の範囲                          | 11. その他     |
| 4. 町内会・自治会の範囲 | 8. 合併前の1町4村の地区範囲<br>(町田、南、鶴川、忠生、堺) |             |

**14. 活動の頻度はどのくらいですか。**

- |           |               |           |
|-----------|---------------|-----------|
| 1. ほぼ毎日   | 3. 月に1回以上     | 5. 年に1回以上 |
| 2. 週に1回以上 | 4. 2～3カ月に1回程度 | 6. その他    |

**問2 貴団体の情報の入手方法等についてうかがいます。**

**1. 活動に必要な情報を現在どのような形で入手していますか。(複数回答可)**

- |                               |   |
|-------------------------------|---|
| 1. 「広報まちだ」などの行政の広報誌(紙)        | 6. SNS (Instagram、X、Facebook、い<br>ちのいちなど) |
| 2. 町田市地域活動サポートオフィスからの<br>情報提供 | 7. インターネット                                |
| 3. 各種地域活動団体等の機関誌(紙)・会報        | 8. 口コミ                                    |
| 4. 新聞・テレビ・ラジオ・雑誌              | 9. 掲示板・張り紙                                |
| 5. 民間の地元情報誌(紙)・タウン誌(紙)        | 10. その他                                   |

**2. 活動に必要な情報を十分に得ることができていますか。**

- |       |        |              |
|-------|--------|--------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらともいえない |
|-------|--------|--------------|

**3. 町田市は地域活動団体が活動するにあたって、必要な情報を十分に発信していると思いますか。**

- |       |        |              |
|-------|--------|--------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. どちらともいえない |
|-------|--------|--------------|

**4. 貴団体が活動するにあたって特に必要とする情報は何か。(3つまで選択可)**

- |                        |  |
|------------------------|--|
| 1. 施設の空き状況・利用(予約)方法等   | 5. 組織運営のノウハウ等団体活動展開のため<br>の情報(支援制度・相談窓口など) |
| 2. シンポジウム・講演会などのイベント情報 | 6. 行政施策や各種制度の情報                            |
| 3. 他の地域活動団体の状況         | 7. その他                                     |
| 4. 専門家に関する情報・依頼方法      |  |

**問3 貴団体の活動場所等についてうかがいます。**

1-1. 活動は主にどのような場所で行っていますか。それぞれの活動ごとに当てはまるものを選んでください。(複数回答可)

	(役員会等の) 打ち合わせを行う場所	活動を行う場所
1. 公共の施設内	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 学校	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 民間・企業等の施設	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 野外	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 町内会・自治会館、中規模会館、マンション等の集会室	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 団体専用の事務所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. メンバーの個人宅	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. レストラン・喫茶店など	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. オンライン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

1-2. 一つ前の設問で「1～5」、「10」のいずれかを選んだ方のみ、上記回答について下記に具体的な活動場所をお書きください。

--

2-1. 活動の経過や成果を発表・発信していますか。または発表・発信したいですか。

1. 発表・発信している      2. 今後発表・発信したいと思う      3. 発表・発信する予定はない

2-2. 一つ前の設問で「1」、「2」を選んだ方はお答えください。それはどのような方法ですか。(複数回答可)

1. 会報・報告書等      4. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ  
2. ホームページ、SNS、メールマガジン      5. ケーブルテレビ・タウン情報誌  
3. 発表会・イベント・シンポジウム      6. その他

**問4 貴団体の活動資金や経済状況についてうかがいます。**

1-1. 貴団体の年間の活動資金はどのくらいですか。

1. 10万円未満      3. 100万円未満      5. 1,000万円未満  
2. 50万円未満      4. 500万円未満      6. 1,000万円以上  
7. なし

1-2. 一つ前の設問で「1～6」のいずれかを選んだ方のみ貴団体の年間収入の割合はどのようになっていますか。最も多いものから順に、1つずつあてはまるものを選んでください。

	最も多いもの	2番目に多いもの	3番目に多いもの
1. 会費等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 一般からの寄付金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 行政からの事業委託	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 事業収入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 行政からの補助金・助成金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 民間団体からの助成金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 借入金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

1-3. 一つ前の設問で「8」を選んだ方は、具体的な内容をお書きください。

2. 活動をしていく中で経済的負担になっていることは何ですか。（3つまで選択可）

- |                      |                                 |
|----------------------|---------------------------------|
| 1. 調査・研究費            | 7. 会報などの作成費                     |
| 2. 会場・施設などの使用料       | 8. 講師などへの謝礼                     |
| 3. 機材・資料・参考図書などの調達費  | 9. 事務所維持費（光熱水費・家賃等）             |
| 4. 団体との交流費（交通費含む）    | 10. 人件費（職員給与、アルバイト賃金、ボランティア謝礼等） |
| 5. イベント等の広報・宣伝にかかる費用 | 11. 特に経済的負担はない                  |
| 6. 通信費               | 12. その他                         |

## 問5 貴団体と町田市・支援組織・地域との関係についてうかがいます。

1-1. 現在、貴団体は市行政と何らかのつながりを持っていますか。（複数回答可）

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. 活動資金の補助（定期的なもの）   | 6. 設備や備品の貸し出し  |
| 2. 活動資金の補助（一時的なもの）   | 7. 専門家や職員の派遣   |
| 3. 活動機会の提供（事業委託など）   | 8. つながりは持っていない |
| 4. 活動の場の提供           | 9. その他         |
| 5. 活動に関する情報の提供・助言・相談 |                |

1-2. 普段つながりのある市の窓口（担当課）を教えてください。

**2-1. 貴団体は、市行政と今後どのように関わっていききたいですか。**

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 行政が行っている事業を請け負っていききたい | 4. 独自に活動していききたい |
| 2. 行政の支援を受けながら活動していききたい  | 5. わからない        |
| 3. 必要に応じて連携・協力していききたい    | 6. その他          |

**2-2. 一つ前の設問で「1～3」のいずれかを選んだ方は、市とどのような事業・活動で関わり（協働し）たいですか。**

**3-1. 現在、貴団体は市役所以外の支援組織（町田市社会福祉協議会、高齢者支援センター、町田市地域活動サポートオフィスなど）と何らかのつながりを持っていますか。（複数回答可）**

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1. 活動資金の補助（定期的なもの）   | 6. 設備や備品の貸し出し  |
| 2. 活動資金の補助（一時的なもの）   | 7. 専門家や職員の派遣   |
| 3. 活動機会の提供（事業委託など）   | 8. つながりは持っていない |
| 4. 活動の場の提供           | 9. その他         |
| 5. 活動に関する情報の提供・助言・相談 |                |

**3-2. 上記で回答したつながりのある支援組織について具体的な組織名を教えてください。**

**4-1. 貴団体は支援組織と今後どのように関わっていききたいですか。**

- |                                |                 |
|--------------------------------|-----------------|
| 1. 支援組織の支援・サポートを受けながら活動していききたい | 3. 独自に活動していききたい |
| 2. 必要に応じて連携・協力していききたい          | 4. わからない        |
|                                | 5. その他          |

**4-2. 一つ前の設問で「1」「2」のいずれかを選んだ方のみその場合、支援組織とどのような事業・活動で関わり（協働し）たいですか。**

**5. 貴団体は、地域と何らかのつながりを持っていますか。（複数回答可）**

- |                            |                               |
|----------------------------|-------------------------------|
| 1. メンバーのほとんどが地域住民である       | 5. 地域及び近隣の町内会・自治会等と連携を取ることがある |
| 2. 地域の行事によく参加している          |                               |
| 3. イベントを行う時など地域に手伝ってもらっている | 6. 地区協議会と連携を取ることがある           |
| 4. 活動の対象が地域・住民である          | 7. 地区社会福祉協議会と連携を取ることがある       |
|                            | 8. つながりは持っていない                |
|                            | 9. その他                        |

**問6 貴団体の活動における課題等についてうかがいます。**

貴団体が活動をしていく上でどのような課題がありますか。

**1-1. 人材面について（複数回答可）**

- |                                |                             |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 1. 専門職・事務局員などの人材の確保が難しい        | 7. メンバーが多忙なため、なかなか活動に参加できない |
| 2. 役員のなり手がいない                  | 8. 年齢や性別の構成に偏りがある           |
| 3. 高齢化が進み活動を引き継ぐ人がいない          | 9. メンバーが多すぎて組織がまとまらない       |
| 4. 中心となるメンバーが固定化し、運営がマンネリ化している | 10. 特に課題はない                 |
| 5. メンバーが少ない                    | 11. その他                     |
| 6. 新しいメンバーが増えず、活動が発展しない        |                             |

**1-2. 運営面について（複数回答可）**

- |                                  |                            |
|----------------------------------|----------------------------|
| 1. 運営資金の確保が難しい                   | 9. 活動情報の発信・PRが難しい          |
| 2. 活動の目的や理念が曖昧になっている             | 10. SNSやホームページの立ち上げ・運用が難しい |
| 3. 活動場所の確保が難しい                   | 11. 活動の参考になる情報の入手が難しい      |
| 4. 打ち合わせ場所の確保が難しい                | 12. 他の団体や行政と交流する場が少ない      |
| 5. 事業の機会に恵まれない                   | 13. 活動に必要な知識や技術を身につけるのが難しい |
| 6. 資金助成を受けることにより団体の自立性・主体性が損なわれる | 14. 特に課題はない                |
| 7. 社会の認知度が低く、支持を受けにくい            | 15. その他                    |
| 8. 運営ノウハウが不十分で効率が悪い              |                            |

**2. 貴団体が抱えている課題について、どのように解消していきたいとお考えですか。**

**問7 地域活動団体と行政との望ましい関係についてうかがいます。**

1. 地域活動団体への行政の支援について、次のような考え方に対して、貴団体の考えはどれが一番近いですか。

	そう思う	そう思わない	わからない
1. 行政は公益性の高い地域活動を優先して支援すべきである	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 支援は特定の団体に手厚く行うより、あらゆる団体に少しずつ公平に行うべきである	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 地域活動が活発になるためには、人、物、資金といった行政の支援やバックアップが欠かせない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 地域活動の活性化には団体の自主性の尊重が重要であるため、行政は支援をする際に、団体の運営にあまり深く関与しすぎないように留意すべきである	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 公共サービスの提供は行政が責任を持つべきであり、地域活動団体が公共サービスを提供する場合であっても行政がコントロールする必要がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 行政と地域活動が競合する場合には、お互いが対等な立場で、役割分担や棲み分けを調整すべきである	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 行政による地域活動団体との協働や地域活動団体への支援は、何故その地域活動団体なのかを明確に説明する必要がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 地域活動団体が行政から支援を受けている場合、地域活動団体は市民に対して活動内容等を公開する責務を負う必要がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 地域活動団体への支援が社会状況などの変化に応じて適切に行われているか定期的に評価し、支援の透明性を確保する仕組みをつくる必要がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**2. 行政が今後実施すべき地域活動団体に対する施策について、次のうち優先順位の高いと思われるものを選んでください。（3つまで選択可）**

1. 地域活動団体の活動場所を充実する
2. 地域活動団体への事業委託や協働事業を増やす
3. 行政が策定する各種計画の策定プロセスへの地域活動団体の参加を進める
4. 地域活動団体が利用できる資源（資金、施設等）の情報提供を充実する
5. 地域活動団体を支援するための基金を創設し、活動資金の助成・融資を行う
6. 講師・専門家などの人材の派遣、研修の機会や情報の提供を行う
7. 中間支援組織や各種コーディネーターの支援機能をより充実させる
8. 組織体制づくりや法人格取得について助言を行う
9. 行政や中間支援組織によって、行政と地域活動または地域活動相互の役割分担や連携・協力・交流を推進するための機会を充実させる
10. 会報やPR紙等の作成・発行を支援する
11. その他

**問8 貴団体がお困りのこと、貴団体の将来展望、町田市に期待することやご提案についてうかがいます（自由記述）。**

**1. 現在、貴団体が特にお困りのことがありましたらお書きください。**

**2. 団体の将来展望等をお書きください。**

**3. 地域活動団体と町田市との関係をより良くし、地域活動や市民との協働がさらに進んでいくために、町田市に期待することやご提案等ありましたらお書きください。**

**4. 今後事業を発展・活性化させるために、つながりたい団体・組織や目指す関わり方があればお書きください。**

**連絡先についておうかがいします（ご協力のお願い）**

本調査について追加でヒアリング調査を実施する場合がございます。調査にご協力いただける団体のみお書きください。

1. 連絡先担当者氏名	2. 連絡先住所郵便番号

**3. 連絡先住所**

--

**4. ホームページや SNS など団体情報を公開している場合は、その URL をすべてお書きください。**

--

5. 電話番号（ハイフンなし）	6. メールアドレス

ご協力ありがとうございました。

本調査は、今後の施策を検討する貴重な資料として活用させていただきます。

# 町内会・自治会アンケート調査の 単純集計、調査票

## 1. 調査の概要

---

### 1.1. 調査目的

本アンケートは、市の地域コミュニティの中心的な役割を担う町内会・自治会長の皆様を対象に、町内会・自治会における現状や課題をお伺いするとともに、その背景や構造を整理・分析することを目的に実施した。

### 1.2. 調査項目

- I 団体の概要・現状について
- II 活動状況について
- III 他団体との協力・連携について
- IV 集会施設（町内会館、自治会館等）について
- V 町内会・自治会地区連合会について

### 1.3. 調査設計

- (1) 調査地域 町田市全域
- (2) 調査対象 町田市が把握している市内所在のすべての町内会・自治会の会長
- (3) 対象者数 307 団体
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送及びインターネットにて回収
- (5) 調査時期 2025 年 9 月～10 月

### 1.4. 回収結果

- (1) 調査件数 307 件
- (2) 有効回収数 219 件（うち郵送回答 128 件、インターネット回答 91 件）
- (3) 有効回収率 71.3 %

## 2. 単純集計

※ この調査結果を示すグラフは、基本的にマイクロソフトフォームズが自動生成した画像を活用して編集したものである。グラフを見る際は以下の点にご留意いただきたい。

- マイクロソフトフォームズの仕様により「無回答」は反映されていない。つまり、無回答を除いた回答数を分母として割合が算出されグラフ化されている。
- 分岐設問では、回答該当者数を n として追記した。回答非該当者の回答が含まれている場合があることや、無回答が反映されていないことなどにより、n とグラフ上の全数とはわずかに異なる場合がある。
- ※本報告書では量的データの集計結果を示す。自由記述を含む質的データについては、別冊資料にまとめる。

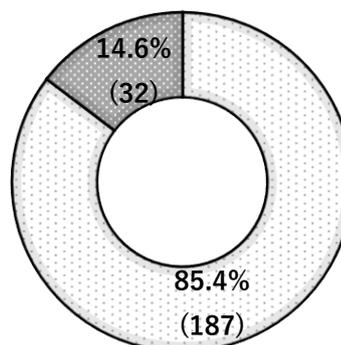
※ 円グラフは、上部中央から選択肢の番号順に時計回りに並んでいる。

### I 団体の概要・現状について

問1 貴団体の代表者やその他役員の任期等についてお尋ねします。

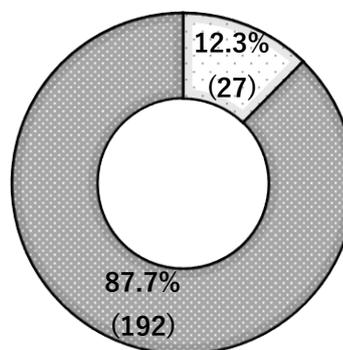
<会長の任期はありますか>

□1. あり ■2. なし



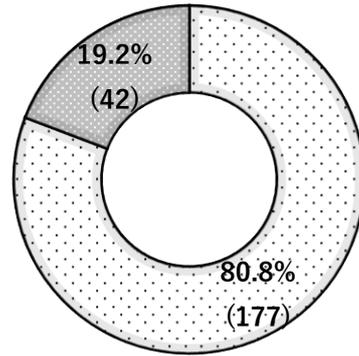
<会長の再任の制限はありますか>

□1. あり ■2. なし



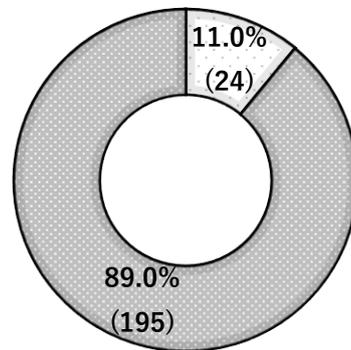
<その他役員の任期はありますか>

- 1. あり ■2. なし



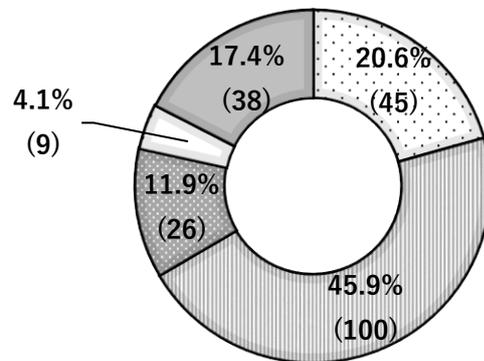
<その他役員の再任の制限はありますか>

- 1. あり ■2. なし



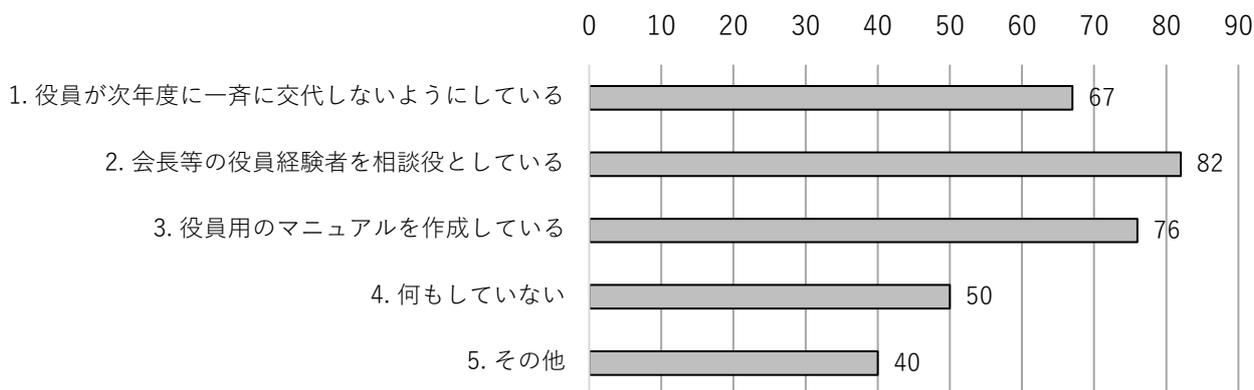
問2 役員の後任候補をどのような方法で見つけていますか。(選択は1つ)

- 1. 役員自身が候補を見つける  
 ■2. 輪番による指名  
 ■3. 自薦・公募  
 □4. 会員等からの紹介  
 ■5 その他

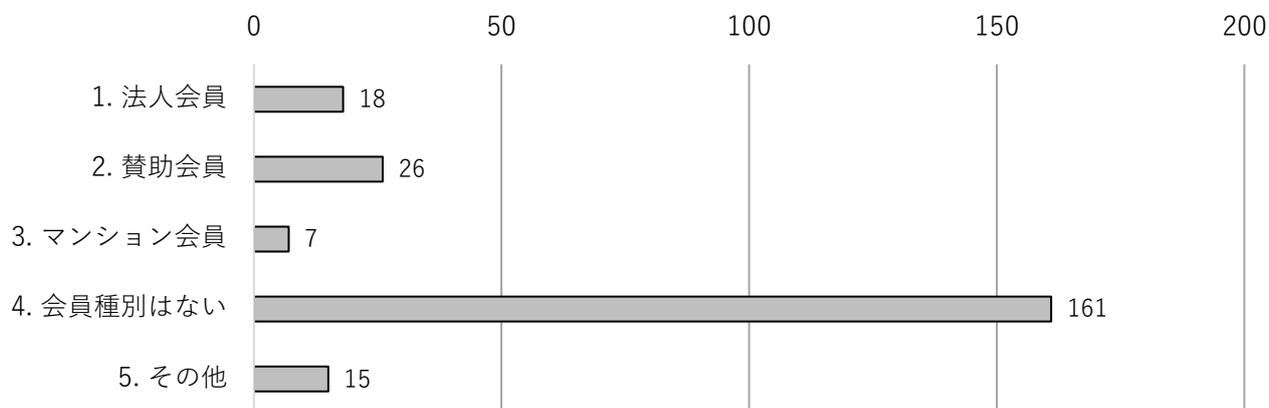


問3 役員の引継ぎについて、工夫していることはありますか。

(あてはまるものすべてを選択)



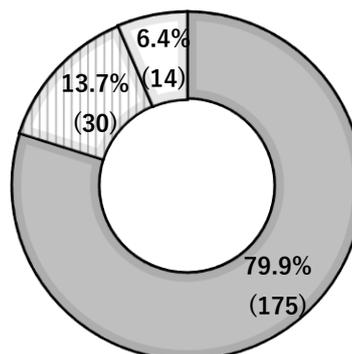
問4 通常の会員以外に会員種別はありますか。(あてはまるものすべてを選択)



No.	選択肢
1	法人会員 (事業所等)
2	賛助会員 (運営・実行には直接関与せず、会費によって組織を支援)
3	マンション会員 (マンションを1棟を1会員として入会)
4	会費種別はない
5	その他

問5 町内会・自治会の普段の活動を主に担っているのはどなたですか。(選択は1つ)

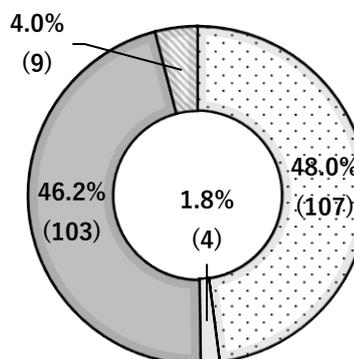
- 1. 会長やその他役員が担っている
- ▣ 2. 一部、一般会員も協力している
- 3. 幅広く、一般会員も協力している
- 4. 一般会員以外も協力している



問 6 会長、その他役員の手当の支給方法をお答えください。(あてはまる番号すべてを選択)

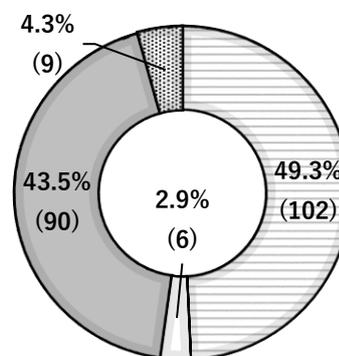
<会長の手当の支給方法>

- 1. 現金で支払っている
- 2. 商品券、クオカードなどの形で謝礼を支払っている
- 3. 支払っていない
- 4. その他



<その他役員の手当の支給方法>

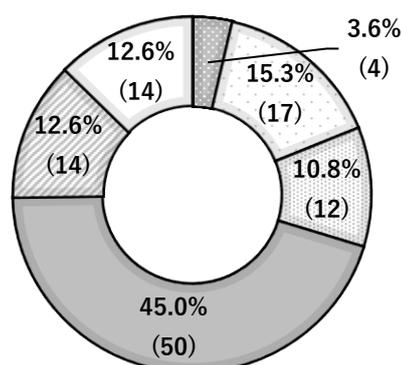
- 1. 現金で支払っている
- 2. 商品券、クオカードなどの形で謝礼を支払っている
- 3. 支払っていない
- 4. その他



問 6-1 問 6 で「1」、「2」、「4」と答えた方に。会長、その他役員の手当の額（年額）をお答えください。(あてはまる番号を1つ選択)

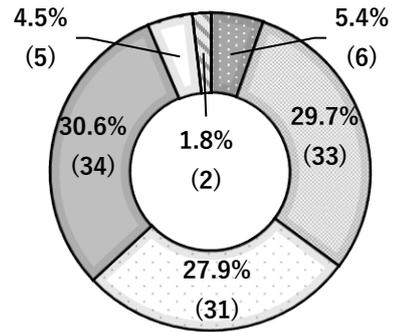
<会長の手当の額（年額）>

- 1. 1,000円未満
- 2. 1,000円以上5,000円未満
- 3. 5,000円以上1万円未満
- 4. 1万円以上3万円未満
- 5. 3万円以上5万円未満
- 6. 5万円以上

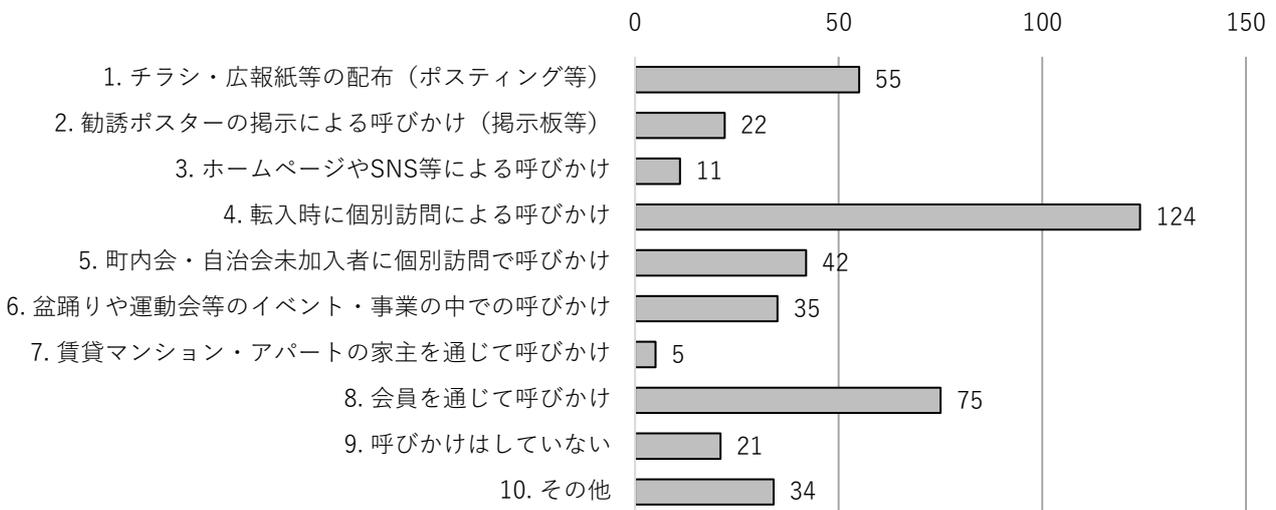


< その他役員の手当の額（年額） >

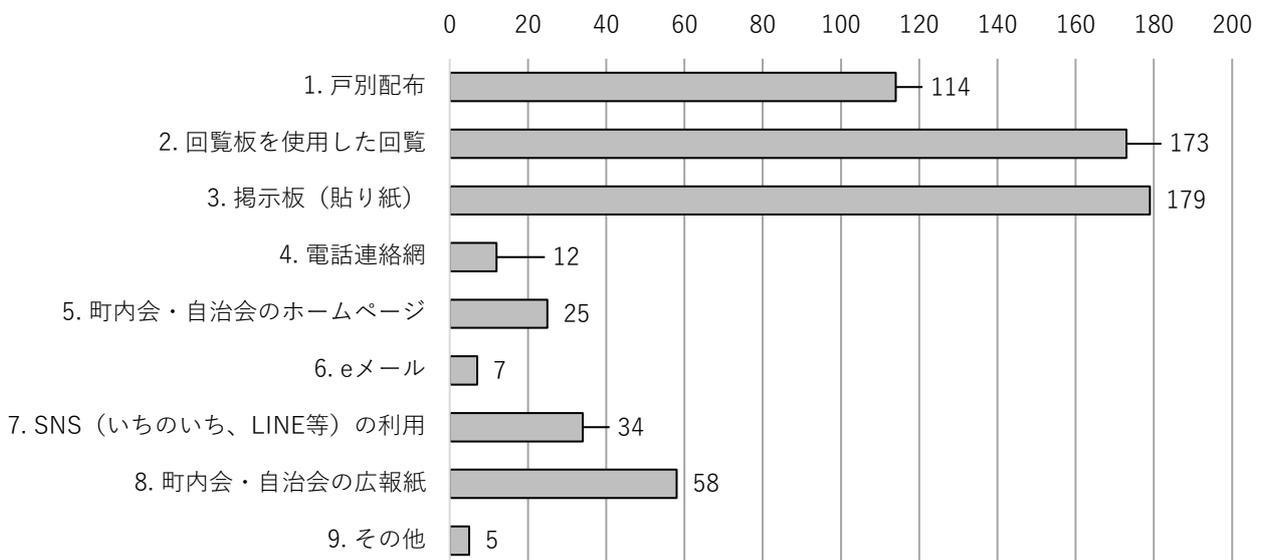
- 1. 1,000円未満
- 2. 1,000円以上5,000円未満
- 3. 5,000円以上1万円未満
- 4. 1万円以上3万円未満
- 5. 3万円以上5万円未満
- 6. 5万円以上



問7 貴団体では未加入者へどのような方法で加入の呼びかけをしていますか。  
（あてはまるものすべてを選択）

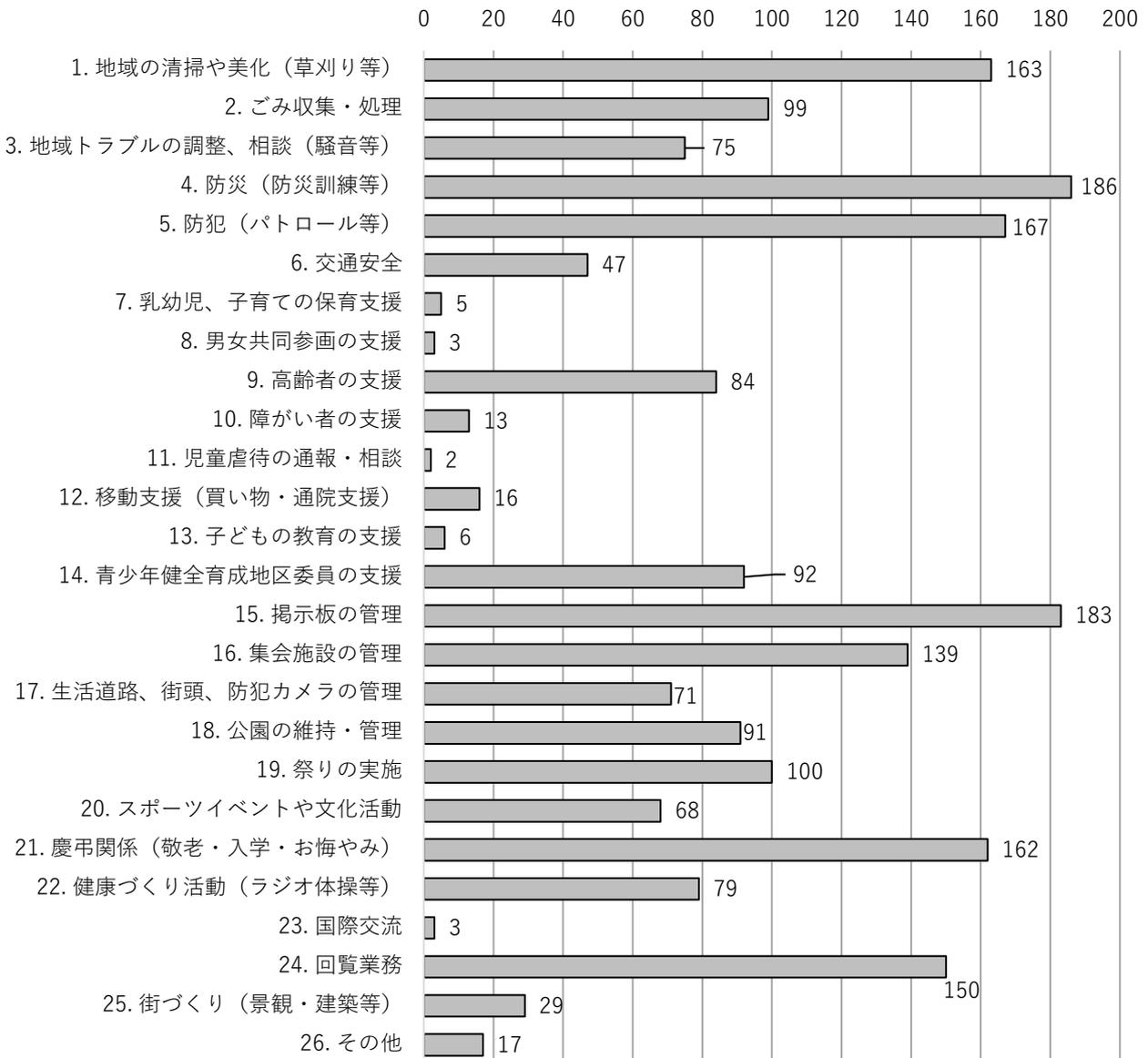


問8 町内会・自治会からの情報を会員に伝達するときどのような手段を使っていますか。  
（あてはまるものすべて選択）



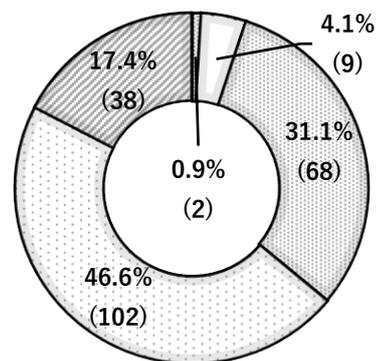
## II 活動状況について

問9 貴団体では、どのような活動を行っていますか。(あてはまる番号すべてを選択)

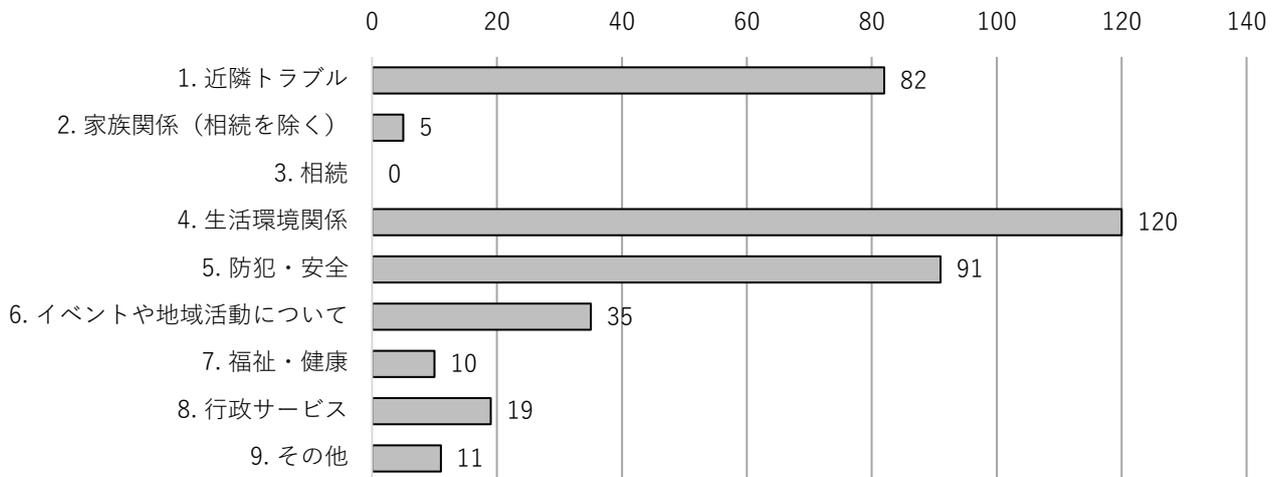


問10 会員から役員に、困りごとや苦情等の相談はどの程度寄せられますか。(選択は1つ)

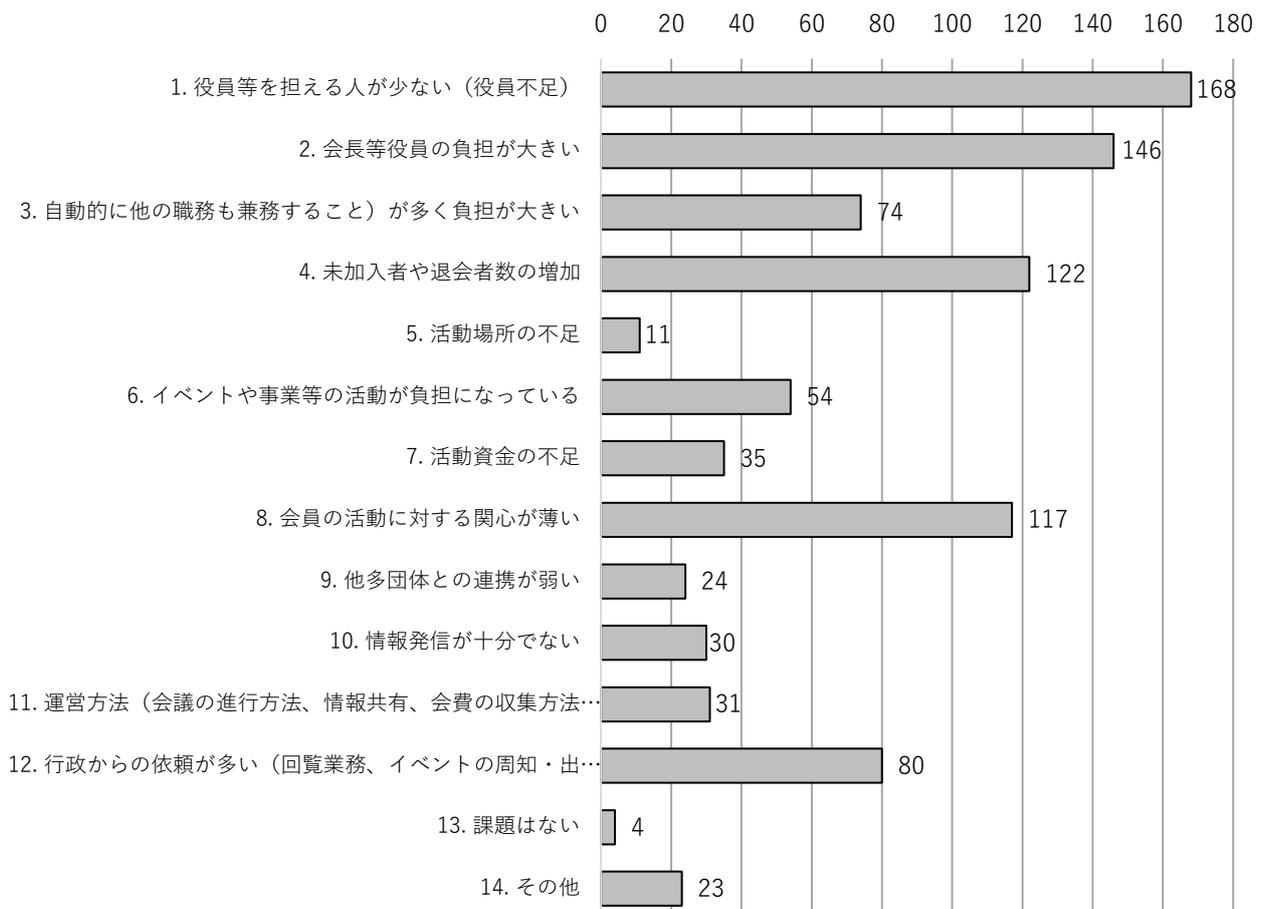
- 1. ほぼ毎日1件以上
- 2. 週に1件以上
- 3. 月に1件以上
- 4. 年に1件以上
- 5. 寄せられていない



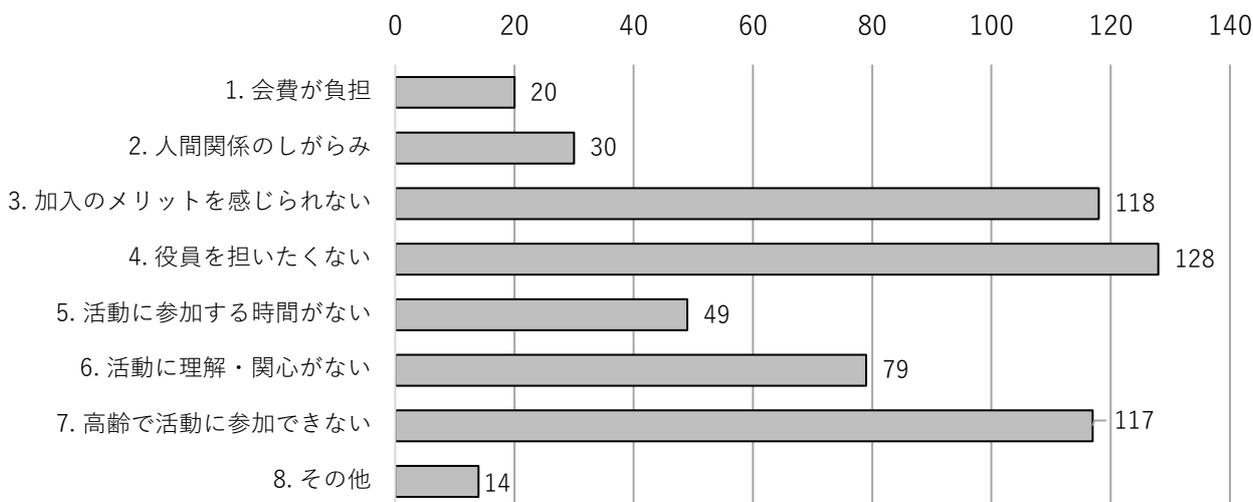
**問 10-1 問 10 で「1～4」と答えた方に。その相談はどのような内容ですか。（あてはまるものすべて選択）**



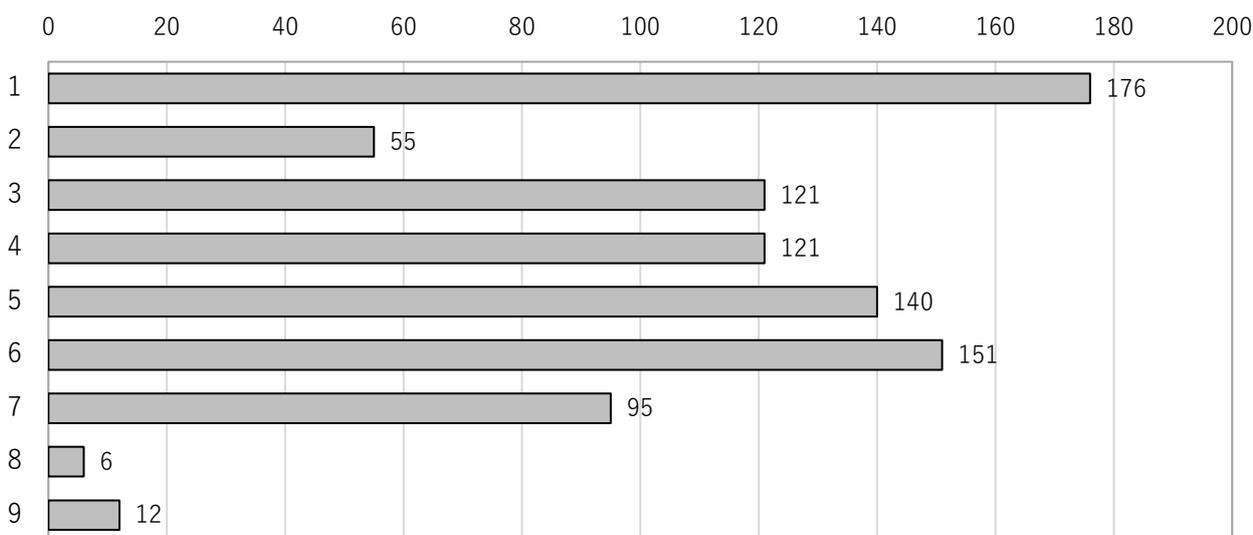
**問 11 貴団体が活動する中で、現在悩んでいること、課題に思っていることはどのようなことですか。（あてはまるものすべて選択）**



問 11-1 問 11 で「4」と答えた方に。未加入者・退会者数の増加の原因は何だと考えていますか。(あてはまるものすべて選択)



問 12 町内会・自治会に加入するメリットはどのような点だと考えていますか。(あてはまるものすべて選択)

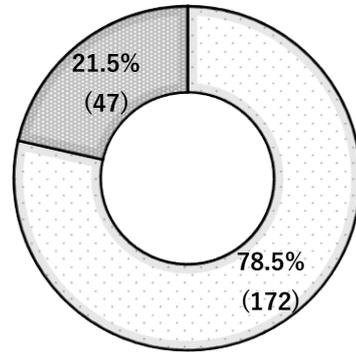


No.	選択肢
1	近所の方と顔見知りになれる
2	家の周辺にある施設の場所や使い方などがわかる
3	イベント等に参加することで、地域の一員として実感ができる
4	市からの情報を回覧等を通じて知ることができる
5	町内会・自治会の会員として連帯感をもって防犯対策ができる
6	町内会・自治会の会員として連帯感をもって防災対策ができる
7	生活の困りごと（道路の問題等）を市に伝えることができる
8	特にない
9	その他

### III 他団体との協力・連携について

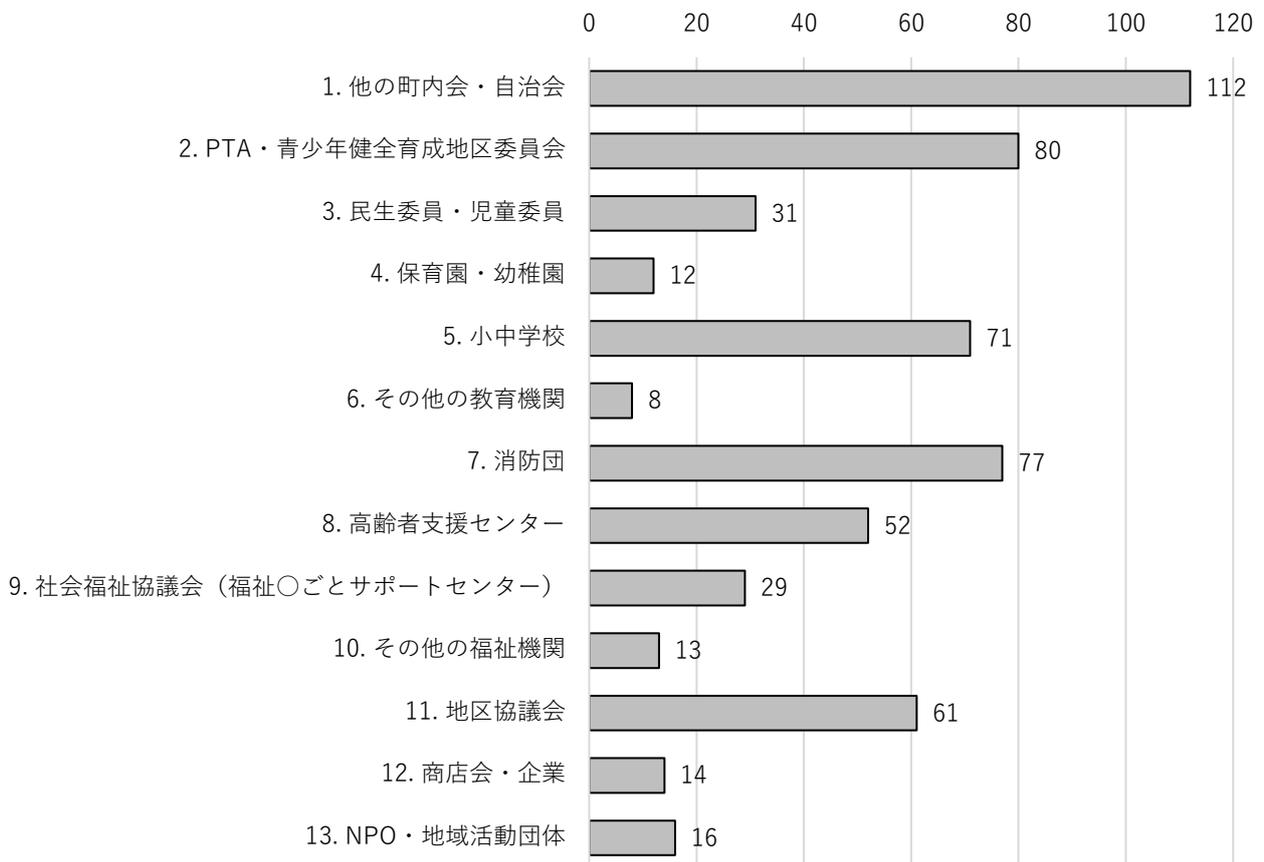
問 13 貴団体は、これまでに他団体と協力したことがありますか。(選択は1つ)

- 1. 協力したことがある
- 2. 協力したことがない

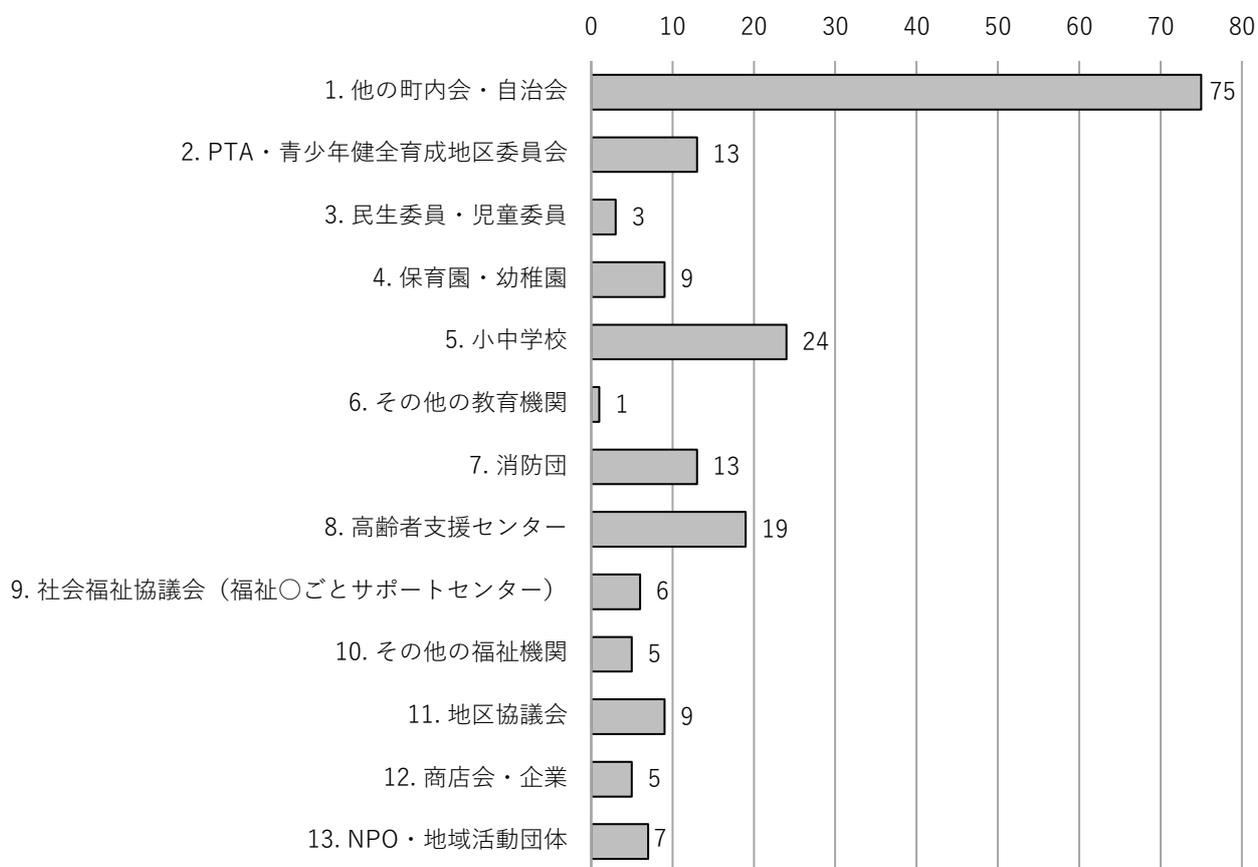


問 13-1A 問 13 で「1」と答えた方に。人的協力（イベント参加、スタッフ）について、協力したことがある団体をすべて選択してください。

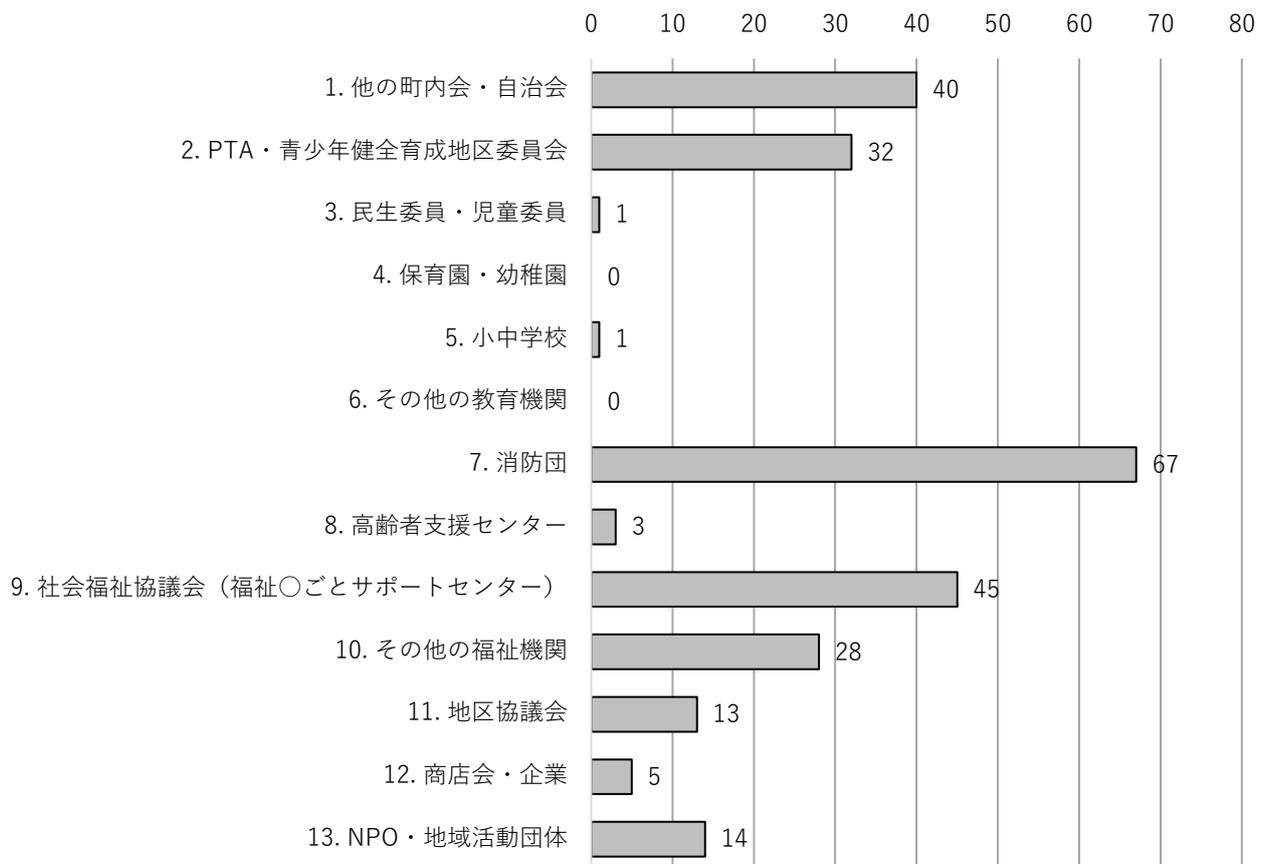
(あてはまる欄すべてを選択)



問 13-1B 問 13 で「1」と答えた方に。物的協力（物品の貸し借り、場所の提供）について、協力したことがある団体をすべて選択してください。  
（あてはまる欄すべてを選択）

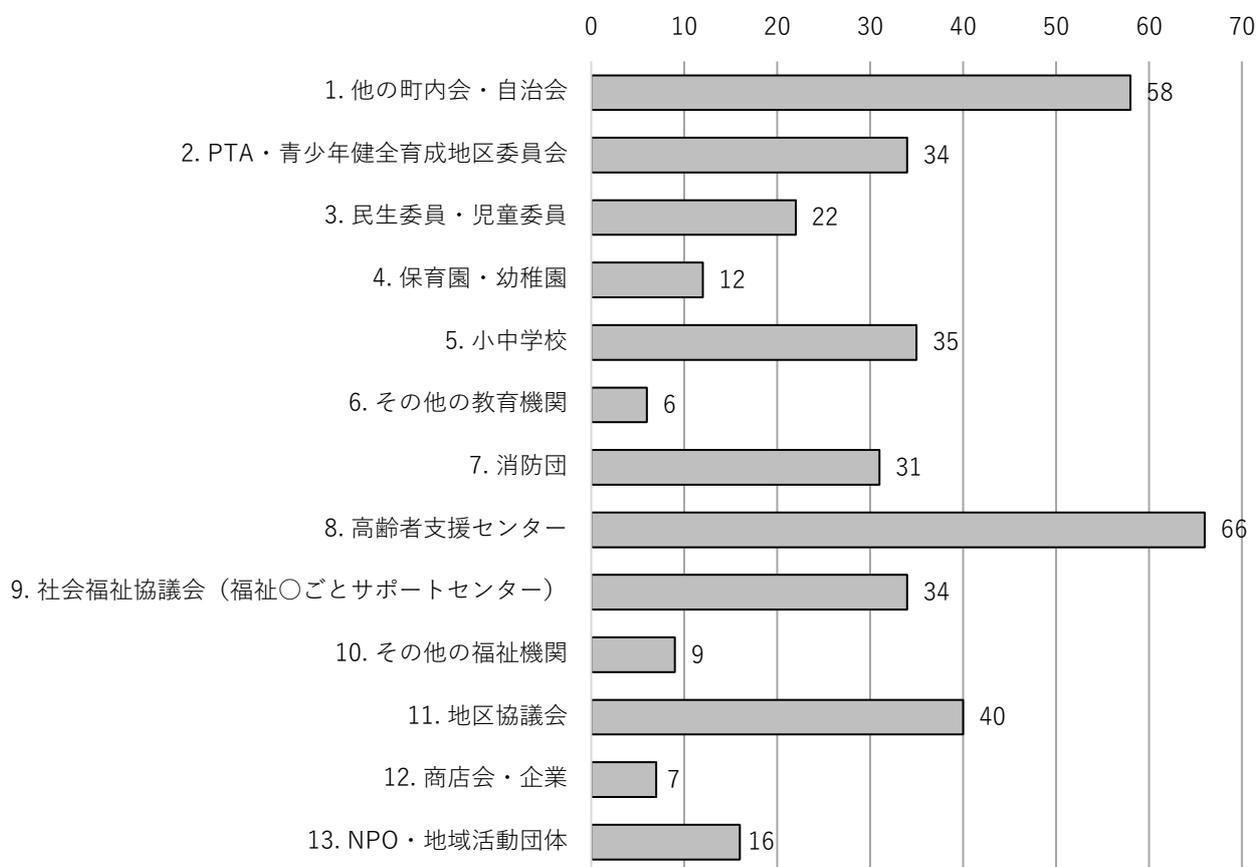


問 13-1C 問 13 で「1」と答えた方に。金銭的協力（資金援助）について、協力したことがある団体をすべて選択してください。（あてはまる欄すべてを選択）



問 13-1D 問 13 で「1」と答えた方に。情動的協力（広報、ノウハウの提供）について、協力したことがある団体をすべて選択してください。

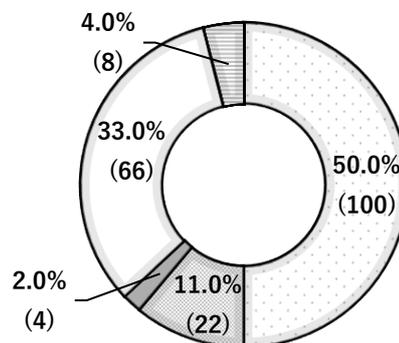
（あてはまる欄すべてを選択）



問 13-2 他団体と協力しあっていくうえで、主にどのようなことを他団体に期待しますか。

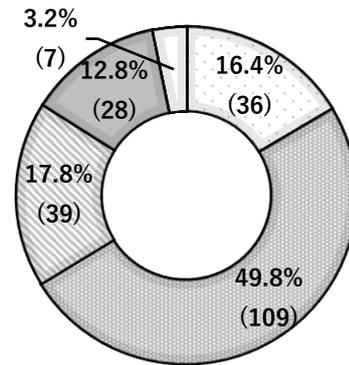
最も重要だと思うことをお選びください。（選択は1つ）

- 1. 人的協力（イベント参加、スタッフ等）
- 2. 物的協力（物品の貸し借り、場所の提供等）
- 3. 金銭的協力（資金提供等）
- 4. 情動的協力（広報、ノウハウの提供等）
- 5. その他

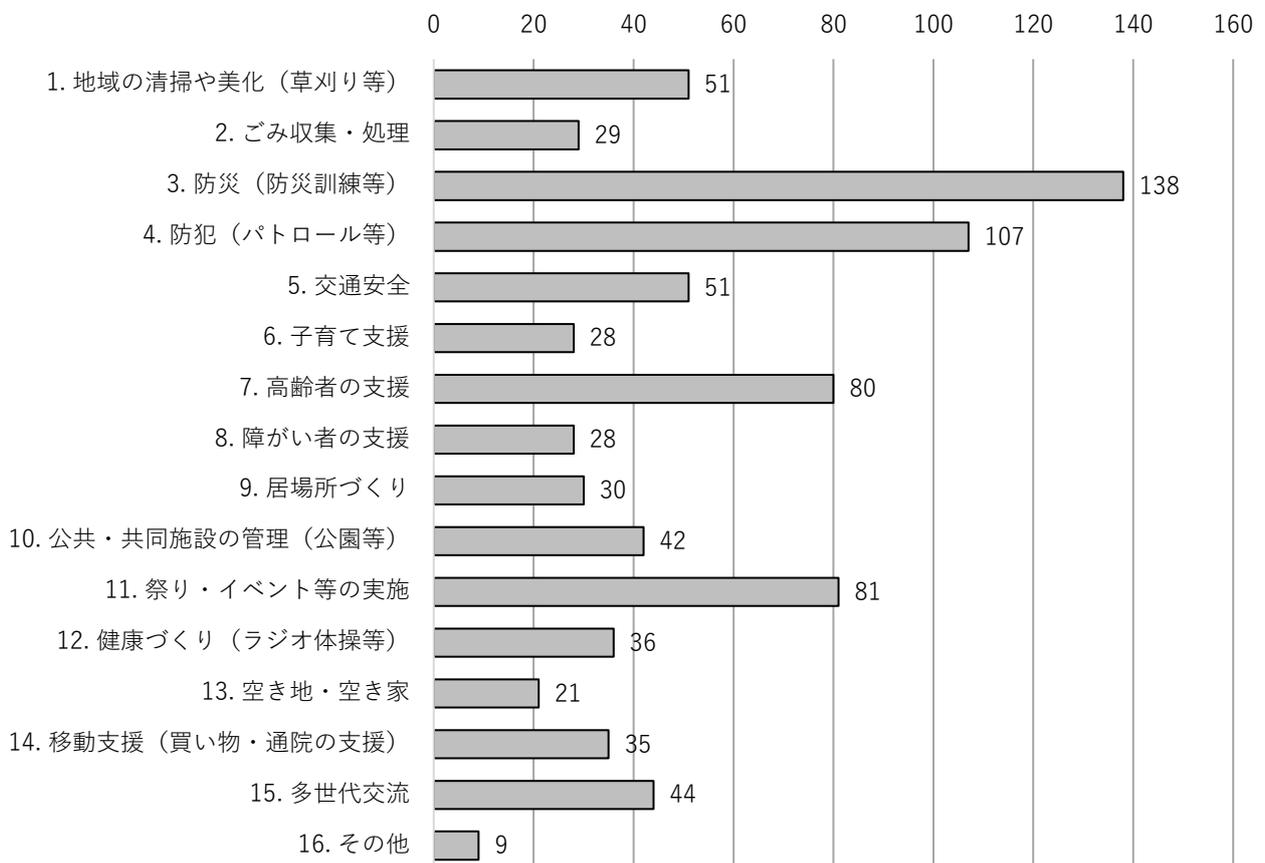


**問 14 貴団体の活動をさらに活発なものにしていくために、町内会・自治会と他団体とが協力し合うことが必要だと思いますか。（選択は1つ）**

- 1. おおいに必要である
- 2. ある程度必要である
- 3. どちらともいえない
- 4. あまり必要でない
- 5. 全く必要でない

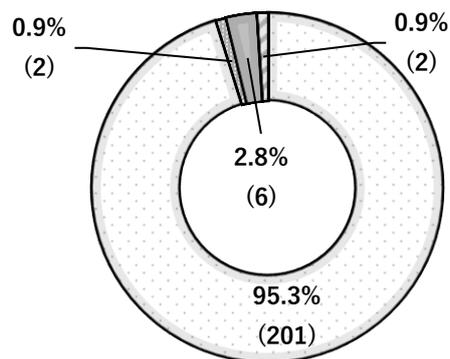


**問 14-1 問 14 で「1～3」と答えた方に。今後どのような分野で、協力し合っていくことが必要だと思いますか。（あてはまる欄すべてを選択）**



問 15 貴団体の存続についてどのように考えていますか。現在のお考えに最も近いものをお選びください。(選択は1つ)

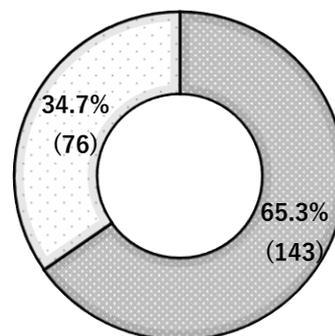
- 1. 存続したいと考えている
- 2. 休会を検討している、または検討したことがある
- 3. 解散を検討している、または検討したことがある



#### IV 集会施設（町内会館、自治会館等）について

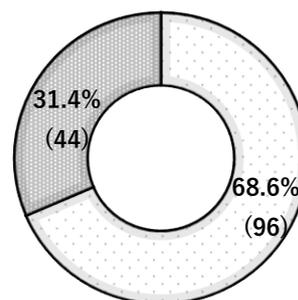
問 16 集会施設を保有していますか。(選択は1つ)

- 1. 保有している
- 2. 保有していない



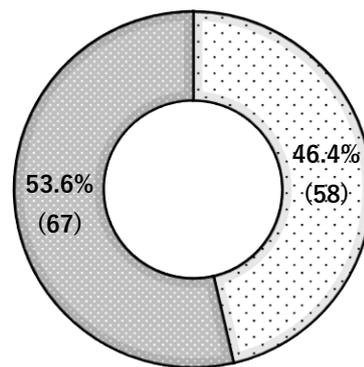
問 17 問 16 で「1」と答えた方に。修繕資金を定期的に積み立てていますか。(選択は1つ)

- 1. 積み立てている
- 2. 積み立てていない



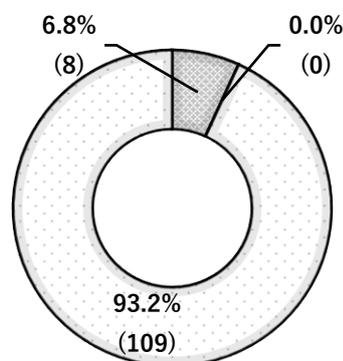
問 18 問 16 で「1」と答えた方に。修繕資金は十分に確保できていますか。（選択は1つ）

- 1. 確保できている
- 2. 確保できていない

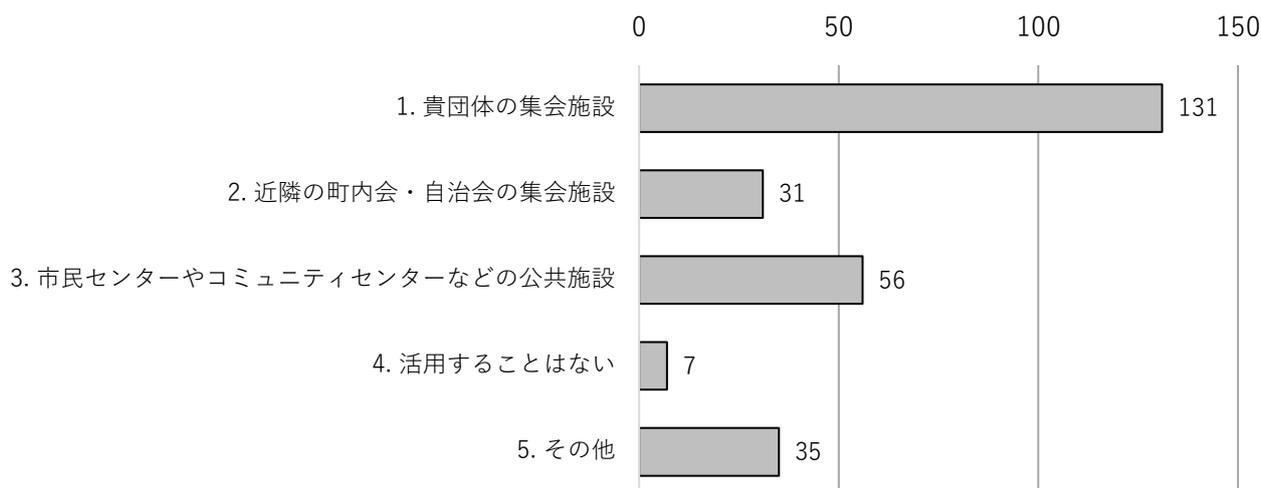


問 19 問 16 で「1」と答えた方に。施設の維持管理が大変難しい等の理由で集会施設の解体を検討したことがありますか。（選択は1つ）

- 1. 解体を検討したことがある
- 2. 解体が決定している
- 3. 検討したことがない



問 20 町内会・自治会の会合やイベントで活用する施設はどれですか。  
（あてはまる欄すべてを選択）



問 20-1 問 20 で「1～3」、「5」と答えた方に。施設を活用する頻度を教えてください。  
 (選択は1つ)

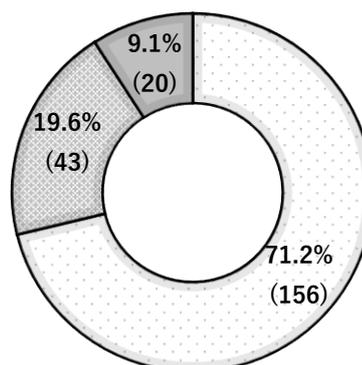
- 1. 週に1回以上
- 2. 月に1回以上
- 3. 年に1回以上



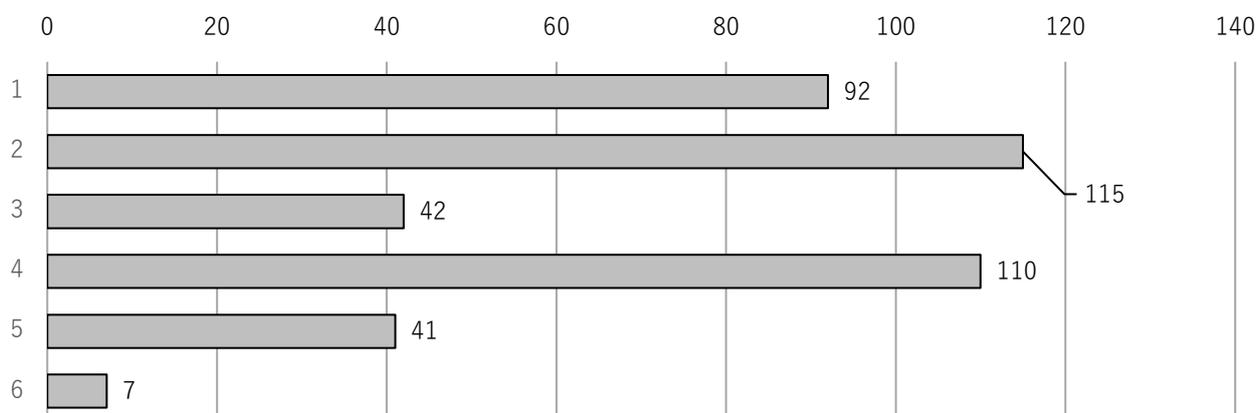
#### V 町内会・自治会地区連合会について

問 21 貴団体は地区連合会（町内会・自治会同士の連携と相互の親睦・発展を目的とした  
 連合組織。市内 10 地区で組織している。）に加入していますか。（選択は1つ）

- 1. 加入している
- 2. 加入していない
- 3. わからない

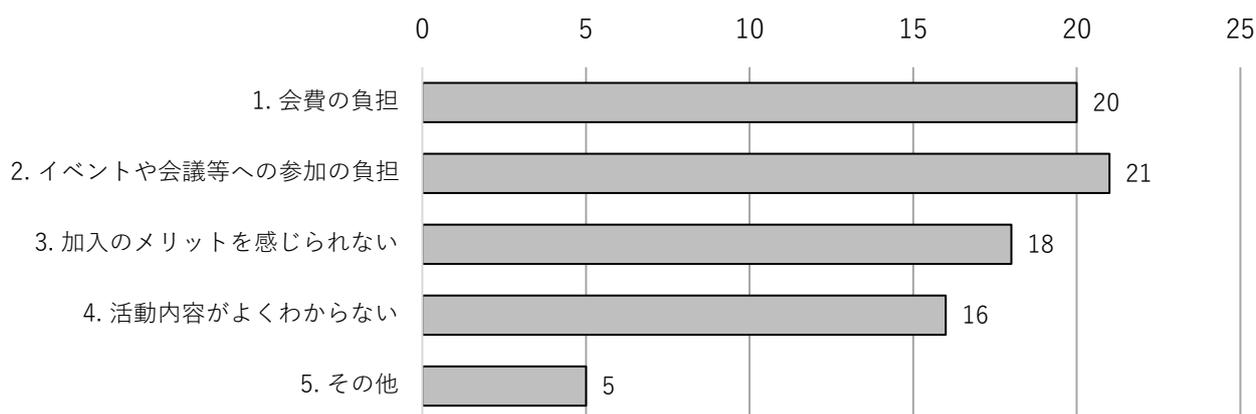


問 21-1 問 21 で「1」と答えた方に。地区連合会に加入するメリットは何だと考えていますか。(あてはまる欄すべてを選択)



No.	選択肢
1	市からの情報を迅速に得ることができる
2	地区内での情報共有ができる
3	組織運営に関するノウハウを共有できる
4	他の町内会・自治会との交流機会がある
5	地区単位の広域的な活動ができる（大規模イベントや道路の速度規制強化など）
6	その他

問 21-2 問 21 で「2」と答えた方に。地区連合会に加入していない理由は何ですか。(あてはまる欄すべてを選択)



### 3. 調査票

次ページ以降に記載

## 町内会・自治会に関するアンケート

### ご協力をお願い

町内会・自治会長の皆様には、平素から市政にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。町田市では、持続可能な地域社会をつくり、地域ぐるみで見守り合い、助け合える場づくりを目指すため、法政大学と共同で地域コミュニティに関する研究を行っております。この研究の一環として、市の地域コミュニティの中心的な役割を担う町内会・自治会長の皆様を対象に、町内会・自治会における現状や課題をお伺いするアンケートを実施することになりました。皆様からご回答いただきました内容につきましては、本研究の貴重な資料として活用させていただきます。

お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本アンケートにご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

2025年9月

町田市長 石坂 丈一

#### <回答方法について>

回答は「郵送」または「インターネット」のいずれかの方法で行うことができます。

##### ①郵送で回答する場合

本アンケートに回答をご記入いただき、同封いたしましたアンケート返信用封筒に入れて期限までにお近くのポストへご投函ください。

##### ②インターネットで回答する場合

パソコンまたはスマートフォン、タブレットで、下記の(1)、(2)いずれかの方法で回答フォームにアクセスし、期限までに回答を入力、送信してください。

(1) 2次元コードを読み取り回答フォームにアクセス



(2) URLを直接入力し、回答フォームにアクセス

URL : <https://forms.office.com/r/6Q5XCaz6gQ>



**回答期限 : 2025年10月10日(金)まで**

【 問合せ先 】

町田市市民部市民協働推進課

〒194-8520 東京都町田市森野 2-2-22

T E L : 042 (724) 4362

F A X : 050 (3085) 6517

## ■ 回答に際してのお願い

- ▶ご自身の回答内容を控えておきたい方は、事前にメモや画面のスクリーンショット等の方法で保存してください。
- ▶アンケートをお送りした町内会・自治会長のご本人様がお答えください。
- ▶回答は、おおむね最近1年間の状況でお答えください。
- ▶回答のご記入は、ボールペンまたは鉛筆をお使いください。
- ▶回答は質問ごとに、選択肢からお選びください（一部、自由記述があります）。
- ▶選んでいただく数は、「1つだけ」、「いくつでも」等と指定されています。  
指定数よりも多く選択された場合、集計上無効となります。
- ▶選択肢「その他」を選んだ場合は、枠内に具体的な内容をご記入ください。
- ▶回答に迷う場合は、お考えにできるだけ近いものをお選びください。
- ▶回答の記入方法は、郵送回答では選択肢の番号に○印を記入し、インターネット回答では選択肢をクリックして（押して）ください。
- ▶回答を修正する場合は、郵送回答では○印を二重線で消し、インターネット回答では再度、選択肢を選び直してください。

**①** 団体の概要・現状について

1. 問 1-1 貴団体の名称をご入力ください。  
(例：〇〇町内会)

回答を入力してください

2. 問 1-2a-1 会長の任期はありますか。

A あり  
 B なし

3. 問 1-2a-2 会長の任期は何年ですか。  
(年数をご入力ください)

値は数値にする必要があります

4. 問 1-2a-3 会長の再任の制限はありますか。

A あり  
 B なし

更新ボタン は使用しないでください。

選択肢をクリックすると印が付きます。

正常に動かなくなるため、ブラウザやスマートフォンの『<』(戻る)、『>』(進む)は使用しないでください。

**②** 戻る 送信

パスワードを記載しないでください。 [不正使用を報告する](#)

回答が終了したら再開部の「送信」をクリックしてください。回答が送信されます。  
※送信後は、修正・再回答はできません。

**③** 回答が送信されました。

この画面が表示されれば回答終了です。



問6 会長、その他役員の手当の支給方法についてそれぞれ該当する以下の番号をお答えください。(あてはまる番号すべてを記入)

- 1 現金で支払っている
- 2 商品券、クオカードなどの形で謝礼を支払っている
- 3 支払っていない (→問7へ)
- 4 その他 ( ) (→問6-1へ)

問6-1へ

回答欄	記入例	会長	その他役員
		1、2	

(問6で「1」、「2」、「4」と答えた方に)

問6-1 会長やその他役員の手当の額(年額)についてそれぞれ該当する以下の番号をお答えください。(あてはまる番号1つを記入)

- 1 1,000円未満
- 2 1,000円以上5,000円未満
- 3 5,000円以上1万円未満
- 4 1万円以上3万円未満
- 5 3万円以上5万円未満
- 6 5万円以上

回答欄	記入例	会長	その他役員
		3	

問7 貴団体では未加入者へどのような方法で加入の呼びかけをしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- 1 チラシ・広報紙等の配布(ポスティング等)
- 2 勧誘ポスターの掲示による呼びかけ(掲示板等)
- 3 ホームページやSNS等による呼びかけ
- 4 転入時に個別訪問による呼びかけ
- 5 町内会・自治会未加入者に個別訪問で呼びかけ
- 6 盆踊りや運動会等のイベント・事業の中での呼びかけ
- 7 賃貸マンション・アパートの家主を通じて呼びかけ
- 8 会員を通じて呼びかけ
- 9 呼びかけはしていない
- 10 その他 ( )

問8 町内会・自治会からの情報を会員に伝達するときにどのような手段を使っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 戸別配布
- 2 回覧板を使用した回覧
- 3 掲示板（貼り紙）
- 4 電話連絡網
- 5 町内会・自治会のホームページ
- 6 eメール
- 7 SNS（いちのいち、LINE等）の利用
- 8 町内会・自治会の広報紙
- 9 その他（ )

## II 活動状況について

問9 貴団体では、どのような活動を行っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

### ●住環境について

- 1 地域の清掃や美化（草刈り等）
- 2 ごみ収集・処理
- 3 地域トラブルの調整、相談（騒音等）

### ●生活安全の確保

- 4 防災（防災訓練等）
- 5 防犯（パトロール等）
- 6 交通安全

### ●福祉への支援

- 7 乳幼児、子育ての保育支援
- 8 男女共同参画の支援
- 9 高齢者の支援
- 10 障がい者の支援
- 11 児童虐待の通報・相談
- 12 移動支援（買い物・通院支援）

### ●教育への支援

- 13 子どもの教育の支援
- 14 青少年健全育成地区委員の支援

### ●公共・共同施設関係

- 15 掲示板の管理
- 16 集会施設の管理
- 17 生活道路、街灯、防犯カメラの管理
- 18 公園の維持・管理

### ●親睦・文化活動・健康づくり

- 19 祭りの実施
- 20 スポーツイベントや文化活動
- 21 慶弔関係（敬老・入学・お悔やみ）
- 22 健康づくり活動（ラジオ体操等）
- 23 国際交流

### ●その他

- 24 回覧業務
- 25 街づくり（景観・建築等）
- 26 その他

( )

問10 会員から役員に、困りごとや苦情等の相談はどの程度寄せられますか。

(〇は1つ)

- |            |   |                |
|------------|---|----------------|
| 1 ほぼ毎日1件以上 | } | <u>問10-1へ</u>  |
| 2 週に1件以上   |   |                |
| 3 月に1件以上   |   |                |
| 4 年に1件以上   |   |                |
| 5 寄せられていない |   | <u>(→問11へ)</u> |

(問10で「1」、「2」、「3」、「4」と答えた方に)

問10-1 その相談はどのような内容ですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1 近隣トラブル
- 2 家族関係(相続を除く)
- 3 相続
- 4 生活環境関係
- 5 防犯・安全
- 6 イベントや地域活動について
- 7 福祉・健康
- 8 行政サービス
- 9 その他 ( )

問11 貴団体が活動する中で、現在悩んでいること、課題に思っていることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに〇)

- 1 役員等を担える人が少ない(役員不足)
- 2 会長等役員の負担が大きい
- 3 あて職(役職に就くと自動的に他の職務も兼務すること)が多く負担が大きい
- 4 未加入者や退会者数の増加 (→問11-1へ)
- 5 活動場所の不足
- 6 イベントや事業等の活動が負担になっている
- 7 活動資金の不足
- 8 会員の活動に対する関心が薄い
- 9 他団体との連携が弱い
- 10 情報発信が十分でない
- 11 運営方法(会議の進行方法、情報共有、会費の収集方法等)
- 12 行政からの依頼が多い(回覧業務、イベントの周知・出席等)
- 13 課題はない
- 14 その他 ( )

**(問 1 1で「4」と答えた方に)**

問 1 1 - 1 未加入者・退会者数の増加の原因は何だと考えていますか。

**(あてはまるものすべてに○)**

- 1 会費が負担
- 2 人間関係のしがらみ
- 3 加入のメリットを感じられない
- 4 役員を担いたくない
- 5 活動に参加する時間がない
- 6 活動に理解・関心がない
- 7 高齢で、活動に参加できない
- 8 その他 ( )

問 1 2 町内会・自治会に加入するメリットはどのような点だと考えていますか。

**(あてはまるものすべてに○)**

- 1 近隣の方と顔見知りになれる
- 2 家の周辺にある施設の場所や使い方などがわかる
- 3 イベント等に参加することで、地域の一員として実感がもてる
- 4 市からの情報を回覧等を通じて知ることができる
- 5 町内会・自治会の会員として連帯感をもって防犯対策ができる
- 6 町内会・自治会の会員として連帯感をもって防災対策ができる
- 7 生活の困りごと（道路の問題等）を市に伝えることができる
- 8 特にない
- 9 その他 ( )

### Ⅲ 他団体との協力・連携について

問 1 3 貴団体は、これまでに他団体と協力したことがありますか。(〇は1つ)

- 1 協力したことがある (→問 1 3 - 1へ)
- 2 協力したことがない (→問 1 3 - 2へ)

(問 1 3で「1」と答えた方に)

問 1 3 - 1 1～13の団体について、協力したことがある分野 A～D にそれぞれ〇をしてください。(あてはまる欄すべてに〇)

		A : 人的協力 (イベント参加、スタッフ)	B : 物的協力 (物品の貸し借り、場所の提供)	C : 金銭的 協力 (資金援助)	D : 情報的 協力 (広報、ノウハウの提供)
	記入例	A	ⓑ	ⓒ	D
1	他の町内会・自治会	A	B	C	D
2	P T A・青少年健全 育成地区委員会	A	B	C	D
3	民生委員・児童委員	A	B	C	D
4	保育園・幼稚園	A	B	C	D
5	小中学校	A	B	C	D
6	その他の教育機関	A	B	C	D
7	消防団	A	B	C	D
8	高齢者 支援センター	A	B	C	D
9	社会福祉協議会 (福祉〇ごとサポ ートセンター)	A	B	C	D
1 0	その他の福祉機関	A	B	C	D
1 1	地区協議会	A	B	C	D
1 2	商店会・企業	A	B	C	D
1 3	NPO ・地域活動団体	A	B	C	D

その他（自由記述）

[ ]

**（問13で「1」、「2」と答えた方に）**

問13-2 他団体と協力しあっていくうえで、主にどのようなことを他団体に期待しますか。最も重要だと思われることを選びください。**（○は1つ）**

- 1 人的協力（イベント参加、スタッフ）
- 2 物的協力（物品の貸し借り、場所の提供）
- 3 金銭的協力（資金提供）
- 4 情報的協力（広報、ノウハウの提供）
- 5 その他（ )

問14 貴団体の活動をさらに活発なものにしていくために、町内会・自治会と他団体とが協力し合うことが必要だと思いますか。**（○は1つ）**

- 1 おおいに必要である
  - 2 ある程度必要である
  - 3 どちらともいえない
  - 4 あまり必要でない
  - 5 全く必要でない
- 問14-1へ
- 問15へ

**（問14で「1」、「2」、「3」と答えた方に）**

問14-1 今後どのような分野で、協力し合っていくことが必要だと思いますか。

**（あてはまるものすべてに○）**

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1 地域の清掃や美化（草刈り等） | 10 公共・共同施設の管理（公園等） |
| 2 ごみ収集・処理        | 11 祭り・イベントの実施      |
| 3 防災（防災訓練等）      | 12 健康づくり（ラジオ体操等）   |
| 4 防犯（パトロール等）     | 13 空き地・空き家         |
| 5 交通安全           | 14 移動支援（買い物・通院の支援） |
| 6 子育て支援          | 15 多世代交流           |
| 7 高齢者の支援         | 16 その他             |
| 8 障がい者の支援        | ( )                |
| 9 居場所づくり         |                    |

問15 貴団体の存続についてどのように考えていますか。現在のお考えに最も近いものをお選びください。(〇は1つ)

- 1 存続したいと考えている
- 2 休会を検討している、または検討したことがある
- 3 解散を検討している、または検討したことがある
- 4 近隣の町内会・自治会との統合を検討している、または検討したことがある

#### IV 集会施設（町内会館、自治会館等）について

問16 集会施設を保有していますか。(〇は1つ)

- 1 保有している (→問17へ)
- 2 保有していない (→問20へ)

(問16で「1」と答えた方に)

問17 修繕資金を定期的に積み立てていますか。(〇は1つ)

- 1 積み立てている
- 2 積み立てていない

(問16で「1」と答えた方に)

問18 修繕資金は十分に確保できていますか。(〇は1つ)

- 1 確保できている
- 2 確保できていない

(問16で「1」と答えた方に)

問19 施設の維持管理が大変難しい等の理由で集会施設の解体を検討したことがありますか。(〇は1つ)

- 1 解体を検討したことがある
- 2 解体が決定している
- 3 検討したことがない

(問16で「1」、「2」と答えた方に)

問20 町内会・自治会の会合やイベントで活用する施設はどれですか。

(あてはまるものすべてに〇)

- 1 貴団体の集会施設
- 2 近隣の町内会・自治会の集会施設
- 3 市民センターやコミュニティセンターなどの公共施設
- 4 活用することはない (→問21へ)
- 5 その他 ( ) (→問20-1へ)

問20-1へ

**(問20で「1」、「2」、「3」、「5」と答えた方に)**

問20-1 施設を活用する頻度を教えてください。(○は1つ)

- 1 週に1回以上
- 2 月に1回以上
- 3 年に1回以上

**V 町内会・自治会地区連合会について**

問21 貴団体は地区連合会(町内会・自治会同士の連携と相互の親睦・発展を目的とした連合組織。市内10地区で組織している。)に加入していますか。(○は1つ)

- 1 加入している(→問21-1へ)
- 2 加入していない(→問21-2へ)
- 3 わからない

**(問21で「1」と答えた方に)**

問21-1 地区連合会に加入するメリットは何だと考えていますか。

**(あてはまるものすべてに○)**

- 1 市からの情報を迅速に得ることができる
- 2 地区内での情報共有ができる
- 3 組織運営に関するノウハウを共有できる
- 4 他の町内会・自治会との交流機会がある
- 5 地区単位の広域的な活動ができる(大規模イベントや道路の速度規制強化など)
- 6 その他( )

**(問21で「2」と答えた方に)**

問21-2 地区連合会に加入していない理由は何ですか。

**(あてはまるものすべてに○)**

- 1 会費の負担
- 2 イベントや会議等への参加の負担
- 3 加入のメリットを感じられない
- 4 活動内容がよくわからない
- 5 その他( )



